

別冊①

熊本県における平成の市町村合併検証報告書
アンケート・ヒアリング関係資料集

《目次》

I	アンケートの全体概要	・・・1
II	アンケート集計結果	・・・2
	1 合併市町村アンケート集計結果	・・・3
	2 非合併市町村アンケート集計結果	・・・10
	3 合併市町村の住民アンケート集計結果	・・・16
	4 非合併市町村の住民アンケート集計結果	・・・25
	5 地域団体アンケート集計結果	・・・33
III	アンケート基礎資料	・・・42
	1 市町村合併に関するアンケート回答票	・・・42
	2 住民アンケート対象者数の算定基礎資料	・・・82
	3 アンケート集計一次データ	・・・84
	・合併市町村の住民からの回答集計表	・・・84
	・非合併市町村の住民からの回答集計表	・・・90
	・地域団体からの回答集計表	・・・93
	4 回帰分析データ	・・・98
IV	ヒアリングの全体概要	・・・101
V	ヒアリング結果	・・・102
	1 合併市町村の主な意見	・・・103
	2 非合併市町村の主な意見	・・・104
	3 商工会・商工会議所の主な意見	・・・105
	4 JAの主な意見	・・・106
	5 自治会等の主な意見	・・・107
	6 地域審議会・地域自治区・合併特例区の主な意見	・・・109

I アンケートの全体概要

調査対象者の区分		居住地 (所在地)	対象者数	回答数	回収率	
行政 45 団体	市町村	合併市町村	17 団体	17 団体	100%	100%
		非合併市町村	28 団体	28 団体	100%	
住民 3,000 人	住民	合併市町村	2,200 人	1,242 人	56.5%	55.3%
		非合併市町村	800 人	418 人	52.3%	
地域団体 193 団体 延べ 200 団体	商工会等 53 団体	合併市町村	25 団体	25 団体	100%	94.0%
		非合併市町村	28 団体	25 団体	89.3%	
	JA 14 団体	合併市町村	13 団体	11 団体	84.6%	
		非合併市町村	8 団体	5 団体	62.5%	
	自治会等 94 団体	合併市町村	38 団体	37 団体	97.4%	
		非合併市町村	56 団体	54 団体	96.4%	
	地域審議会	合併市町村	26 団体	26 団体	100%	
	地域自治区	合併市町村	4 団体	3 団体	75%	
合併特例区	合併市町村	2 団体	2 団体	100%		
対象者合計			3,245 団体・人	1,893 団体・人	58.3%	

Ⅱ アンケート集計結果

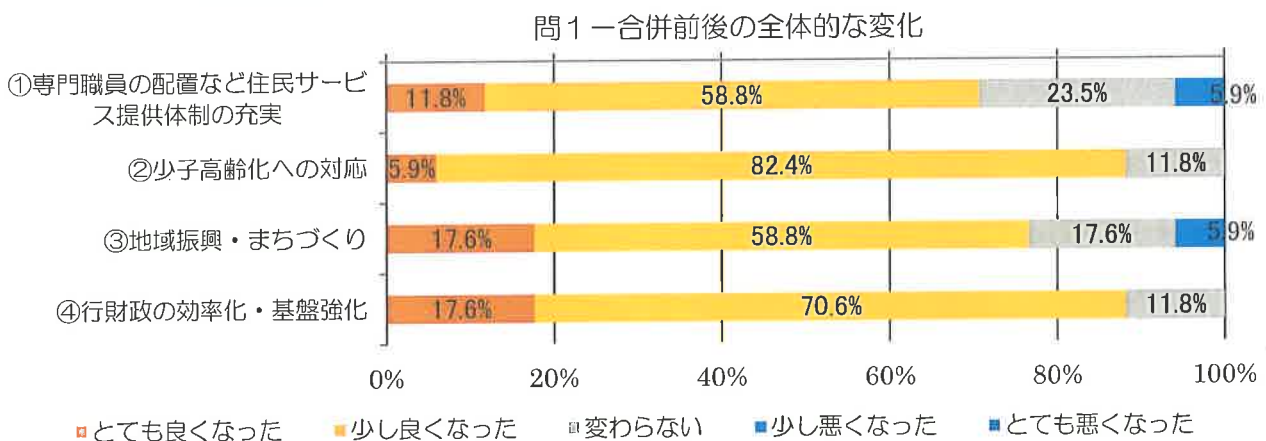
Ⅱ-1. 合併市町村アンケート集計結果（単純集計）

I 調査の概要

- 1 調査時期 : 平成26年6月2日（月）～6月25日（水）
- 2 調査対象者 : 合併市町村 17団体
- 3 有効回答者数 : 17団体（回収率100%）

Ⅱ 調査結果の概要

問1 貴市町村において、次の取組みが、市町村合併の前後でどのように変化したか、貴市町村の考えに一番近いものを、次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。



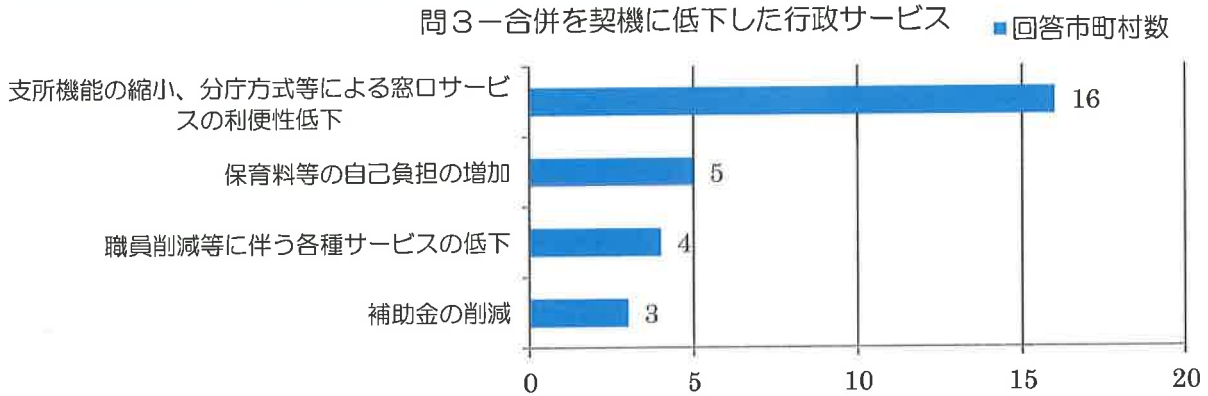
問2 合併を契機に、住民サービスの水準（住民の利便性）が向上したと思う行政サービスのうち、主なもの3つについて、サービスの種類と向上の内容をご記入ください。



【具体例】

- ・ 体育施設、図書館、保健福祉センターなど、合併市町村内すべての公共施設の利用が可能となり、利用者の選択の幅が広がった。
- ・ 社会福祉士、保健師、ケアマネジャーを配置した地域包括支援センターを設置することにより、きめ細かな対象者の支援に取り組んできた。
- ・ 戸籍や住民票、各種証明などの受け取りや期日前投票が市内の本庁・支所で行えるなど、利便性が向上している。窓口業務の開庁時間を延長した。

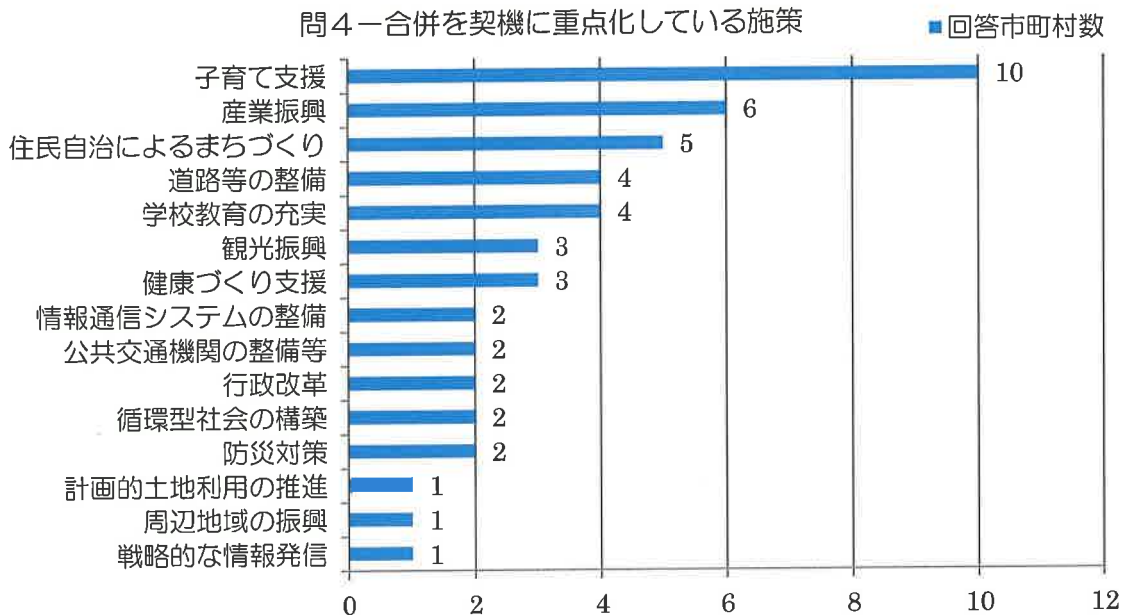
問3 合併を契機に、住民サービスの水準（住民の利便性）が低下したと思う行政サービスのうち、主なもの3つについて、その種類、内容及び低下した理由をご記入ください。



【具体例】

- ・事務の効率化のため本庁に集約した結果、支所に専門知識を有する職員を配置しておらず、突発的な個別事案に対して初動の現場対応が遅れることがある。
- ・旧市町村間における住民負担の均一化を図ったため、一部住民の保育料等負担が増えた。
- ・職員が減る一方で業務は増えており、合併前より道路管理が行き届かなくなった。

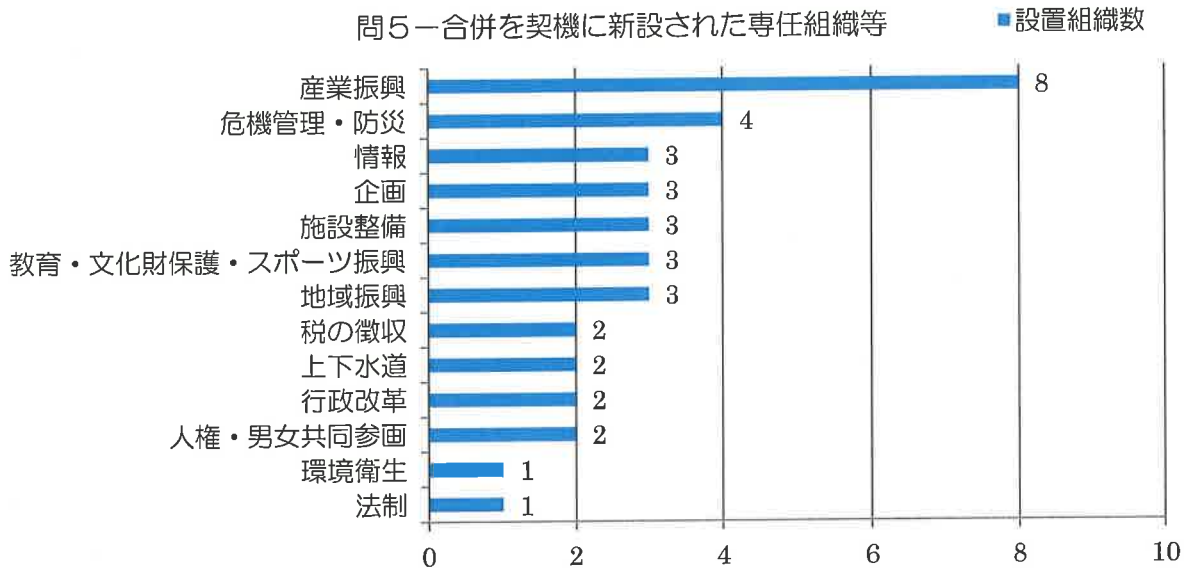
問4 合併を契機に、重点化を図っている施策について、その施策名、重点化した理由及び内容についてご記入ください。



【具体例・理由】

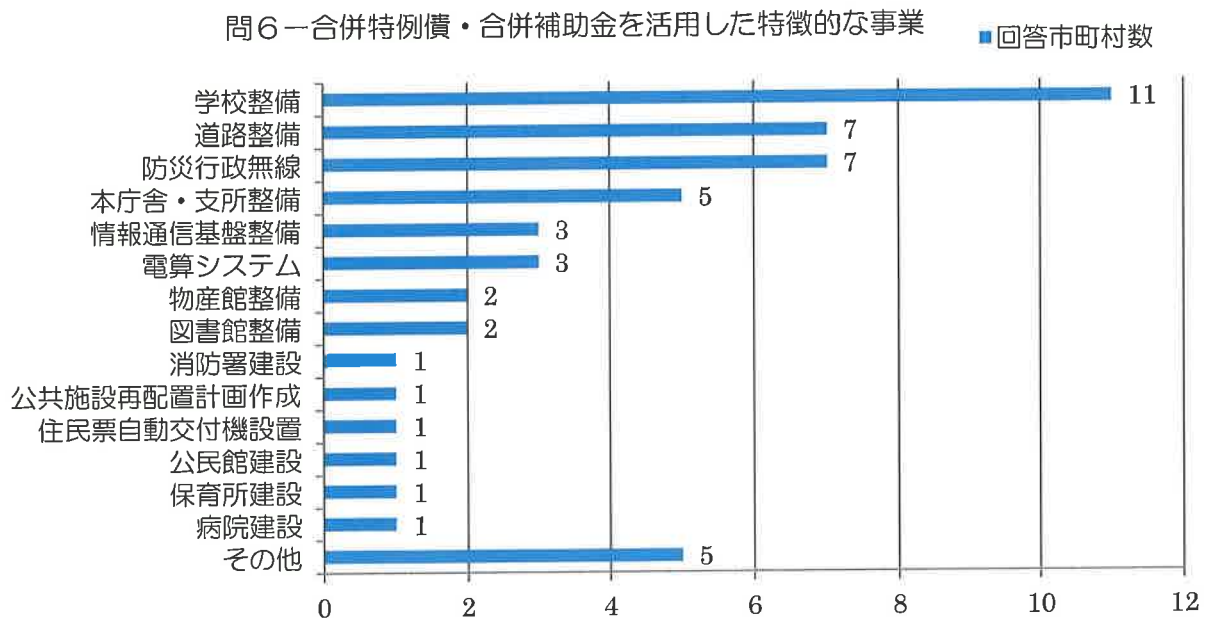
- ・若者の定住促進や人口増加に向けた子育て支援に力を入れている市町村が多い。具体的には、合併で強化された行財政基盤を生かし、子ども医療費助成の対象年齢引上げ、子育ての相談窓口の相談体制の充実、多子世帯への保育料軽減等に取り組まれている。
- ・産業振興では、農産物の販路拡大や商品開発、企業誘致、新産業の創出等が重点施策として挙げられている。
- ・住民自治によるまちづくりに向け、小学校区単位でのまちづくり協議会の設置、同協議会への助成金交付などにも取り組んでいる。

問5 合併を契機に、新設又は専門化した組織（部・課・係等）で、現在も設置されているものがあれば組織名及びその設置理由についてご記入ください。



・企業誘致やブランド推進に特化した組織のほか、産業振興施策の企画立案を担う部署等も新設されている。防災・危機管理の専任組織の設置も目立つ。

問6 貴市町村で合併後、合併補助金、合併特例債等で行った事業のうち、合併効果を高めるための特徴的な事業について、主なものを3つまで記入してください。



問7 今後現れてくると予想される合併の効果や課題等について、想定されるものがあればご記入ください。

【広域的な地域づくり・まちづくり関係】

- ・合併を機に組織された地区振興会等による地域づくりの進展
- ・中山間地域における過疎化の進行
- ・地域活動をけん引するリーダー的人材の不足、少子高齢化によるマンパワー不足

【住民サービスの充実・維持関係】

- ・支所業務の拡充、コンビニ交付等による住民の利便性の向上
- ・支所業務の縮小に伴う住民サービスの低下
- ・交付税の一本算定、義務的経費増加等による住民サービスの低下
- ・職員減少、専門職員の減少による住民ニーズへの対応ができなくなる
- ・小中学校の規模適正化

【行財政の効率化・基盤強化関係】

- ・交付税の一本算定を見据えた一層の行政改革
- ・公共施設の統廃合、職員削減に伴う職員負担の増加

【その他】

- ・旧市町村の観光資源の連携による観光振興
- ・学校統廃合に伴う跡地活用の課題

問8 貴市町村における行政運営上の課題について、その対応策も含め、「合併が要因であるもの」と「それ以外のもの」に分けて、ご記入ください。

【合併が要因であるもの】

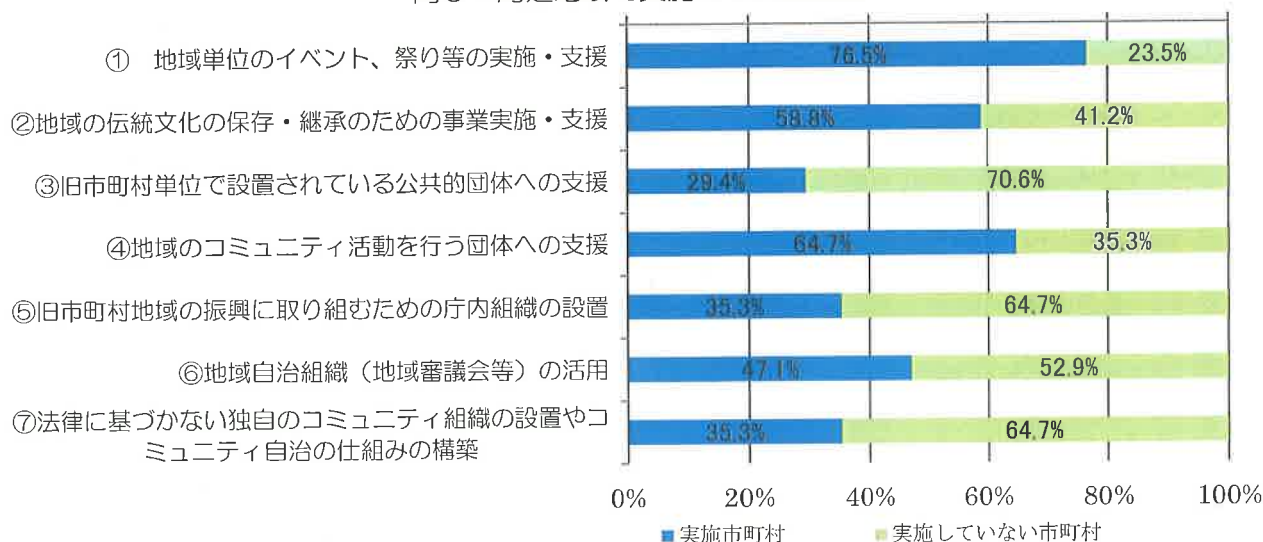
- ・普通交付税の合併算定替の縮減に伴う一層の行財政の効率化
- ・合併により増加した公共施設の維持管理・統廃合等
- ・分庁方式又は支所機能の見直し
- ・公共交通網の再編、生活ごみ収集方法の統一等

【それ以外が要因のもの】

- ・人口減少や過疎化の進行
- ・経済の活性化・地域振興
- ・増大する社会保障費への対応
- ・広大な面積を占める市街化調整区域

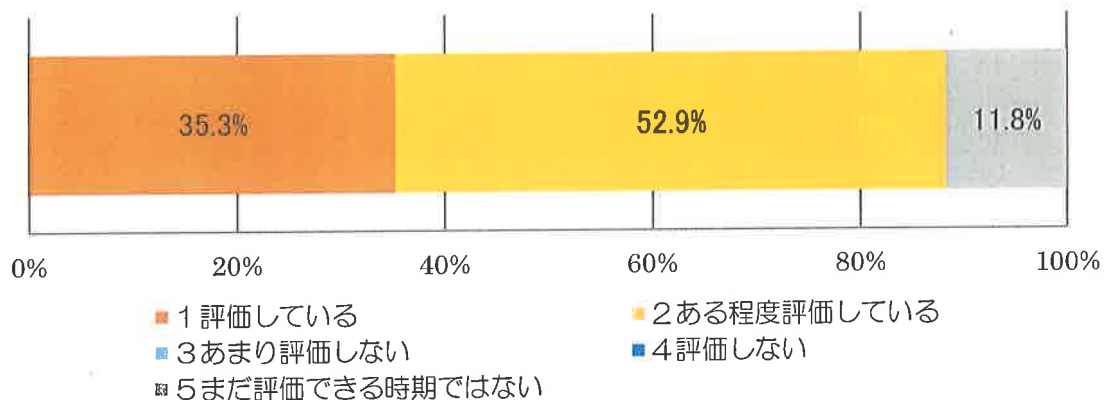
問9 貴市町村において、周辺地域（本庁舎が置かれていない旧市町村等）で実施している地域振興策を次の①～⑧の中からすべて選び、その具体的な内容についてご記入ください。また、平成27年度以降に実施予定の地域振興策があれば、同様に記入ください。

問9ー周辺地域で実施している地域



問10 市町村合併の全体的な評価について、貴市町村の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

問10ー市町村合併の全体的な評価

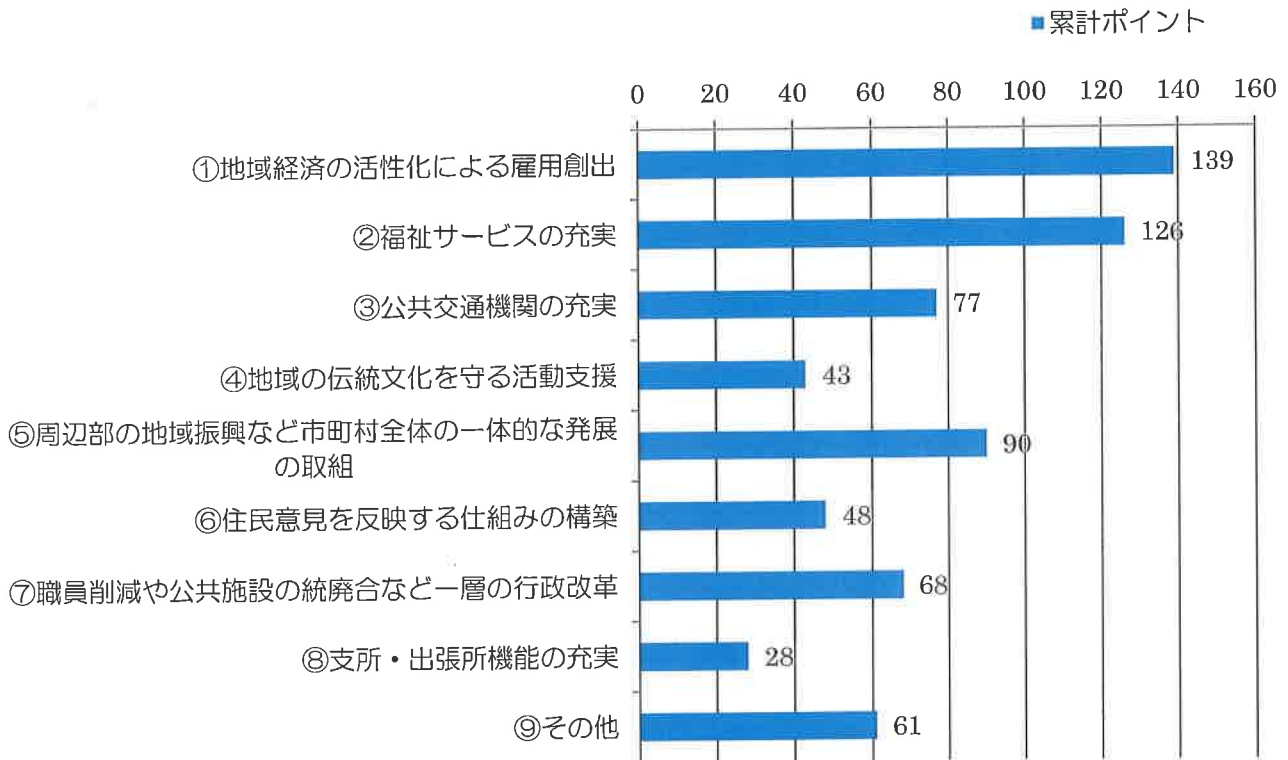


↓
【その理由】

- 合併を評価する理由としては、「職員や議員の削減による行財政の効率化・財政基盤の強化」を挙げる団体が圧倒的に多い。(11団体)
- また、合併補助金や合併特例債の活用による学校耐震化、道路整備等の大型事業が実施できたことを合併効果として多くの団体が挙げている。(4団体)
- 行政体制面では、保健師や土木技師等の充実や国・県との人事交流による職員のスキルアップによる住民サービスの向上も回答されている。(4団体)
- このほか、窓口サービスの充実、観光振興等の広域的な展開、子育て支援等の充実、公共施設の広域利用も合併を評価する理由として挙げられている。
- ただし、多くの合併市町村は、公共施設の有効活用、合併算定替縮減への対応、地域コミュニティの低下等の課題もあるため、「ある程度評価している」を選択している。
- なお、「まだ評価できる時期ではない」の理由としては、合併後8年では良し悪しを判断できない、合併しなかった場合との比較が困難、これから検証を要するといったことが挙げられている。

問11 今後、合併の課題等を踏まえ、重点的に取り組む施策等は何ですか。次の①～⑩の中から該当するものを優先する順番に番号でご記入ください。（貴市町村で重点的に取り組む施策だけをご記入ください。）

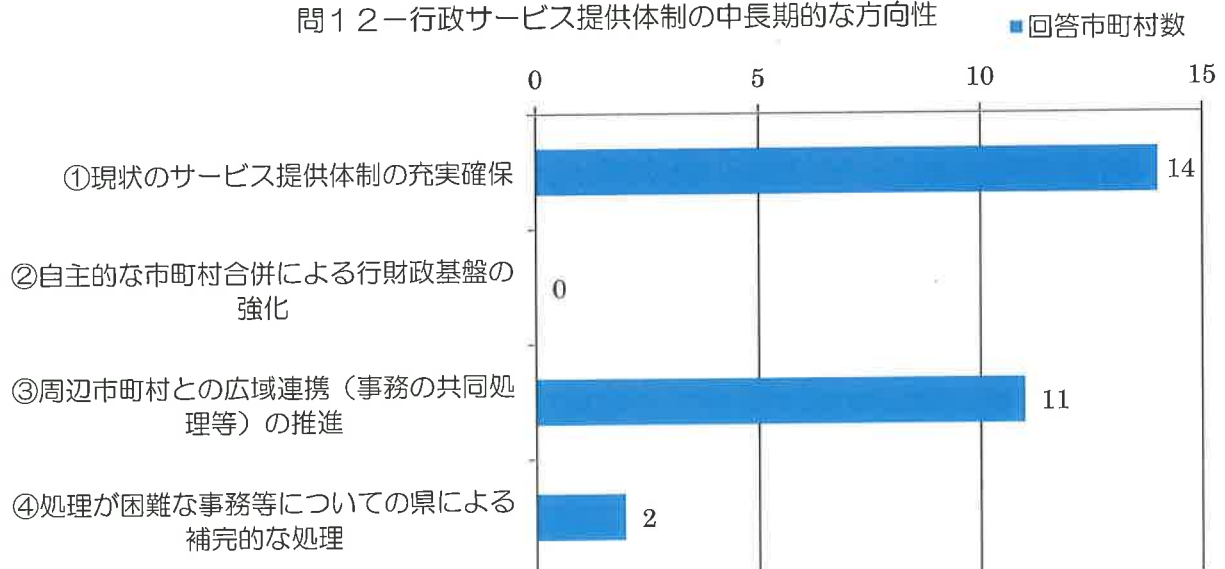
問11－合併市町村における施策の優先度



*累計ポイントは、優先順位1位：10ポイント、2位：9ポイント～10位：1ポイントで算定

問12 今後の貴市町村における行政サービスの提供体制の中長期的（5～10年間程度）な方向性として適当と考えられるものを、次の中から2つまで選び、○を付けてください。

問12－行政サービス提供体制の中長期的な方向性



問13 (問12で「③周辺市町村との広域連携(事務の共同処理等)の推進」に○を付けた市町村は回答してください。)

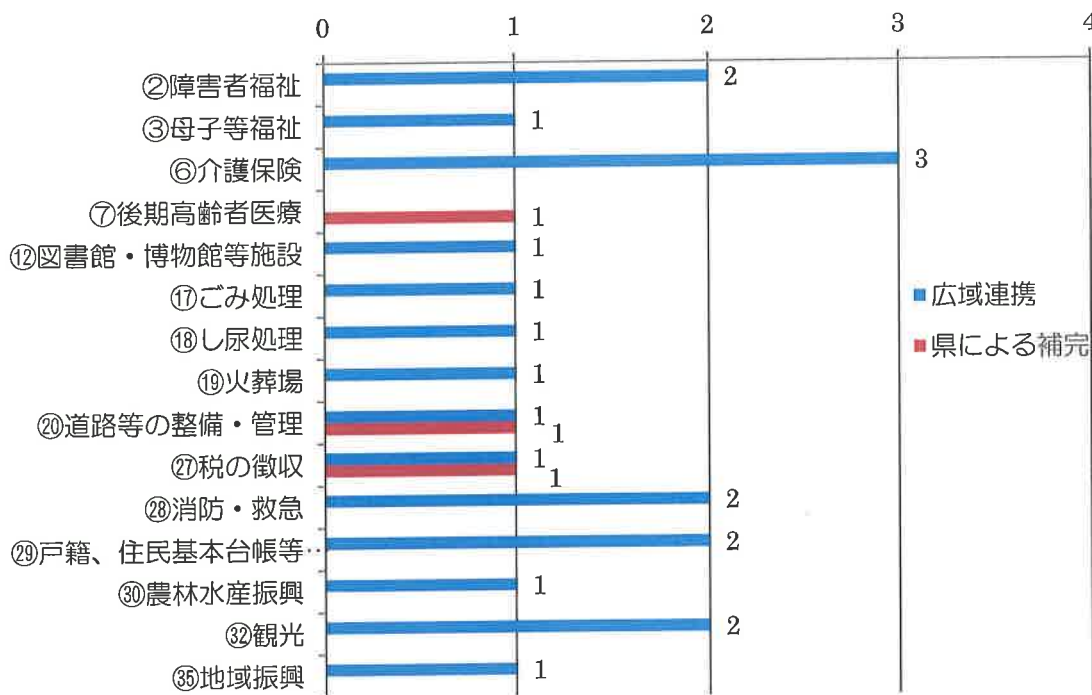
今後、具体的にどのような事務について共同処理を行うことを検討する必要があると考えますか。別紙の事務の種類【一覧】の事務の中から3つまでお選びください。(現在共同処理を行っていない事務に限る。)

問14 (問12で「④処理が困難な事務等についての県による補完的な処理」に○を付けた市町村は回答してください。)

今後、具体的にどのような事務について都道府県が処理することを検討する必要があると考えますか。別紙の事務の種類【一覧】の事務の中から3つまでお選びください。

問13/問14—周辺市町村との広域連携・県による補完的な処理

回答市町村数



問15 合併効果の拡大や合併に伴う課題の解決など今後の市町村の行政運営上の課題解決に向け、国や県に提案や要望したいことがあればご記入ください。

○要望等を記入したすべての市町村(12団体)が、何らかの財政支援を要望している。
具体的な要望は、以下のとおり。

- 普通交付税の合併算定替の段階的な縮減期間の延長
- 合併による広域化等を踏まえた普通交付税の算定方法の見直し
- 合併特例債の発行期間の更なる延長
- 施設解体や跡地利用への補助金、交付金の交付
- 社会保障費の増加、空き家対策、水道事業等に対する国、県の財政支援
- 権限移譲を行う場合の十分な財政措置

○その他には、次のような要望もあった。

- 合併で生じた空き施設の用途変更に係る要件や手続の更なる緩和
- 先進的な行政改革の事例紹介

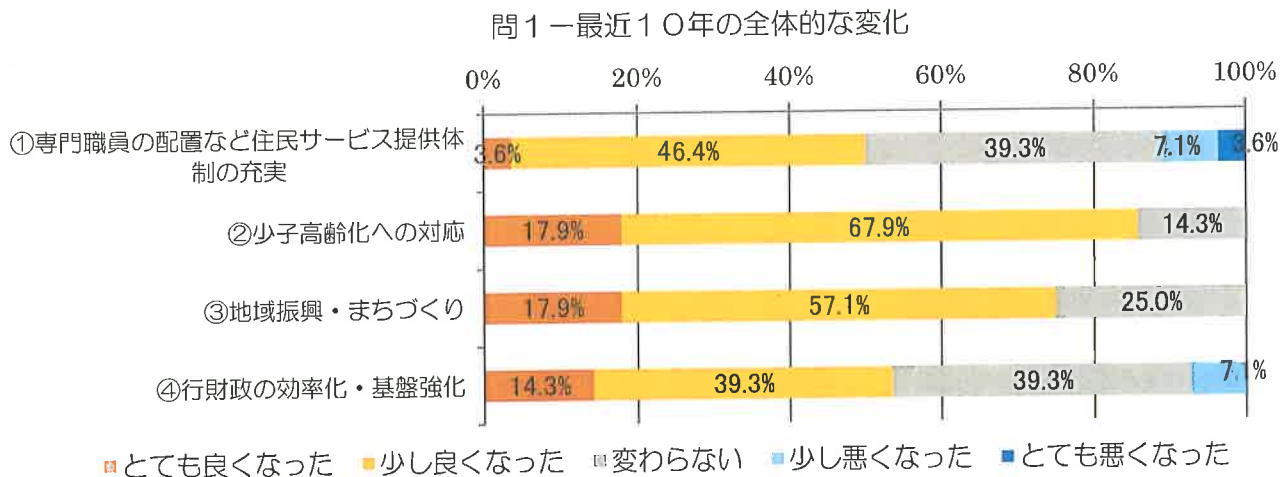
Ⅱ-2. 非合併市町村アンケート集計結果（単純集計）

I 調査の概要

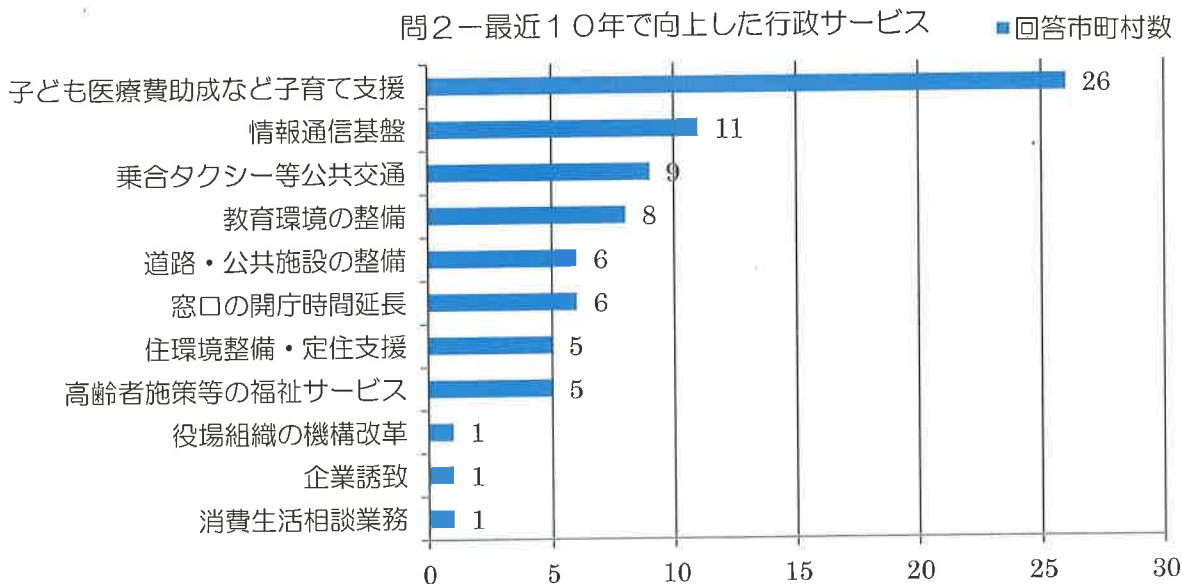
- 1 調査時期：平成 26 年 6 月 2 日（月）～6 月 25 日（水）
- 2 調査対象者：非合併市町村 28 団体
- 3 有効回答者数：28 団体（回収率 100%）

Ⅱ 調査結果の概要

問1 貴市町村において、次の取組みが、平成の市町村合併が行われた後の最近の10年間でどのように変化したか、貴市町村の考えに一番近いものを、次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。



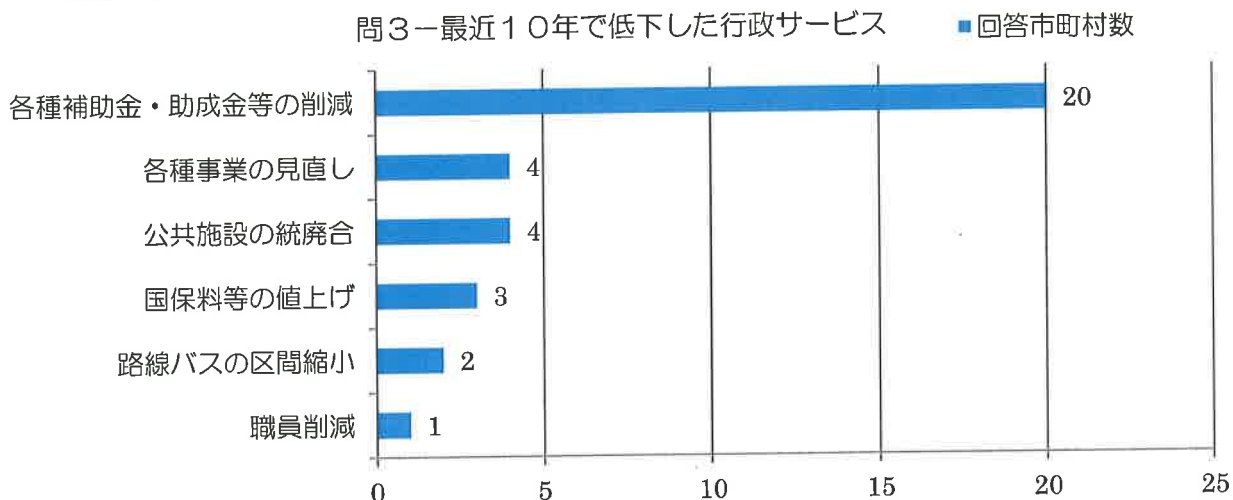
問2 この10年間で、住民サービスの水準（住民の利便性）が向上したと思う行政サービスのうち、主なもの3つについて、サービスの種類と向上の内容をご記入ください。



【具体例】

- ・子育て支援では、子ども医療費助成の対象者年齢上げや出産祝い金の拡充等が多く挙げられている。情報通信基盤は、光ブロードバンド等の整備が挙げられている。

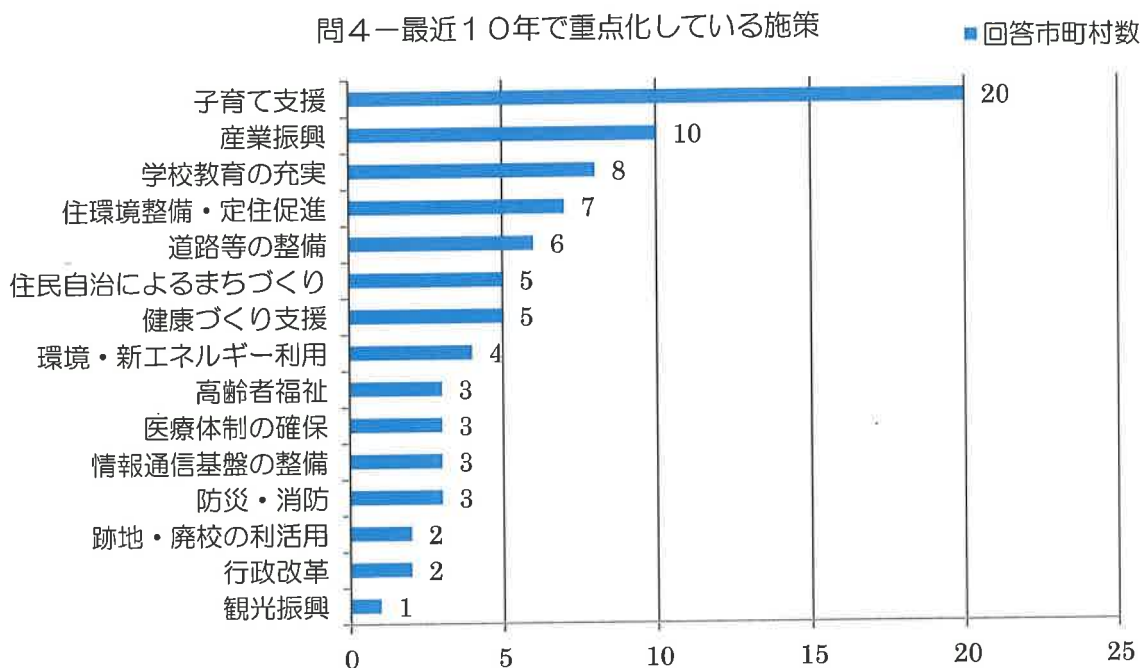
問3 この10年間で、住民サービスの水準（住民の利便性）が低下したと思う行政サービスのうち、主なもの3つについて、その種類、内容及び低下した理由をご記入ください。



【具体例】

- ・ 厳しい財政状況を踏まえ、各種団体への補助金、敬老や出生祝い金の減額や廃止が行われている。また、保育料や国保料、上下水道使用料等の引上げも行われている。
- ・ 各種事業の見直しでは、公共工事の先送りや、単独事業の廃止等が挙げられている。
- ・ 公共施設の統廃合では、小学校の統合や町民広場の閉鎖等が挙げられている。

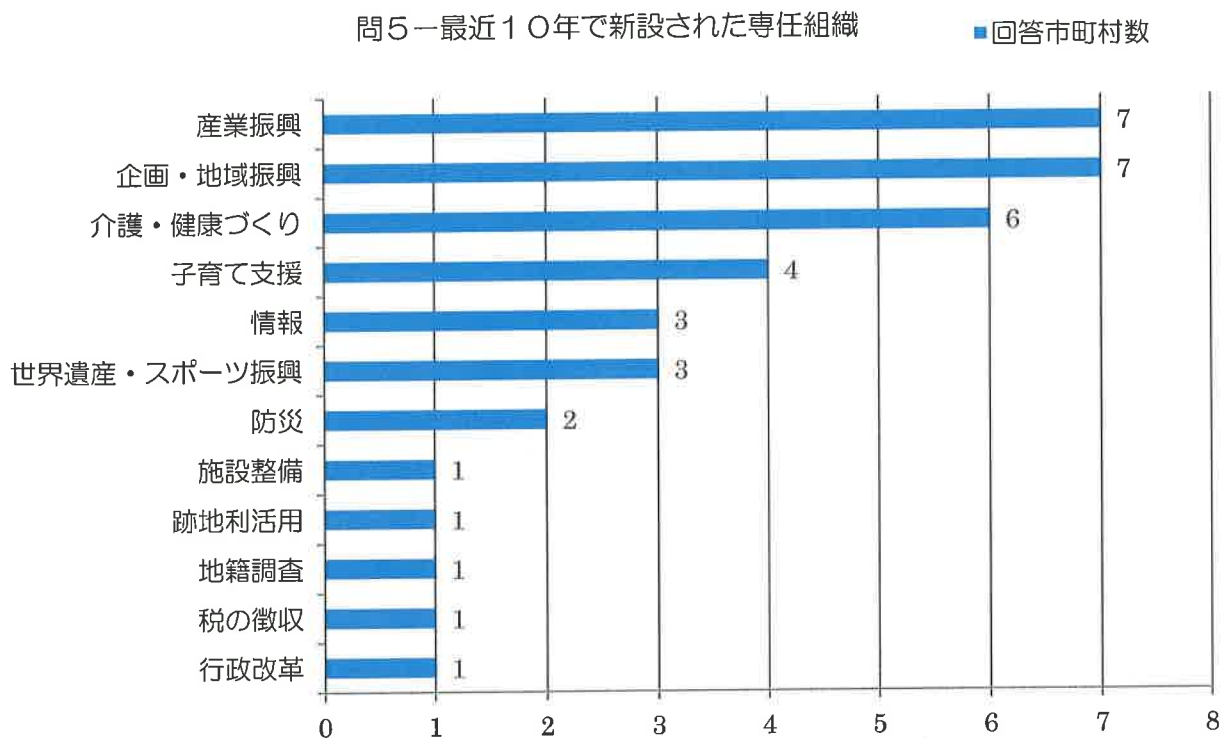
問4 この10年間で、重点化を図っている施策について、その施策名、重点化した理由及び内容についてご記入ください。



【具体例・理由】

- ・ 子育て支援では、子ども医療費助成の対象年齢引上げのほか、熊本都市圏の人口増加地域における保育所整備や放課後児童クラブの増設等が挙げられている。
- ・ 産業振興では、企業誘致や農業振興、農産物のブランド化などが挙げられている。

問5 この10年間で、新設又は専門化した組織（部・課・係等）で、現在も設置されているものがあれば組織名及びその設置理由についてご記入ください。



【具体例】

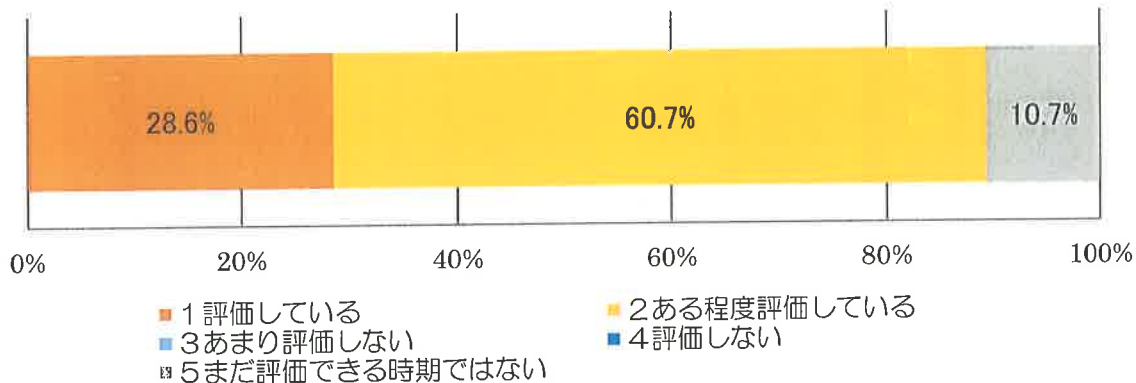
- ・産業振興では、企業誘致や観光振興、農業の6次産業化を行う組織が新設されている。
- ・各分野で専任組織が設置されているが、全体的に課ではなく係や室の設置が多い。

問6 貴市町村における行政運営上の課題について、その要因と対応策も含めて、ご記入ください。

- ・非合併市町村の行政運営上の課題としては、人口減少と少子高齢化を原因としたものが多い。具体的には、社会保障費増加への対応、農林水産業の担い手育成、企業誘致や産業振興による地域活性化、集落の維持等が課題として挙げられている。
- ・また、特徴的なものとしては、非合併市町村の半数以上（15団体）が、職員に関わる課題を挙げている。具体的には、住民ニーズの多様化に対応するための専門職員の不足をはじめ、福祉分野等での業務増大に伴う職員負担の増加、職員不足による時間外勤務の増加、心の病を持つ職員の増加等の現状が述べられ、職員の意識改革やスキルアップ、研修の充実、適正配置等の必要性が挙げられている。
- ・このほか、国民健康保険財政の悪化や公共施設の老朽化対策、一部事務組合の負担金の増加、定住自立圏の形成に向けた連携等が挙げられている。

問7 この10年間、単独自治体として行政運営や行政サービスの提供等を行ってきたことについて、貴市町村の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

問7ー最近10年の行政運営の評価

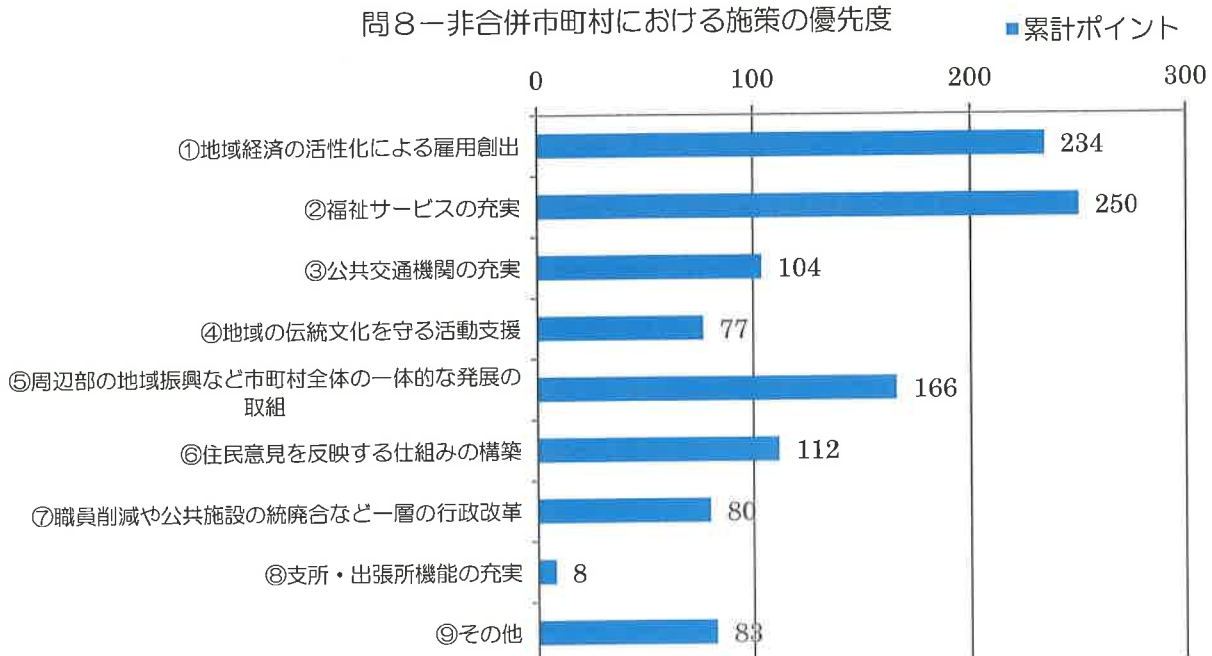


【その理由】

- この10年の行政運営を評価する理由としては、約半数の団体が、「財政状況が厳しい中、行財政改革に取り組みながら、住民サービスの維持・向上を図ってきた」旨を回答している。
- また、小規模自治体であることで住民の声を反映したきめ細かな対応ができていたり、住民との協働によるまちづくりの進展、地域の特性を生かした取組の展開等も挙げられている。熊本都市圏の市町村からは、人口増加、企業進出等といった回答もあっている。

問8 今後、重点的に取り組む施策等は何ですか。次の①～⑩の中から該当するものを優先する順番に番号でご記入ください。（貴市町村で重点的に取り組む施策だけをご記入ください。）

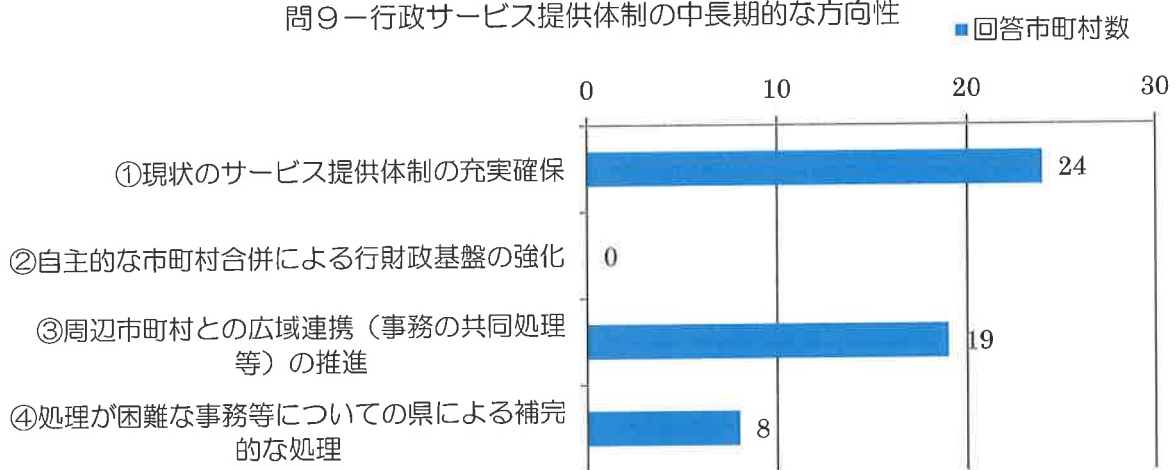
問8ー非合併市町村における施策の優先度



* 累計ポイントは、優先順位1位：10ポイント、2位：9ポイント～10位：1ポイントで算定

問9 今後の貴市町村における行政サービスの提供体制の中長期的（5～10年間程度）な方向性として適当と考えられるものを、次の中から2つまで選び、○を付けてください。

問9—行政サービス提供体制の中長期的な方向性



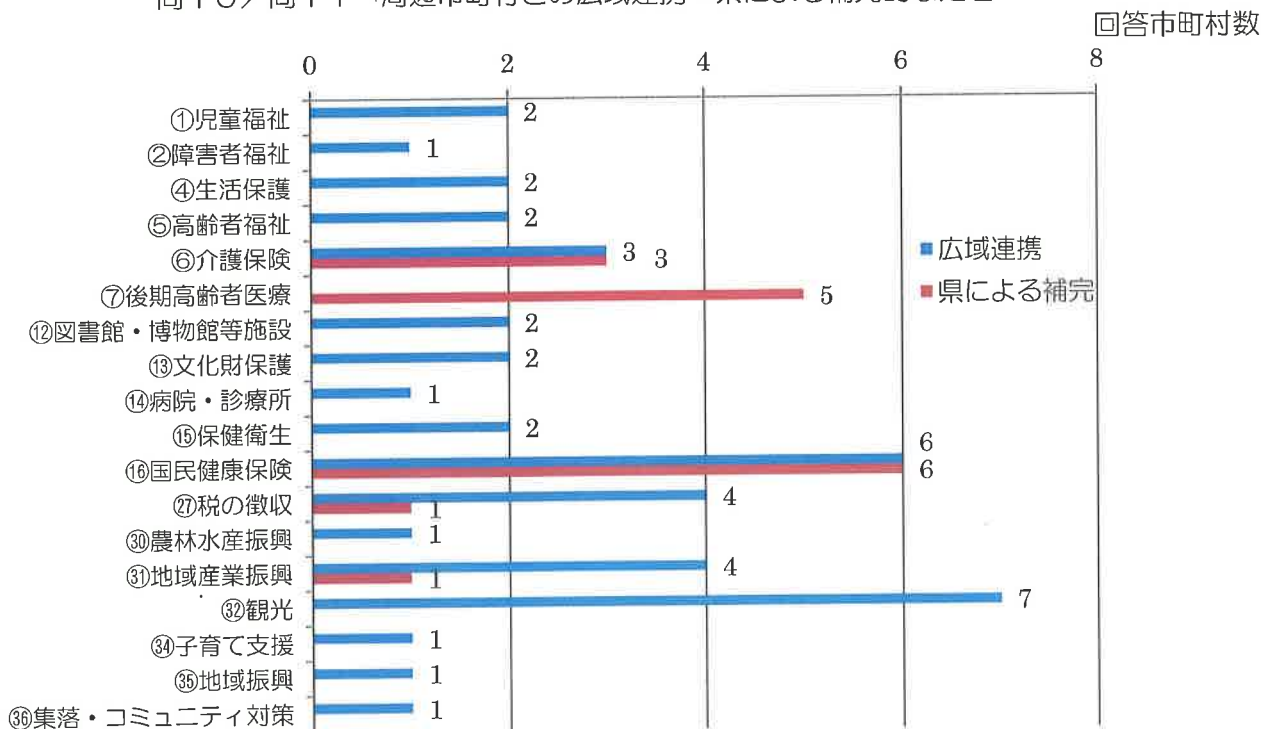
問10 （問9で「③周辺市町村との広域連携（事務の共同処理等）の推進」に○を付けた市町村は回答してください。）

今後、具体的にどのような事務について共同処理を行うことを検討する必要があると考えますか。別紙の事務の種類【一覧】の事務の中から3つまでお選びください。（現在共同処理を行っていない事務に限る。）

問11 （問9で「④処理が困難な事務等についての県による補完的な処理」に○を付けた市町村は回答してください。）

今後、具体的にどのような事務について都道府県が処理することを検討する必要があると考えますか。別紙の事務の種類【一覧】の事務の中から3つまでお選びください。

問10／問11—周辺市町村との広域連携・県による補完的な処理



問12 今後の市町村の行政運営上の課題解決に向け、国や県に提案や要望したいことがあればご記入ください。

○回答のほとんどが国や県に何らかの財政支援を求めるものであり、具体的には以下の要望が挙げられている。

- ・福祉関係経費の増大に伴う国、県の財政支援の拡充
- ・地方分権及び権限移譲に伴う人的支援や財政支援の拡充
- ・行政需要が多い人口急増地域への財政支援
- ・中山間地域への財政支援
- ・教育施設の維持管理への財政支援
- ・地方交付税の確保

○それ以外では、国民健康保険制度に関する要望が多く、制度の抜本改革（国又は県への一元化）を求める意見が複数あった。

○また、頑張っている市町村への重点支援、市町村独自の課題への積極的支援、個別事業の早期実施、少子高齢化に対応した施策や農業振興策の展開を求める意見もあった。

Ⅱ-3. 合併市町村の住民アンケート集計結果（単純集計）

I 調査の概要

1 調査項目

- (1) 市町村合併の前後の行政サービス等の変化について（問2）
- (2) 今後、市町村が力を入れるべき施策について（問3）
- (3) 市町村合併の評価について（問4）
- (4) 市町村等への要望について（問5）

2 調査設計

- (1) 調査時期：平成26年6月13日（金）～7月7日（月）
- (2) 調査対象者：県内在住の満20歳以上の男女2,200人（無作為抽出／郵送法）
- (3) 回収結果：有効回答者数 1,242人（回収率56.5%）

3 調査対象者の抽出

- (1) 調査対象者総数2,200人を単純に人口按分した場合、熊本市民が半数以上を占めるため、合併10年を迎える旧法合併市町村の対象者数の確保に重きを置き、調査対象者2,200人を以下のとおり区分。
 - ① 旧法合併市町村の対象者総数：2,000人
 - ② 熊本市の対象者数：200人（旧法合併市町村の対象者総数の1割）
- (2) 旧法合併市町村の対象者総数2,000人については、合併前の旧市町村毎の20歳以上人口（H22国勢調査）で按分して合併前の旧市町村ごとに対象者数を決定し、その対象者数を合算し、現在の市町村ごとの対象者数を設定。
- (3) 熊本市の対象者数200人については、旧熊本市：100人、旧植木町、旧富合町及び旧城南町：100人に区分。その上で、旧植木町、旧富合町及び旧城南町：100人については、旧市町村毎の20歳以上人口（H22国勢調査）で按分して、旧市町村毎の対象者数を設定。

参考1：市町村毎の回答状況

現市町村	発送数	回答数	回収率	旧市町村	発送数	回答数	回収率
熊本市	200	124	62.0%	旧熊本市	100	66	66.0%
				旧植木町	50	25	50.0%
				旧富合町	15	11	73.3%
				旧城南町	35	22	62.9%
八代市	394	216	54.8%	旧八代市	299	167	55.9%
				旧坂本村	14	11	78.6%
				旧千丁町	21	10	47.6%
				旧鏡町	45	22	48.9%
				旧東陽村	8	4	50.0%
				旧泉村	7	2	28.6%
玉名市	203	102	50.2%	旧玉名市	128	65	50.8%
				旧岱明町	41	20	48.8%
				旧横島町	15	6	40.0%
				旧天水町	19	11	57.9%
天草市	267	137	51.3%	旧本渡市	112	58	51.8%
				旧牛深市	45	19	42.2%
				旧有明町	17	11	64.7%
				旧御所浦町	10	6	60.0%
				旧倉岳町	9	4	44.4%
				旧栖本町	7	4	57.1%
				旧新和町	11	7	63.6%
				旧五和町	29	15	51.7%
				旧天草町	11	4	36.4%
				旧河浦町	16	9	56.3%
山鹿市	164	90	54.9%	旧山鹿市	92	46	50.0%
				旧鹿北町	13	11	84.6%
				旧菊鹿町	20	10	50.0%
				旧鹿本町	24	12	50.0%
				旧鹿央町	15	11	73.3%
菊池市	150	80	53.3%	旧菊池市	76	39	51.3%
				旧七城町	17	10	58.8%
				旧旭志村	15	11	73.3%
				旧泗水町	42	20	47.6%
上天草市	92	44	47.8%	旧大矢野町	46	20	43.5%
				旧松島町	24	14	58.3%
				旧姫戸町	9	3	33.3%
				旧龍ヶ岳町	13	7	53.8%

現市町村	発送数	回答数	回収率	旧市町村	発送数	回答数	回収率
宇城市	183	98	53.6%	旧三角町	27	19	70.4%
				旧不知火町	28	13	46.4%
				旧松橋町	75	40	53.3%
				旧小川町	39	19	48.7%
				旧豊野町	14	7	50.0%
阿蘇市	86	43	50.0%	旧一の宮町	29	14	48.3%
				旧阿蘇町	52	25	48.1%
				旧波野村	5	4	80.0%
合志市	154	81	52.6%	旧合志町	68	39	57.4%
				旧西合志町	86	42	48.8%
美里町	37	25	67.6%	旧中央町	15	10	66.7%
				旧砥用町	22	15	68.2%
和水町	34	24	70.6%	旧菊水町	19	14	73.7%
				旧三加和町	15	10	66.7%
南阿蘇村	36	26	72.2%	旧白水村	13	10	76.9%
				旧久木野村	8	3	37.5%
				旧長陽村	15	13	86.7%
山都町	53	36	67.9%	旧蘇陽町	12	7	58.3%
				旧矢部町	33	23	69.7%
				旧清和村	8	6	75.0%
氷川町	38	23	60.5%	旧竜北町	24	15	62.5%
				旧宮原町	14	8	57.1%
芦北町	60	29	48.3%	旧田浦町	15	7	46.7%
				旧芦北町	45	22	48.9%
あさぎり町	49	25	51.0%	旧上村	15	8	53.3%
				旧免田町	17	9	52.9%
				旧岡原村	8	4	50.0%
				旧須恵村	4	2	50.0%
				旧深田村	5	2	40.0%
無回答		39			39		
合計		1,242			1,242		

参考2：回答者の男女別・年代別の内訳

男女別

	合併市町村人口[20歳以上] (H22 国勢調査)		アンケート回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B)-(A)
男性	517,953	45.8%	511	41.1%	▲4.7
女性	613,905	54.2%	718	57.8%	+3.6
無回答			13	1.0%	
合計	1,131,858	100.0%	1,242	100.0%	

年代別

	県人口[20歳以上] (H22 国勢調査)		アンケート回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B)-(A)
20歳代	179,670	12.3%	97	7.8%	▲4.5
30歳代	217,805	14.9%	141	11.4%	▲3.5
40歳代	212,720	14.5%	141	11.4%	▲3.1
50歳代	253,530	17.3%	210	16.9%	▲0.4
60歳代	245,655	16.8%	283	22.8%	+6.0
70歳代以上	356,669	24.3%	357	28.7%	+4.4
無回答			13	1.0%	
合計	1,466,049	100.0%	1,242	100.0%	

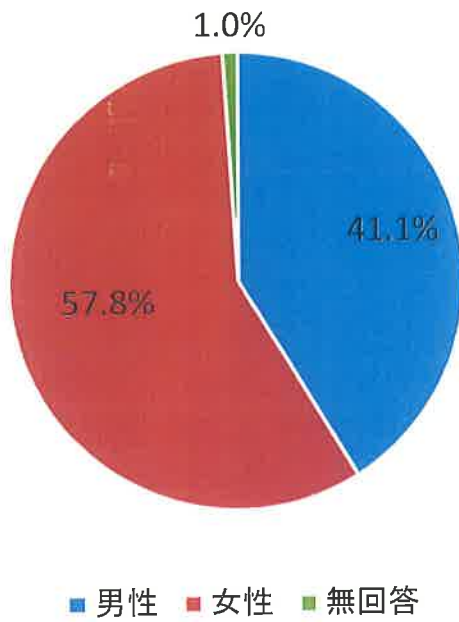
居住市町村別

	合併市町村人口[20歳以上] (H22 国勢調査)		アンケート回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B)-(A)
熊本市	580,495	51.3%	124	10.0%	▲41.3
八代市	107,323	9.5%	216	17.4%	+7.9
玉名市	56,513	5.0%	102	8.2%	+3.2
天草市	74,187	6.6%	137	11.0%	+4.4
山鹿市	45,672	4.0%	90	7.2%	+3.2
菊池市	40,814	3.6%	80	6.4%	+2.8
上天草市	25,077	2.2%	44	3.5%	+1.3
宇城市	50,551	4.5%	98	7.9%	+4.7
阿蘇市	23,686	2.1%	43	3.5%	+1.4
合志市	42,767	3.8%	81	6.5%	+2.7
美里町	9,927	0.9%	25	2.0%	+1.1
和水町	9,557	0.8%	24	1.9%	+1.1
南阿蘇村	9,986	0.9%	26	2.1%	+1.2
山都町	14,802	1.3%	36	2.9%	+1.6
氷川町	10,592	0.9%	23	1.9%	+1.0
芦北町	16,402	1.4%	29	2.3%	+0.9
あさぎり町	13,507	1.2%	25	2.0%	+0.8
無回答			39	3.1%	
合計	1,131,858	100.0%	1,242	100.0%	

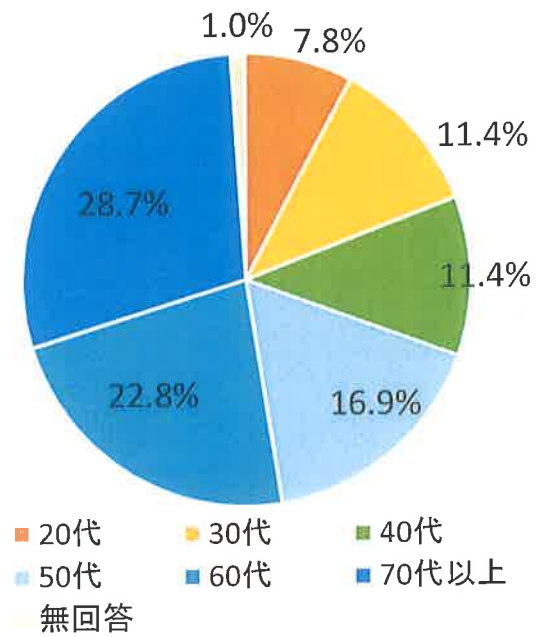
Ⅱ 調査結果

1 アンケート回答者の属性

(1) 性別



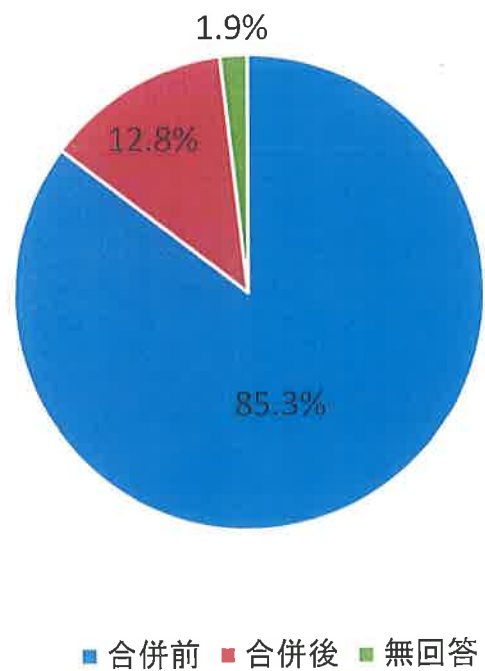
(2) 年代



(3) 居住地



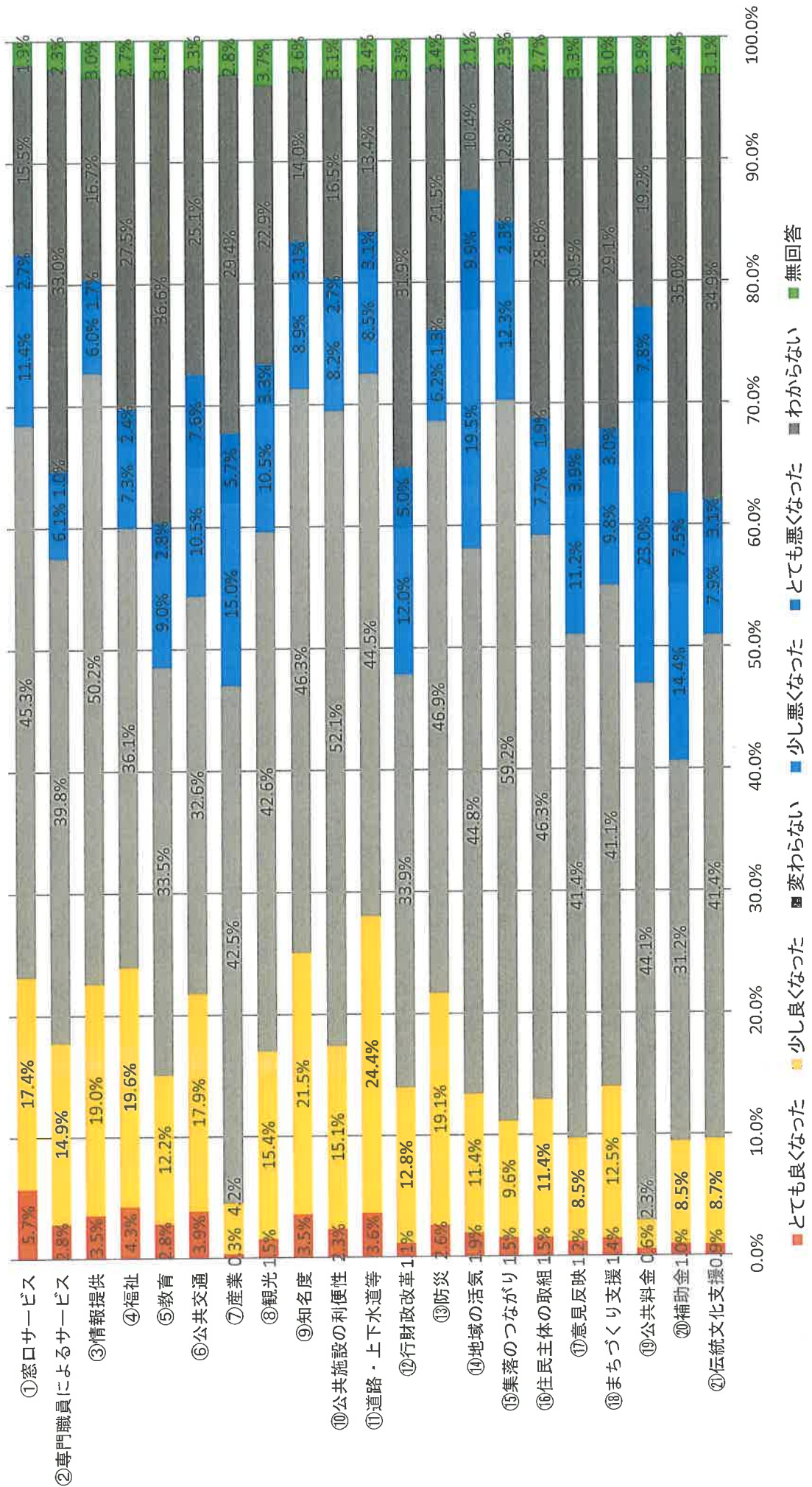
(4) 現在の居住地がある市町村に住み始めた時期



2 調査結果

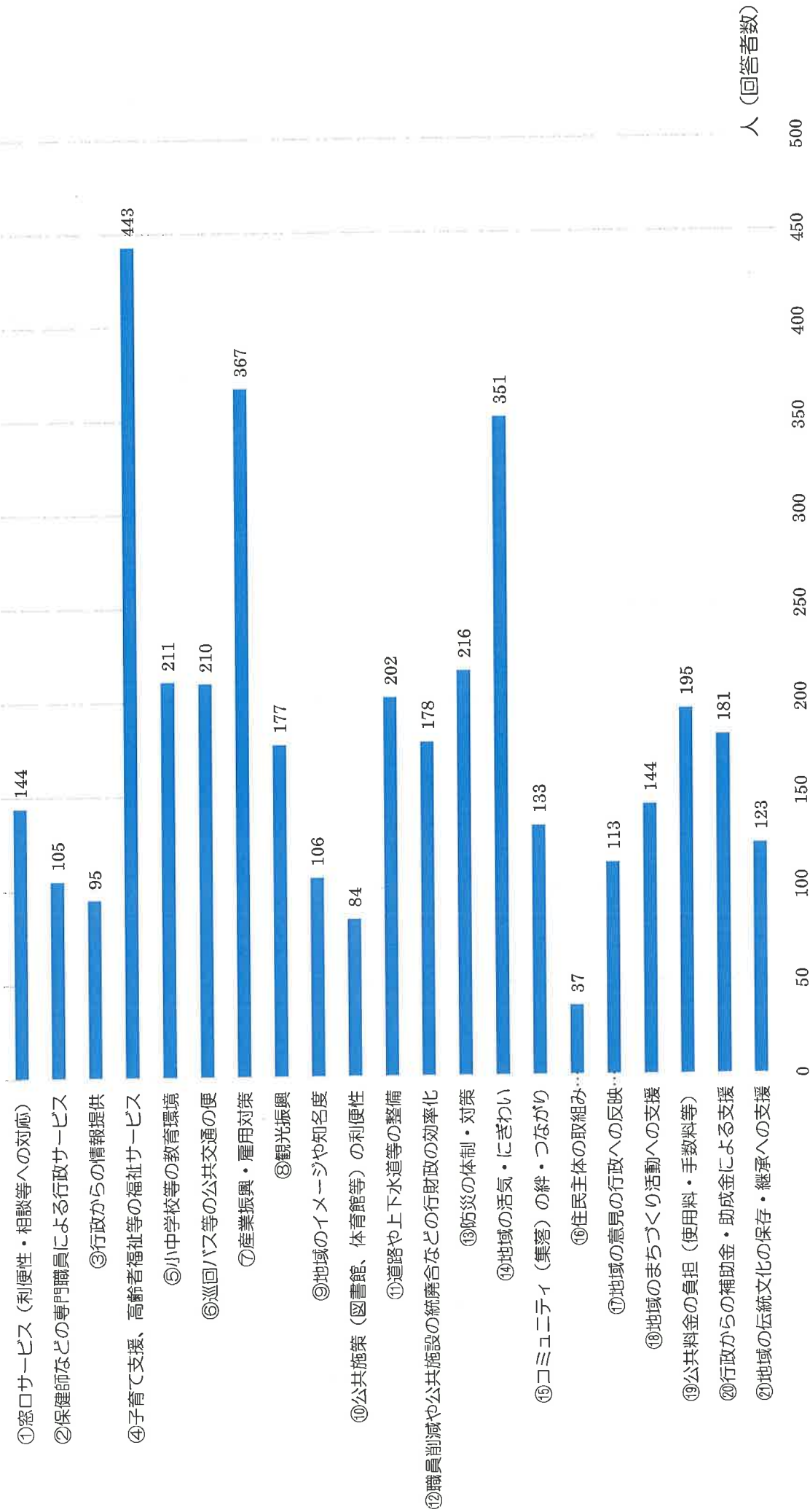
問2 次の①～⑳の各項目について、市町村合併の前後でどのように変化したが、あなたの考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

問2-1 市町村合併の前後での行政サービス等の変化



問3 問2の①～⑭の中から、あなたが住んでいる市町村が、今後力を入れていくべきと思う施策を選び、番号をご記入ください。
(複数回答可)

問3ー今後市町村が力を入れるべき施策



問4 市町村合併の全体的な評価について、あなたの考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

問4－市町村合併の全体的な評価



【その理由】

① 「評価している」又は「ある程度評価している」との回答理由

（多かった理由）

- ・市町村職員、市町村議会議員の削減など行財政の効率化が進んだ
- ・道路や公共施設の整備が進んだ
- ・子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービスが充実した

（上記以外の主な理由）

- ・図書館など利用できる公共施設が増えた
- ・合併前と変わりなく生活ができている
- ・住んでいる市町村の知名度が上がった
- ・地域活性化、観光振興が進んでいる
- ・他の地域の住民との交流が広がった
- ・行政からの情報提供が増えた
- ・窓口の対応が良くなった
- ・市町村職員の資質が向上した

② 「あまり評価しない」又は「評価しない」との回答理由

（多かった理由）

- ・合併前後の変化が感じられない
- ・合併メリットを感じない。
- ・中心部ばかりが栄えている
- ・地域の格差が大きくなった
- ・地域の活気がなくなった
- ・税金や公共料金等の負担が増えた

（上記以外の主な理由）

- ・役所が遠く不便になった
- ・地域のことを知らない職員が増えた
- ・区域が広くなり、住民の意見が行政に届きにくくなった

③ 「まだ評価できる時期ではない」との回答理由

（多かった理由）

- ・合併後に何が変わったのかわからない。

（上記以外の主な理由）

- ・良い面もあり悪い面もあるから
- ・短期間で評価できるものではない

問5 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

(多かった要望等)

- ・福祉サービスの充実 ・産業振興、雇用対策
*具体的には、人口減少や少子高齢化が進む中で、若者の働く場の確保、子育て支援の充実、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを求める内容が多く見られる。
- ・行財政のさらなる効率化
*具体的には、職員や議員の更なる削減及び資質向上、窓口対応の質の向上、公共施設の統廃合を求める意見が多い。
- ・道路の整備や公共交通機関の確保
- ・行政からの情報提供と住民意見の施策への反映
- ・中心部だけでない合併市町村の全体的な振興
- ・税金等の負担の軽減

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】

(多かった意見等)

- ・地域における人と人のつながりを更に深くすること
- ・温かみのある緩やかなつながりを作ること
- ・地域の行事の継承、祭りの復活、町内の集まりの機会を増やすこと
- ・子どもたちを見守り、育てること
- ・高齢者の見守り、助け合い、声の掛け合い、隣組の活性化
- ・防災対策、避難訓練
- ・清掃活動など生活環境の保全
- ・地域に関心を持つこと
- ・行政任せにしないで、住民が知恵と力を出し合うこと
- ・選挙の際に、首長や議員をしっかりと選ぶこと

*以上の回答が多くあった一方で、高齢化が進み住民意識が変化する中、地域活動への参加者は減少し、住民や地域だけでは地域の支え合い、人間関係づくりは難しく、行政による支援を求める意見もあった。自分の生活で精一杯といった意見もあった。

Ⅱ-4. 非合併市町村の住民アンケート集計結果（単純集計）

I 調査の概要

1 調査項目

- (1) 最近10年の行政サービス等の変化について（問2）
- (2) 今後、市町村が力を入れるべき施策について（問3）
- (3) 最近10年の行政運営の評価について（問4）
- (4) 市町村等への要望について（問5）

2 調査設計

- (1) 調査時期：平成26年6月13日（金）～7月7日（月）
- (2) 調査対象者：県内在住の満20歳以上の男女800人（無作為抽出／郵送法）
- (3) 回収結果：有効回答者数 418人（回収率52.3%）

3 調査対象者の抽出

- ・非合併市町村の対象者総数800人を市町村毎の20歳以上人口（H22国勢調査）で按分し、市町村ごとの対象者数を決定。

参考1：市町村毎の回答状況

市町村	発送数	回答数	回収率	市町村	発送数	回答数	回収率
人吉市	70	32	45.7%	御船町	35	21	60.0%
荒尾市	109	53	48.6%	嘉島町	17	8	47.1%
水俣市	54	35	64.8%	益城町	63	34	54.0%
宇土市	72	29	40.3%	甲佐町	22	14	63.6%
玉東町	11	8	72.7%	津奈木町	10	5	50.0%
南関町	21	11	52.4%	錦町	20	13	65.0%
長洲町	33	19	57.6%	多良木町	21	8	38.1%
大津町	58	24	41.4%	湯前町	9	5	55.6%
菊陽町	70	34	48.6%	水上村	5	6	120.0%
南小国町	9	4	44.4%	相良村	9	4	44.4%
小国町	16	9	56.3%	五木村	3	2	66.7%
産山村	4	3	75.0%	山江村	7	6	85.7%
高森町	13	7	53.8%	球磨村	9	7	77.8%
西原村	13	7	53.8%	苓北町	17	9	52.9%

参考2：回答者の男女別・年代別・居住市町村の内訳

男女別

	非合併市町村人口 [20歳以上] (H22 国勢調査)		アンケート回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B)-(A)
男性	154,977	46.4%	159	38.0%	▲8.4
女性	179,214	53.6%	239	57.2%	+3.6
無回答			20	4.8%	
合計	334,191	100.0%	418	100.0%	

年代別

	県人口[20歳以上] (H22 国勢調査)		アンケート回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B)-(A)
20歳代	179,670	12.3%	19	4.5%	▲7.8
30歳代	217,805	14.9%	59	14.1%	▲0.8
40歳代	212,720	14.5%	47	11.2%	▲3.3
50歳代	253,530	17.3%	73	17.5%	+0.2
60歳代	245,655	16.8%	99	23.7%	+6.9
70歳代以上	356,669	24.3%	102	24.4%	+0.1
無回答			19	4.5%	
合計	1,466,049	100.1%	418	100.0%	

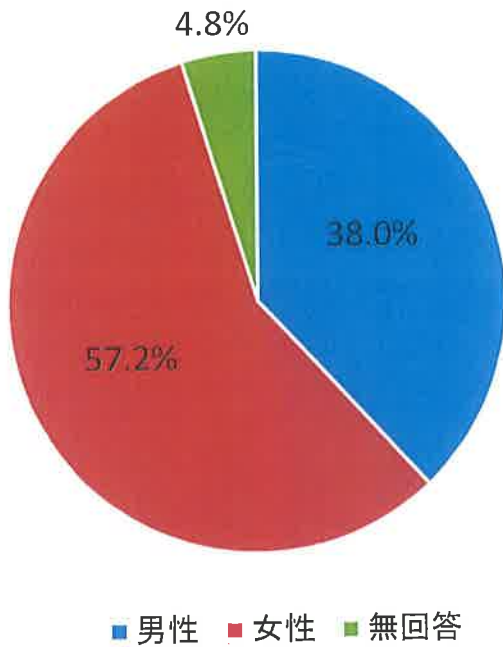
居住市町村別

	非合併市町村人口 [20歳以上] (H22国勢調査)		アンケート回答者		差異
	人数	構成比(A)	人数	構成比(B)	(B)-(A)
人吉市	29,257	8.8%	32	7.7%	▲1.1
荒尾市	45,492	13.6%	53	12.7%	▲0.9
水俣市	22,546	6.7%	35	8.4%	+1.7
宇土市	30,125	9.0%	29	6.9%	▲2.1
玉東町	4,538	1.4%	8	1.9%	+0.5
南関町	8,850	2.6%	11	2.6%	0.0
長洲町	13,720	4.1%	19	4.5%	+0.4
大津町	24,331	7.3%	24	5.7%	▲1.6
菊陽町	28,928	8.7%	34	8.1%	▲0.6
南小国町	3,789	1.1%	4	1.0%	▲0.1
小国町	6,655	2.0%	9	2.2%	+0.2
産山村	1,362	0.4%	3	0.7%	+0.3
高森町	5,717	1.7%	7	1.7%	0.0
西原村	5,473	1.6%	7	1.7%	+0.1
御船町	14,770	4.4%	21	5.0%	+0.6
嘉島町	6,959	2.1%	8	1.9%	▲0.2
益城町	26,245	7.9%	34	8.1%	+0.2
甲佐町	9,434	2.8%	14	3.3%	+0.5
津奈木町	4,192	1.3%	5	1.2%	▲0.1
錦町	8,717	2.6%	13	3.1%	+0.5
多良木町	8,781	2.6%	8	1.9%	▲0.7
湯前町	3,658	1.1%	5	1.2%	+0.1
水上村	2,014	0.6%	6	1.4%	+0.8
相良村	4,066	1.2%	4	1.0%	▲0.2
五木村	1,062	0.3%	2	0.5%	+0.2
山江村	2,904	0.9%	6	1.4%	+0.5
球磨村	3,614	1.1%	7	1.7%	+0.6
苓北町	6,992	2.1%	9	2.2%	+0.1
無回答			1	0.2%	
合計	334,191	100.0%	418	100.0%	

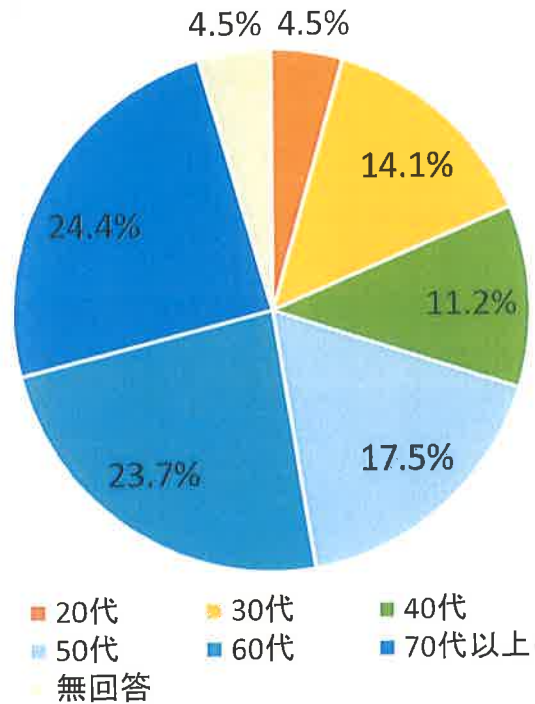
Ⅱ 調査結果

1 アンケート回答者の属性

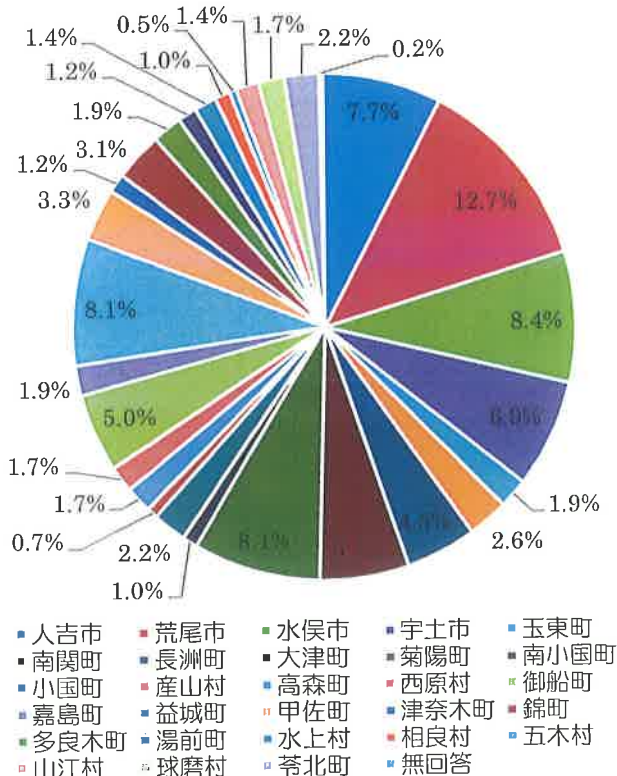
(1) 性別



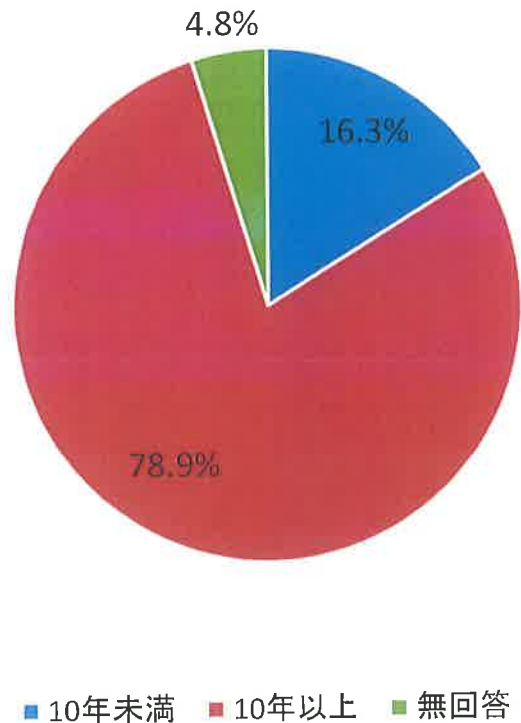
(2) 年代



(3) 居住地



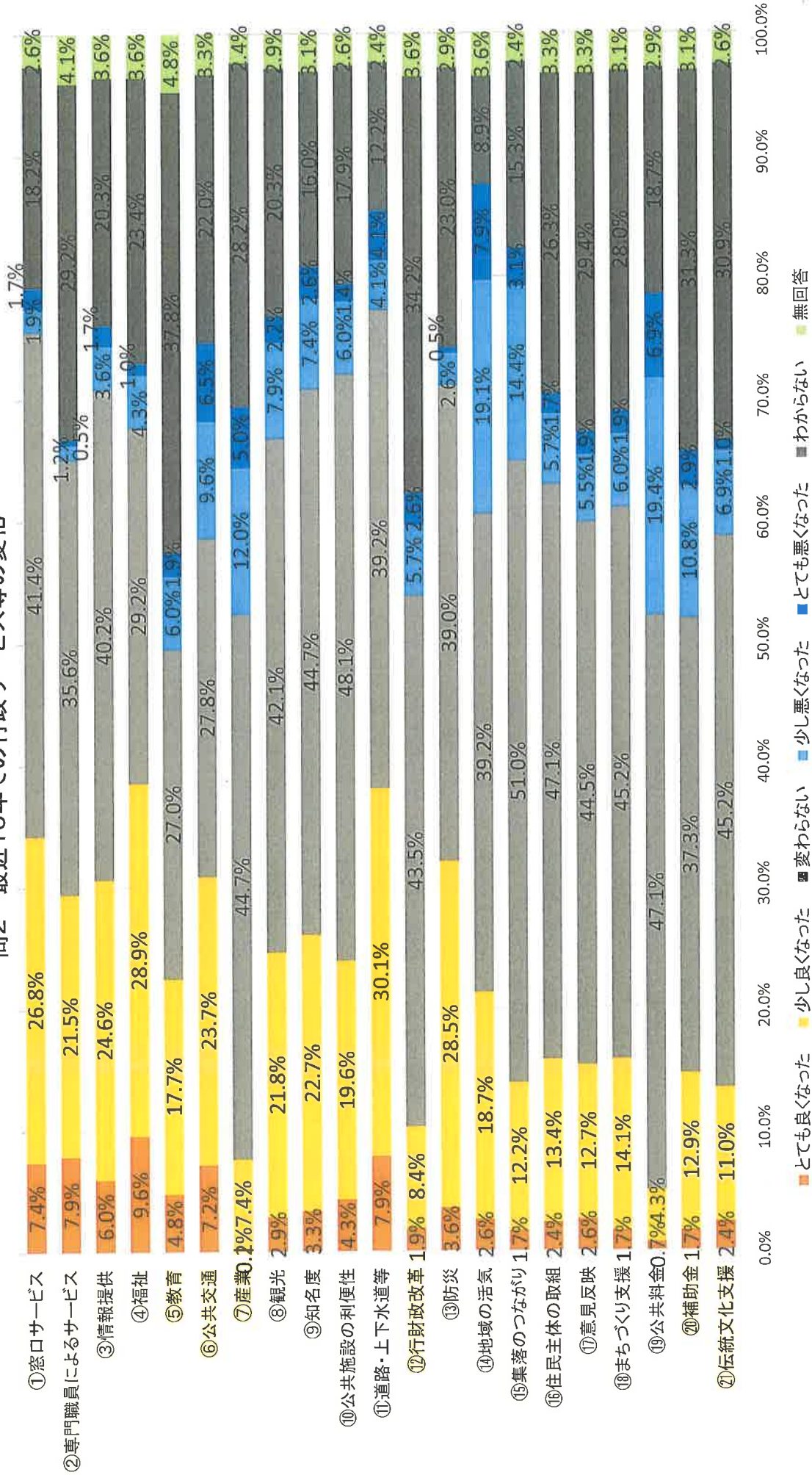
(4) 現在の居住地がある市町村に住み始めた時期



2 調査結果

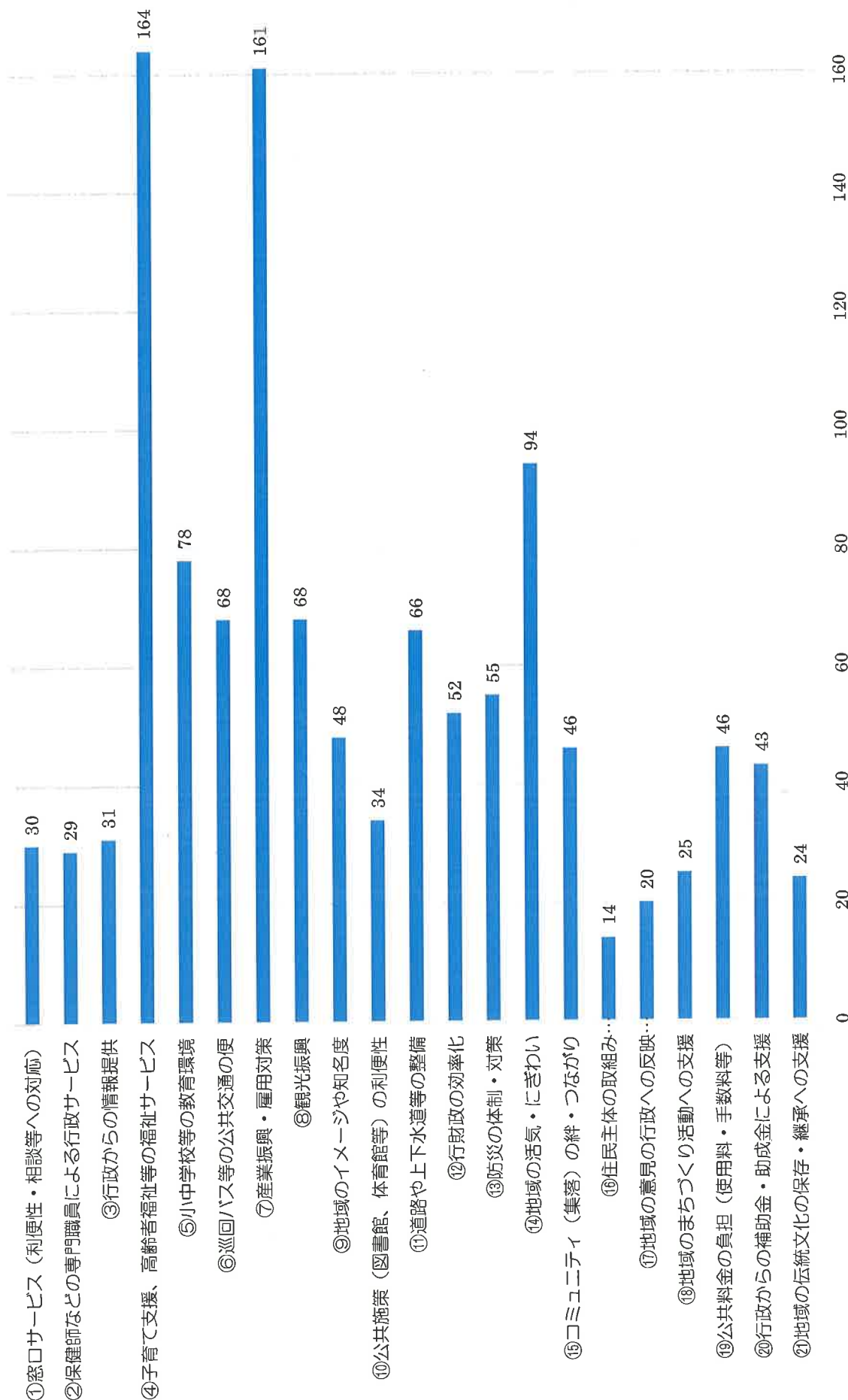
問2 次の①～⑳の各項目について、この10年間でどのように変化したか、あなたの考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

問2-1 最近10年での行政サービス等の変化



問3 問2の①～⑳の中から、あなたが住んでいる市町村が、今後力を入れていくべきと思う施策を選び、番号をご記入ください。
(複数回答可)

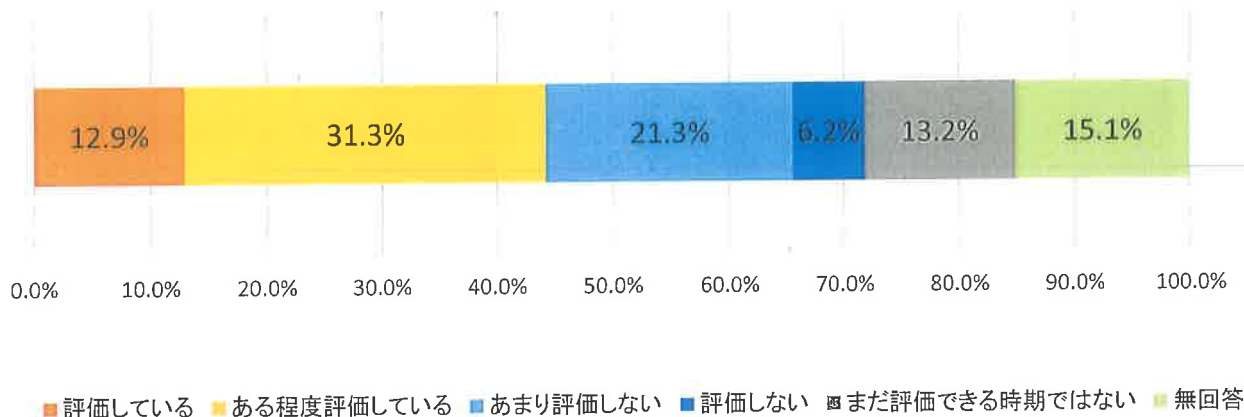
問3—今後市町村が力を入れるべき施策



人 (回答者数)

問4 この10年間、お住まいの市町村が、合併しないで単独の市町村として行政運営や行政サービスの提供等を行ってきたことについて、あなたの考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

問4－非合併市町村の行政運営への評価



【その理由】

① 「評価している」又は「ある程度評価している」との回答理由

(主な理由)

- ・合併しなくても、ある程度行政サービスが行き届いている。悪くなっていない。
- ・地域に密着した行政サービスができています。
- ・知り合いの職員が多く、相談しやすい。住民の要望に迅速に対応してくれる。
- ・住民の意見が行政に反映されやすい。
- ・子育て支援、高齢者福祉、道路整備など新たな取組が進んでいる。

② 「あまり評価しない」又は「評価しない」との回答理由

(主な理由)

- ・産業振興や地域活性化の取組が足りない。
- ・人口減少、過疎化が進み、地域に活気がない。
- ・特に変化がない。
- ・高齢化が進む中、人口が少ない今の市町村のままでいいか不安。
- ・公共施設が十分に活用されていない。行政の効率化が進んでいない。

③ 「まだ評価できる時期ではない」との回答理由

(主な理由)

- ・良くなったこともあれば、悪くなったこともある。
- ・少子高齢化が進む中で将来的に行政運営が難しくなる可能性がある。
- ・他の市町村のことは分からないから。

問5 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

(多かった要望等)

- ・福祉サービスの充実
- ・産業振興、雇用対策
- ・行財政の効率化
- ・道路の整備や公共交通機関の確保
- ・税金等の負担の軽減

* 将来に備え合併すべきとの意見がある一方で、合併はしてほしくないとの意見もあった。

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】

(多かった意見等)

- ・地域活動を増やし、子ども同士、大人同士のつながりをつくること。
- ・行政への過大な要求をやめること
- ・子どもの登校時の見守り
- ・住民主体のまちづくり活動
- ・環境美化活動
- ・地域行事、学校イベント等への参加で、お互いのつながりを深めること
- ・自主防災組織の活性化
- ・地域や行政に関心を持つこと
- ・一人暮らしの高齢者の支援
- ・積極的に行政に意見を届けること

Ⅱ-5. 地域団体アンケート集計結果（単純集計）

I 調査の概要

1 調査項目

（合併市町村に所在する団体）

- ・市町村合併の前後の行政サービス等の変化について（問5）
- ・今後、市町村が力を入れるべき施策について（問6）
- ・市町村合併の評価について（問7）
- ・市町村等への要望について（問8）

（非合併市町村に所在する団体）

- ・最近の10年の行政サービス等の変化について（問5）
- ・今後、市町村が力を入れるべき施策について（問6）
- ・この10年の行政運営の評価について（問7）
- ・市町村等への要望について（問8）

2 調査設計

（1）調査時期：平成26年6月2日（月）～7月7日（月）

（2）調査対象者・回収結果（郵送法により実施）

県内の地域団体（経済団体、自治会等）：193団体（延べ200団体）

① 合併市町村に所在する地域団体関係

区分	対象数	回答数	回収率
地域団体全体	108	104	96.3%
経済団体（商工会議所・商工会・JA）	38	36	94.7%
（内訳） 商工会議所・商工会	25	25	100.0%
JA	13	11	84.6%
自治組織等	70	68	97.1%
（内訳） 自治会・町内会等	38	37	97.4%
地域審議会	26	26	100.0%
地域自治区	4	3	75.0%
合併特例区	2	2	100.0%

② 非合併市町村に所在する地域団体関係

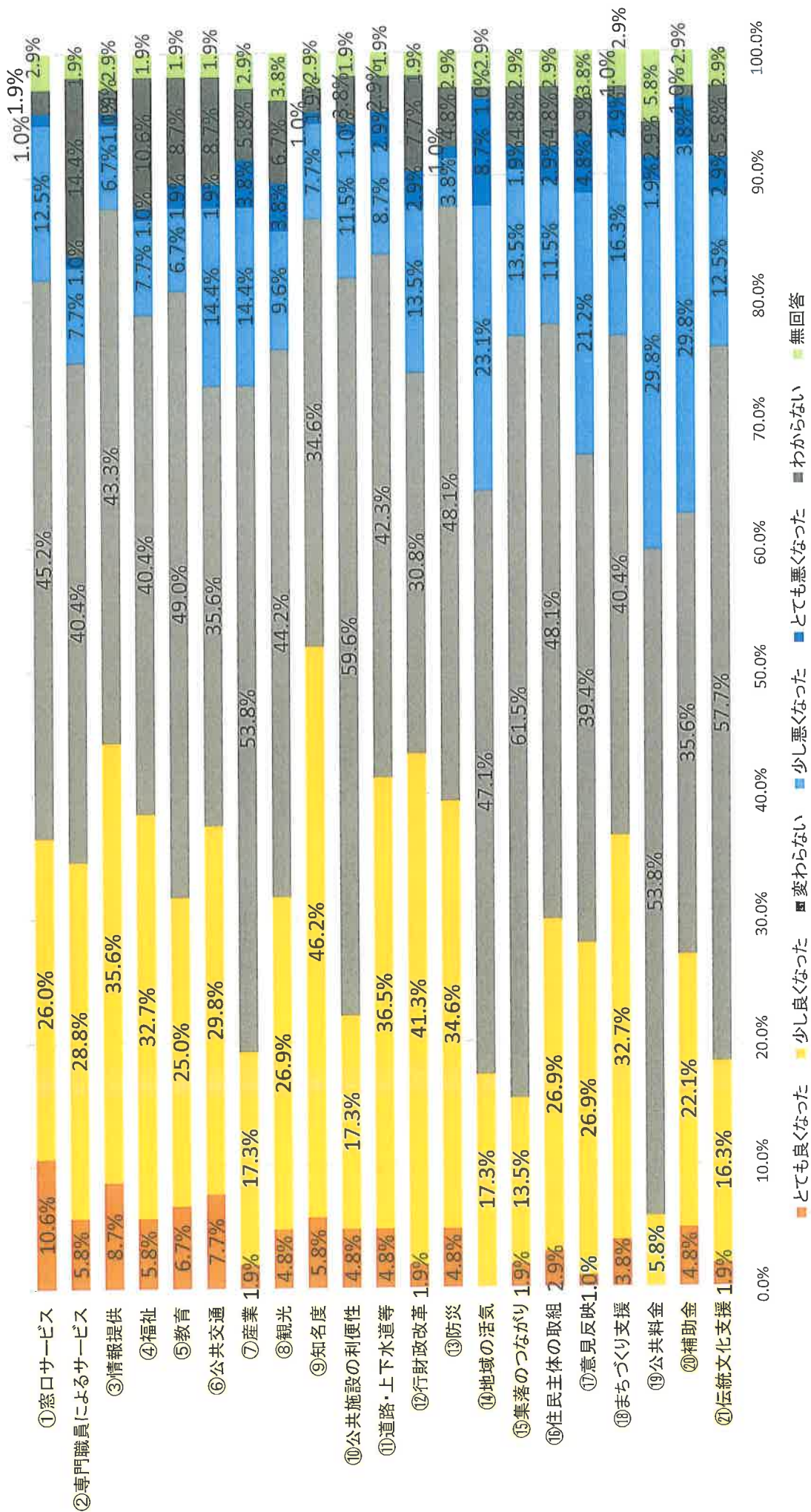
区分	対象数	回答数	回収率
地域団体全体	92	84	91.3%
経済団体（商工会議所・商工会・JA）	36	30	83.3%
（内訳） 商工会議所・商工会	28	25	89.3%
JA	8	5	62.5%
自治組織等	56	54	96.4%
（内訳） 自治会・町内会等	56	54	96.4%

II 調査結果

1 合併市町村に所在する地域団体アンケート結果

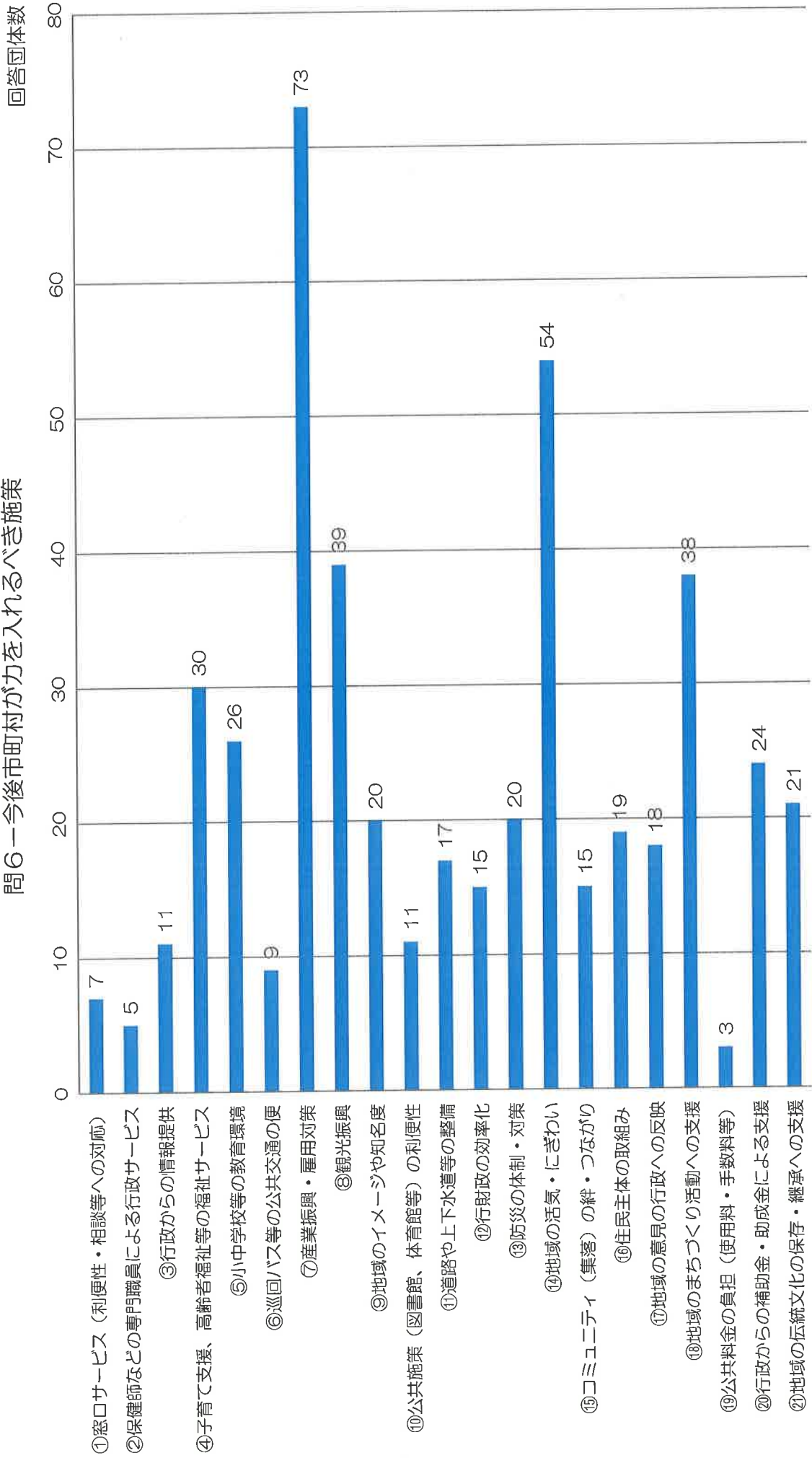
問5 次の①～⑳の各項目について、市町村合併の前後でどのように変化したか、貴団体の考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

問5-1 市町村合併の前後での行政サービス等の変化



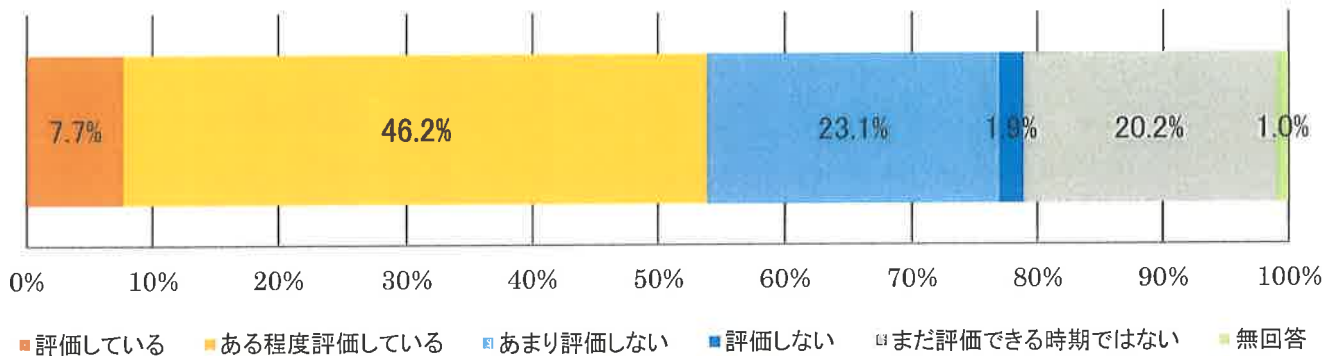
問6 問5の①～⑳の中から、貴団体が所在する市町村が、今後力を入れていくべきと思う施策を選び、番号をご記入ください。
(複数回答可)

問6－今後市町村が力を入れるべき施策



問7 市町村合併の全体的な評価について、あなたの考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

問7-市町村合併の全体的な評価



【その理由】

① 「評価している」又は「ある程度評価している」との回答理由

(主な理由)

- ・職員や議員の削減等が進み、より効率的な行政運営が可能になった。旧市町村の職員が一緒になったことで、職員の資質が向上している。
- ・大型プロジェクトの実施が可能になった。インフラ整備が進んだ。
- ・地域の一体感ができつつあり、各地の地域づくり活動も具体化している。地域の存在感が大きくなり、知名度が上がった。他の地区の団体との交流が深まった。
- ・窓口サービスが良くなり、地域の意見への対応が早くなった。
- ・商工会も合併して地域振興等に取り組み、成果を上げている。

② 「あまり評価しない」又は「評価しない」との回答理由

(主な理由)

- ・合併しても変化がない。合併市町村と合併しなかった市町村に差がない。
- ・行政サービスの集約により周辺部から中心部に人が移動し、周辺部の高齢化が進行している。
- ・市町村の区域が広大になり、行政からの情報が行き届いていない。中心市街地と中山間地の格差が拡大している。要望しても支所では判断されず、返事や対応が遅くなった。支所機能が縮小し、きめ細かいサービスが受けにくくなった。
- ・活気や人のつながりがなくなり、伝統的な行事も寂しくなった。各種団体の減少により、リーダーになる人が出なくなった。地域の特色を生かした取組が少なくなった。

③ 「まだ評価できる時期ではない」との回答理由

(主な理由)

- ・財政面での合併特例がなくなったときに、それをどう克服できるか分からない。
- ・公共施設の再配置等の取組の成果が見えていないため。
- ・合併後の変化が見えにくいため。これから合併の効果を見極める必要。現在は過渡期。

問8 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

(主な意見)

- 若者が就労できる職場づくり、定住促進等に取り組むべき。農業振興による地域活性化。
- 地域活性化に向けた独自の施策・アイデアを打ち出してほしい。
- 少子高齢化対策、限界集落対策、周辺部における子どもの教育環境の整備
- 道路の整備等による旧市町村間の格差の是正が必要
- 中心部だけでなく、周辺部にもきめ細かな行政サービスを行っていくべき。
- 支所にもっと権限を与えるべき。
- 交付税縮減等を見据えた更なる行財政改革、人材育成を行うべき。
- 地域審議会が年1回では、意見を述べる機会が極めて少ない。
- 旧市町村枠での行政サービスや補助制度よりも、複数の旧市町村をまたぐ広域的な行政サービスや補助制度の充実を図ってほしい。
- 人口減少等を踏まえ、中長期的な地方のあり方を検討すべき。

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】

(主な意見)

- 地域のリーダーの育成、やる気のある団体や集落をつくること、自治会の活性化
- 地域の特性を生かした協働によるまちづくり、行政に頼らないまちづくり
- 市町村と連携した商工業振興や地域振興
- 協働の精神の醸成
- 地域コミュニティの維持
- 防災対策、地域介護
- 環境美化活動
- 集落の統合
- イベントの実施等による地域のにぎわい創出
- 高齢者の見守り、支え合う取組

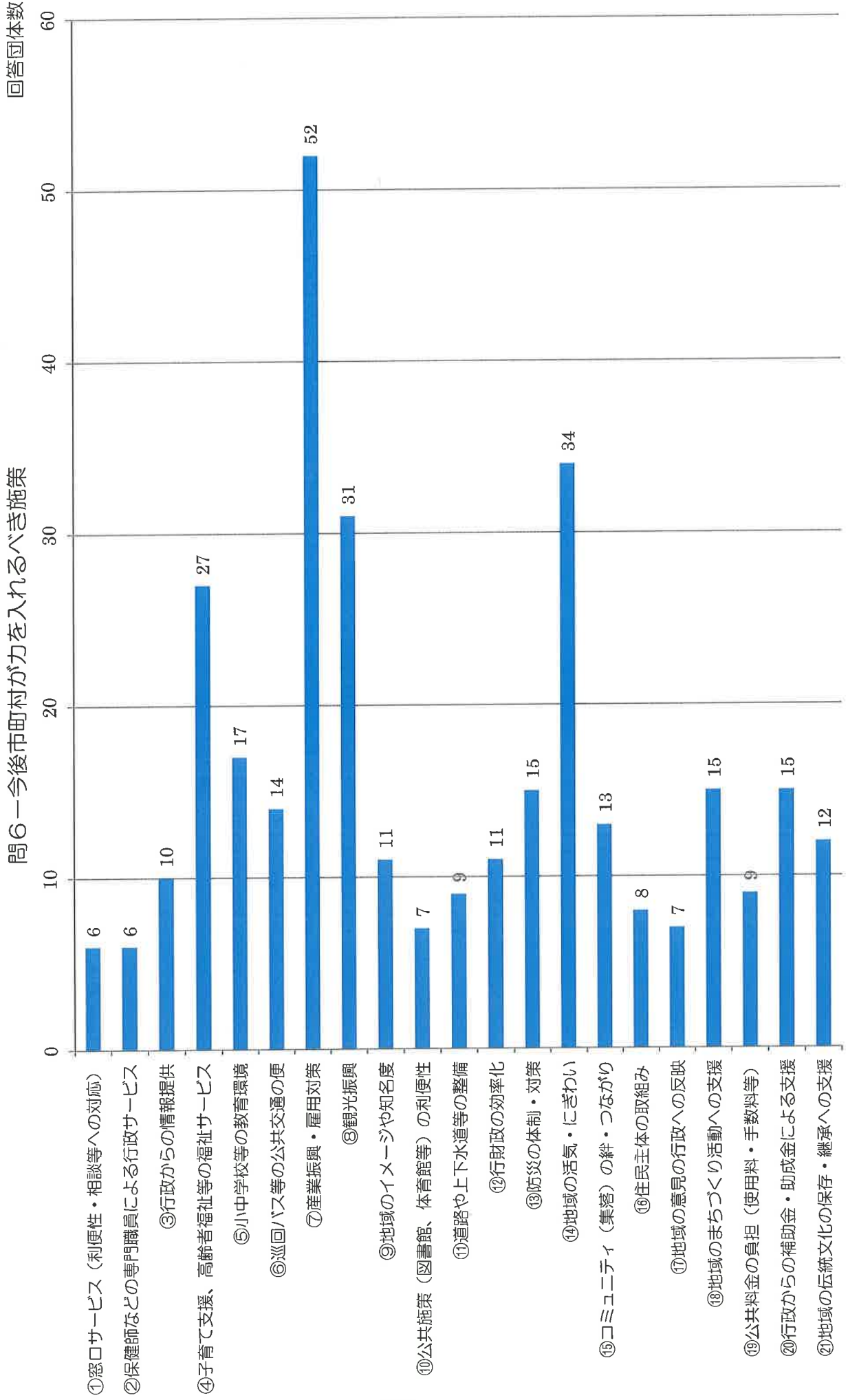
2 非合併市町村に所在する地域団体アンケート結果

問5 次の①～⑳の各項目について、この10年間でどのように変化しましたか、貴団体の考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

問5ー最近10年での行政サービス等の変化

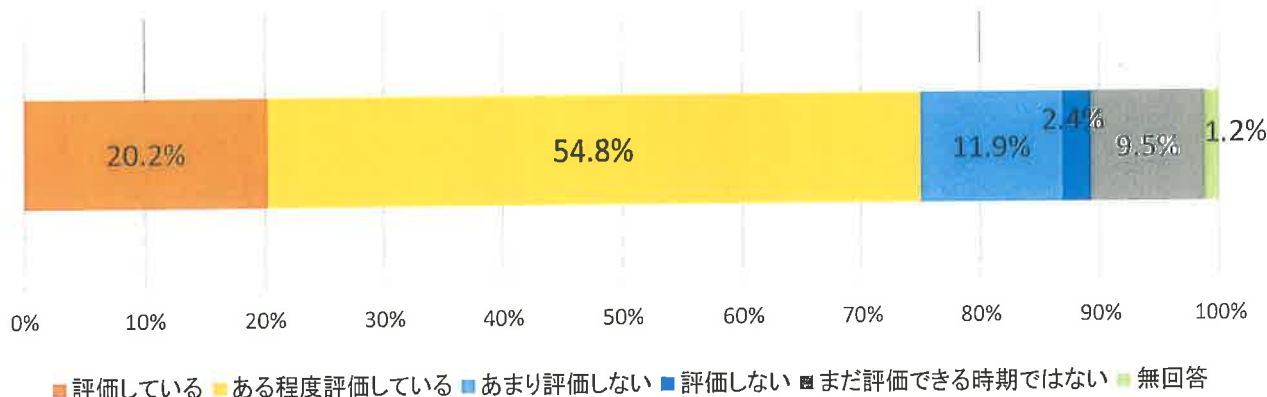


問6 問5の①～⑳の中から、貴団体が所在する市町村が、今後力を入れていくべき施策を選び、番号をご記入ください。
(複数回答可)



問7 この10年間、貴団体の所在する市町村が、合併しないで単独の市町村として行政運営や行政サービスの提供等を行ってきたことについて、貴団体の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

問7ー非合併市町村の行政運営の評価



【その理由】

① 「評価している」又は「ある程度評価している」との回答理由

(主な理由)

- ・ 財政が厳しい中、職員削減、団体補助金の減額等の行政改革が進んだが、住民サービスは低下していない。子育て支援や高齢者福祉がある程度充実している。
- ・ きめ細かな行政サービスが受けられる。地域の行事に協力してくれる。
- ・ 住民の意見が行政に反映されやすい。
- ・ 合併市町村が以前とあまり変わらない。合併して良かったとの話を聞かない。
- ・ 合併したら周辺部になり、活力が失われていくと思う。

② 「あまり評価しない」又は「評価しない」との回答理由

(主な理由)

- ・ 職員が全般的に減少し、各分野の専門知識を持った職員が少ないと感じられる。
- ・ 人口が減少し、産業が衰退している。新たな雇用の場が創設されていない。
- ・ 単独での行政サービスに限界を感じる。

③ 「まだ評価できる時期ではない」との回答理由

(主な理由)

- ・ 人口減少等で先が読めない。今後の推移を見守る必要がある。
- ・ 合併によるメリット、デメリットの差異がはっきり分らない。
- ・ 商工業施策に乏しい。

問8 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

(主な意見)

- ・人口減少への対応、過疎対策（買物支援、交通網の整備など）
- ・子育てや高齢者福祉などの福祉サービスの充実
- ・介護保険料、国保料等の負担の軽減
- ・企業誘致等による雇用確保・観光振興。定住促進策や産業振興戦略の具体的な提案。
- ・人口減少や人口構成の変化に対応した都市計画。自立的に定住できるコンパクトな社会インフラの整備に注力すべき。農地、住宅地等の計画的配置、それに見合うインフラ整備。
- ・10年後、20年後を見据えた行政運営の変革。議会、議員の資質や機能向上。

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】

(主な意見)

- ・コミュニティの絆づくり、あいさつ運動、自治会活動
- ・高齢者の見守り
- ・農産物の高付加価値化による地域おこし
- ・防災対策、自主防災組織の強化
- ・ゴミ分別の徹底
- ・地域の魅力の再認識と外への発信
- ・地域の特性を踏まえた地域政策の樹立
- ・行政任せでない地域づくり
- ・イベントへの積極的な参画

Ⅲ－１
市町村合併に関するアンケート回答票

市町村合併に関するアンケート回答票（合併市町村用）

市町村名	
担当課名	
担当者名	
連絡先	電話： メール：

【全般的な変化等】

問1 貴市町村において、次の取組みが、市町村合併の前後でどのように変化したか、貴市町村の考えに一番近いものを、次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。

項目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った
①専門職員の配置など住民サービス提供体制の充実強化（経営中枢部門の強化、保健福祉等の専門職員の配置等）	1	2	3	4	5
②少子高齢化への対応（子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービスの充実）	1	2	3	4	5
③地域振興・まちづくり（道路、上下水道、公共施設等の整備、観光振興・地域活性化等）	1	2	3	4	5
④行財政運営の効率化・基盤強化（職員削減、公共施設の統廃合等）	1	2	3	4	5

【個別施策の変化等】

問2 合併を契機に、住民サービスの水準（住民の利便性）が向上したと思う行政サービスのうち、主なもの3つについて、サービスの種類と向上の内容をご記入ください。一部の旧市町村のみ向上している場合には、当該旧市町村名を併せてご記入ください。

※記入例）種 類：公共施設の広域的利用

内 容：旧市町村立図書館を本館及び分館と位置づけ、オンラインによる共通のシステムを導入し、貸出、返却等をどこからでもできるようにした。

I 種類 _____
内容 _____

II 種類 _____
内容 _____

III 種類 _____
内容 _____

問3 合併を契機に、住民サービスの水準（住民の利便性）が低下したと思う行政サービスのうち、主なもの3つについて、その種類、内容及び低下した理由をご記入ください。一部の旧市町村のみ低下している場合には、当該旧市町村名を併せてご記入ください。

※記入例) 種類：地域活性化補助金
内容：補助削減
理由：補助率が低い旧市町村に合わせた

I 種類 _____
内容 _____
理由 _____

II 種類 _____
内容 _____
理由 _____

III 種類 _____
内容 _____
理由 _____

問4 合併を契機に、重点化を図っている施策について、その施策名、重点化した理由及び内容についてご記入ください。（行が不足する場合は追加してください。）

※記入例) 施策名：子育て支援
理由：国や県の様々な財政支援を活用し、少子高齢化社会を見据え、
重点化
内容：乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げ

施策名： _____
 理由： _____
 内容： _____

施策名： _____
 理由： _____
 内容： _____

施策名： _____
 理由： _____
 内容： _____

問5 合併を契機に、新設又は専門化した組織（部・課・係等）で、現在も設置されているものがあれば組織名及びその設置理由についてご記入ください。（行が不足する場合は追加してください。）

※記入例）組織名：雇用対策課
 理由：起業や創業への支援等、雇用行政における地域のニーズに対して、より高度なサービスの提供を行うため。

組織名： _____
 理由： _____

組織名： _____
 理由： _____

組織名： _____
 理由： _____

問6 貴市町村で合併後、合併補助金、合併特例債等で行った事業のうち、合併効果をもとめるための特徴的な事業について、主なものを3つまで記入してください。

事業名	事業内容	事業費 (千円)

問7 今後現れてくると予想される合併の効果や課題等について、想定されるものがあればご記入ください。

●広域的な地域づくり・まちづくり関係

●住民サービスの充実・維持関係

●行財政の効率化・基盤強化関係

●その他

【行政運営上の課題等】

問8 貴市町村における行政運営上の課題について、その対応策も含め、「合併が要因であるもの」と「それ以外のもの」に分けて、ご記入ください。

要 因：合併が要因・それ以外_____

課 題：_____

対応策：_____

要 因：合併が要因・それ以外_____

課 題：_____

対応策：_____

要 因：合併が要因・それ以外_____

課 題：_____

対応策：_____

問9 貴市町村において、周辺地域（本庁舎が置かれていない旧市町村等）で実施している地域振興策を次の①～⑧の中からすべて選び、その具体的な内容についてご記入ください。また、平成27年度以降に実施予定の地域振興策があれば、同様に記入ください。（行が不足する場合は追加してください。）

【選択肢】

- ① 地域単位のイベント、祭り等の実施、支援
- ② 地域の伝統文化の保存・継承のための事業実施、支援
- ③ 旧市町村単位で設置されている公共的団体（商工会、文化協会、観光協会等）への支援
- ④ 地域のコミュニティ活動を行う団体（自治会、町内会等）への支援
- ⑤ 旧市町村地域の振興に取り組むための庁内組織の設置
- ⑥ 地域自治組織（地域審議会、地域自治区又は合併特例区）の活用
- ⑦ 法律に基づかない独自のコミュニティ組織の設置やコミュニティ自治の仕組みの構築
- ⑧ その他（ _____ ）

実施中の地域振興策

番号： _____ 具体的な内容： _____
番号： _____ 具体的な内容： _____
番号： _____ 具体的な内容： _____

実施予定の地域振興策

番号： _____ 具体的な内容： _____
番号： _____ 具体的な内容： _____
番号： _____ 具体的な内容： _____

【市町村合併の評価】

問10 市町村合併の全体的な評価について、貴市町村の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

- 1. 評価している
- 2. ある程度評価している
- 3. あまり評価しない
- 4. 評価しない
- 5. まだ評価できる時期ではない

↓
【その理由】

【中長期的な方向性】

問11 今後、合併の課題等を踏まえ、重点的に取り組む施策等は何ですか。次の①～⑩の中から該当するものを優先する順番に番号でご記入ください。（貴市町村で重点的に取り組む施策だけをご記入ください。）

順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
位	位	位	位	位	位	位	位	位	位

- ① 地域経済の活性化による雇用創出
- ② 子育て支援、高齢者福祉の充実など福祉サービスの拡充
- ③ 巡回バスなど公共交通機関の充実
- ④ 祭りや行事など地域の伝統文化を守る活動の支援
- ⑤ 周辺部の地域振興など、市町村内全体の一体的な発展のための取組
- ⑥ 地域懇談会、住民相談窓口など住民意見を反映する仕組みの構築
- ⑦ 職員削減や公共施設の統廃合など一層の行政改革
- ⑧ 支所・出張所の機能の拡充
- ⑨ その他（）
- ⑩ 特になし

問12 平成25年6月の第30次地方制度調査会答申では、「今後の基礎自治体の行政サービス提供体制については、自主的な市町村合併や市町村間の広域連携、都道府県による補完などの多様な手法の中でそれぞれの市町村が最も適したものを自ら選択できるようにしていくことが必要」とされています。

今後の貴市町村における行政サービスの提供体制の中長期的（5～10年間程度）な方向性として適当と考えられるものを、次の中から2つまで選び、○を付けてください。

- ① 現状のサービス提供体制の充実確保
- ② 自主的な市町村合併による行財政基盤の強化
- ③ 周辺市町村との広域連携（事務の共同処理等）の推進
- ④ 処理が困難な事務等についての県による補完的な処理
- ⑤ その他（具体的にお書きください。）

問13 (問12で「③周辺市町村との広域連携(事務の共同処理等)の推進」に○を付けた市町村は回答してください。)

今後、具体的にどのような事務について共同処理を行うことを検討する必要があると考えますか。別紙の事務の種類【一覧】の事務の中から3つまでお選びください。(現在共同処理を行っていない事務に限る。)

整理番号	事務の種類
1	
2	
3	

問14 (問12で「④処理が困難な事務等についての県による補完的な処理」に○を付けた市町村は回答してください。)

今後、具体的にどのような事務について都道府県が処理することを検討する必要があると考えますか。別紙の事務の種類【一覧】の事務の中から3つまでお選びください。

整理番号	事務の種類
1	
2	
3	

【その他】

問15 合併効果の拡大や合併に伴う課題の解決など今後の市町村の行政運営上の課題解決に向け、国や県に提案や要望したいことがあればご記入ください。

--

別紙:事務の種類【一覧】

分野	事務の種類	事務の一例
社会福祉	①児童福祉	保育所の設置・管理、児童福祉施設の設置・管理
	②障害者福祉	障害者自立支援給付
	③母子等福祉	児童扶養手当の支給、母子自立支援員の設置
	④生活保護	生活保護の実施、社会福祉主事等の設置
高齢者保健福祉	⑤高齢者福祉	養護老人ホームの設置・管理、老人クラブへの助成
	⑥介護保険	介護保険の給付、介護保険の認定
	⑦後期高齢者医療	後期高齢者医療給付に関する事務
教育	⑧幼稚園	幼稚園の設置・管理
	⑨小学校	小学校の設置・管理
	⑩中学校	中学校の設置・管理
	⑪社会教育	青少年育成、生涯学習
	⑫図書館・博物館等施設	図書館・博物館の設置・管理
	⑬文化財	文化財の保護
医療	⑭病院・診療所	病院・診療所の設置・管理
保健衛生	⑮保健衛生	保健所・市町村保健センターの設置・管理、感染症対策、母子衛生
	⑯国民健康保険	国民健康保険の給付
	⑰ごみ処理	一般廃棄物の収集・処理
	⑱し尿処理	し尿の収集・処理
	⑲火葬場	火葬場に関する事務
土木	⑳道路・橋りょう	市町村道・橋りょうの整備・維持管理
	㉑河川管理	河川の管理
	㉒都市計画	都市計画の決定・変更、土地区画整理等に関する施設計画
	㉓上水道	上水道の設置・管理
	㉔下水道 (集落排水等含む)	下水道の設置・管理
	㉕公営住宅	公営住宅の設置・管理
	㉖公園	公園の設置・管理
その他 (法令の施行に 関する事務)	㉗税の徴収	税の徴収、質問検査、滞納処分
	㉘消防・救急	消防用設備の整備、消火活動、救急業務
	㉙戸籍・住民基本台帳等の窓口事務	住民票の交付に関する事務、住民基本台帳の閲覧に関する事務
その他 (任意の事務)	㉚農林水産振興	農業関連産業の活性化、造林対策
	㉛地域産業振興	中心市街地活性化、企業誘致
	㉜観光	観光に関する事務
	㉝独自の福祉医療	老人医療費の補助
	㉞子育て支援	就学前児童に対する医療費補助
	㉟地域振興	独自の地域づくり・まちづくり、地域文化の振興
	㊱集落・コミュニティ対策	集落活動支援、人材育成

市町村合併に関するアンケート回答票（非合併市町村用）

市町村名	
担当課名	
担当者名	
連絡先	電話： メール：

【全般的な変化等】

問1 貴市町村において、次の取組みが、平成の市町村合併が行われた後の最近の10年間でどのように変化したか、貴市町村の考えに一番近いものを、次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。

項目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら ない	悪少 くし な った	悪と くて なも った
①専門職員の配置など住民サービス提供体制の充実強化（経営中枢部門の強化、保健福祉等の専門職員の配置等）	1	2	3	4	5
②少子高齢化への対応（子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービスの充実）	1	2	3	4	5
③地域振興・まちづくり（道路、上下水道、公共施設等の整備、観光振興・地域活性化等）	1	2	3	4	5
④行財政運営の効率化・基盤強化（職員削減、公共施設の統廃合等）	1	2	3	4	5

【個別施策の変化等】

問2 この10年間で、住民サービスの水準（住民の利便性）が向上したと思う行政サービスのうち、主なもの3つについて、サービスの種類と向上の内容をご記入ください。

※記入例）種 類：子ども医療費の助成拡充
内 容：医療費の助成対象を中学3年生まで拡大した

- I 種類 _____
 内容 _____
- II 種類 _____
 内容 _____
- III 種類 _____
 内容 _____

問3 この10年間で、住民サービスの水準（住民の利便性）が低下したと思う行政サービスのうち、主なもの3つについて、その種類、内容及び低下した理由をご記入ください。

※記入例) 種類：地域活性化補助金
 内容：補助削減
 理由：厳しい財政状況を踏まえ補助率を低くした

- I 種類 _____
 内容 _____
 理由 _____
- II 種類 _____
 内容 _____
 理由 _____
- III 種類 _____
 内容 _____
 理由 _____

問4 この10年間で、重点化を図っている施策について、その施策名、重点化した理由及び内容についてご記入ください。（行が不足する場合は追加してください。）

※記入例) 施策名：子育て支援
 理由：国や県の様々な財政支援を活用し、少子高齢化社会を見据え、重点化
 内容：乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げ

施策名： _____
理 由： _____
内 容： _____

施策名： _____
理 由： _____
内 容： _____

施策名： _____
理 由： _____
内 容： _____

問5 この10年間で、新設又は専門化した組織（部・課・係等）で、現在も設置されているものがあれば組織名及びその設置理由についてご記入ください。（行が不足する場合は追加してください。）

※記入例）組織名：雇用対策課

理 由：起業や創業への支援等、雇用行政における地域のニーズに対して、より高度なサービスの提供を行うため

組織名： _____
理 由： _____

組織名： _____
理 由： _____

組織名： _____
理 由： _____

【行政運営上の課題等】

問6 貴市町村における行政運営上の課題について、その要因と対応策も含めて、ご記入ください。

要 因： _____
課 題： _____
対応策： _____

要 因： _____

課 題： _____

対応策： _____

要 因： _____

課 題： _____

対応策： _____

【行政運営の評価】

問7 この10年間、単独自治体として行政運営や行政サービスの提供等を行ってきたことについて、貴市町村の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 評価している | 2. ある程度評価している |
| 3. あまり評価しない | 4. 評価しない |
| 5. まだ評価できる時期ではない | |



【その理由】

--

【中長期的な方向性】

問8 今後、重点的に取り組む施策等は何ですか。次の①～⑩の中から該当するものを優先する順番に番号でご記入ください。（貴市町村で重点的に取り組む施策だけをご記入ください。）

順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
位	位	位	位	位	位	位	位	位	位

- ① 地域経済の活性化による雇用創出
- ② 子育て支援、高齢者福祉の充実など福祉サービスの拡充
- ③ 巡回バスなど公共交通機関の充実
- ④ 祭りや行事など地域の伝統文化を守る活動の支援
- ⑤ 周辺部の地域振興など、市町村内全体の一体的な発展のための取組
- ⑥ 地域懇談会、住民相談窓口など住民意見を反映する仕組みの構築
- ⑦ 職員削減や公共施設の統廃合など一層の行政改革
- ⑧ 支所・出張所の機能の拡充
- ⑨ その他（)
- ⑩ 特にない

問9 平成25年6月の第30次地方制度調査会答申では、「今後の基礎自治体の行政サービス提供体制については、自主的な市町村合併や市町村間の広域連携、都道府県による補完などの多様な手法の中でそれぞれの市町村が最も適したものを自ら選択できるようにしていくことが必要」とされています。

今後の貴市町村における行政サービスの提供体制の中長期的（5～10年間程度）な方向性として適当と考えられるものを、次の中から2つまで選び、○を付けてください。

- ① 現状のサービス提供体制の充実確保
- ② 自主的な市町村合併による行財政基盤の強化
- ③ 周辺市町村との広域連携（事務の共同処理等）の推進
- ④ 処理が困難な事務等についての県による補完的な処理
- ⑤ その他（具体的にお書きください。）

問10（問9で「③周辺市町村との広域連携（事務の共同処理等）の推進」に○を付けた市町村は回答してください。）

今後、具体的にどのような事務について共同処理を行うことを検討する必要があると考えますか。別紙の事務の種類【一覧】の事務の中から3つまでお選びください。（現在共同処理を行っていない事務に限る。）

整理番号	事務の種類
1	
2	
3	

問11 (問9で「④処理が困難な事務等についての県による補完的な処理」に○を付けた市町村は回答してください。)

今後、具体的にどのような事務について都道府県が処理することを検討する必要があると考えますか。別紙の事務の種類【一覧】の事務の中から3つまでお選びください。

整理番号	事務の種類
1	
2	
3	

【その他】

問12 今後の市町村の行政運営上の課題解決に向け、国や県に提案や要望したいことがあればご記入ください。

別紙:事務の種類【一覧】

分野	事務の種類	事務の一例
社会福祉	①児童福祉	保育所の設置・管理、児童福祉施設の設置・管理
	②障害者福祉	障害者自立支援給付
	③母子等福祉	児童扶養手当の支給、母子自立支援員の設置
	④生活保護	生活保護の実施、社会福祉主事等の設置
高齢者保健福祉	⑤高齢者福祉	養護老人ホームの設置・管理、老人クラブへの助成
	⑥介護保険	介護保険の給付、介護保険の認定
	⑦後期高齢者医療	後期高齢者医療給付に関する事務
教育	⑧幼稚園	幼稚園の設置・管理
	⑨小学校	小学校の設置・管理
	⑩中学校	中学校の設置・管理
	⑪社会教育	青少年育成、生涯学習
	⑫図書館・博物館等施設	図書館・博物館の設置・管理
	⑬文化財	文化財の保護
医療	⑭病院・診療所	病院・診療所の設置・管理
保健衛生	⑮保健衛生	保健所・市町村保健センターの設置・管理、感染症対策、母子衛生
	⑯国民健康保険	国民健康保険の給付
	⑰ごみ処理	一般廃棄物の収集・処理
	⑱し尿処理	し尿の収集・処理
	⑲火葬場	火葬場に関する事務
土木	⑳道路・橋りょう	市町村道・橋りょうの整備・維持管理
	㉑河川管理	河川の管理
	㉒都市計画	都市計画の決定・変更、土地区画整理等に関する施設計画
	㉓上水道	上水道の設置・管理
	㉔下水道 (集落排水等含む)	下水道の設置・管理
	㉕公営住宅	公営住宅の設置・管理
	㉖公園	公園の設置・管理
その他 (法令の施行に 関する事務)	㉗税の徴収	税の徴収、質問検査、滞納処分
	㉘消防・救急	消防用設備の整備、消火活動、救急業務
	㉙戸籍・住民基本台帳等の窓口事務	住民票の交付に関する事務、住民基本台帳の閲覧に関する事務
その他 (任意の事務)	㉚農林水産振興	農業関連産業の活性化、造林対策
	㉛地域産業振興	中心市街地活性化、企業誘致
	㉜観光	観光に関する事務
	㉝独自の福祉医療	老人医療費の補助
	㉞子育て支援	就学前児童に対する医療費補助
	㉟地域振興	独自の地域づくり・まちづくり、地域文化の振興
	㊱集落・コミュニティ対策	集落活動支援、人材育成

市町村合併に関するアンケート 回答票

～ 合併市町村の住民の皆様用 ～

◆最初に、あなたがお住まいの地域について、おたずねします。

問1 お住まいの地域（旧市町村の番号を○で囲んでください。）

現市町村名	合併年月日	旧市町村名
熊本市	H20.10.6 (富含町) H22.3.23 (植木町・城南町)	1. 熊本市 2. 植木町 3. 富含町 4. 城南町
八代市	H17.8.1	5. 八代市 6. 坂本村 7. 千丁町 8. 鏡町 9. 東陽村 10. 泉村
玉名市	H17.10.3	11. 玉名市 12. 岱明町 13. 横島町 14. 天水町
天草市	H18.3.27	15. 本渡市 16. 牛深市 17. 有明町 18. 御所浦町 19. 倉岳町 20. 栖本町 21. 新和町 22. 五和町 23. 天草町 24. 河浦町
山鹿市	H17.1.15	25. 山鹿市 26. 鹿北町 27. 菊鹿町 28. 鹿本町 29. 鹿央町
菊池市	H17.3.22	30. 菊池市 31. 七城町 32. 旭志村 33. 泗水町
上天草市	H16.3.31	34. 大矢野町 35. 松島町 36. 姫戸町 37. 龍ヶ岳町
宇城市	H17.1.15	38. 三角町 39. 不知火町 40. 松橋町 41. 小川町 42. 豊野町
阿蘇市	H17.2.11	43. 一の宮町 44. 阿蘇町 45. 波野村
合志市	H18.2.27	46. 合志町 47. 西合志町
美里町	H16.11.1	48. 中央町 49. 砥用町
和水町	H18.3.1	50. 菊水町 51. 三加和町
南阿蘇村	H17.2.13	52. 白水村 53. 久木野村 54. 長陽村
山都町	H17.2.11	55. 蘇陽町 56. 矢部町 57. 清和村
氷川町	H17.10.1	58. 竜北町 59. 宮原町
芦北町	H17.1.1	60. 田浦町 61. 芦北町
あさぎり町	H15.4.1	62. 上村 63. 免田町 64. 岡原村 65. 須恵村 66. 深田村

◆あなたが住んでいる市町村の行政サービスや生活環境が、合併前と比べてどのように変化したと感じているか、おたずねします。

問2 次の①～⑭の各項目について、市町村合併の前後でどのように変化したか、あなたの考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
① 窓口サービス（利便性・相談等への対応）	1	2	3	4	5	6
② 保健師などの専門職員による行政サービス	1	2	3	4	5	6
③ 行政からの情報提供	1	2	3	4	5	6
④ 子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービス	1	2	3	4	5	6
⑤ 小中学校等の教育環境	1	2	3	4	5	6
⑥ 巡回バス等の公共交通の便	1	2	3	4	5	6
⑦ 産業振興・雇用対策	1	2	3	4	5	6
⑧ 観光振興	1	2	3	4	5	6
⑨ 地域のイメージや知名度	1	2	3	4	5	6
⑩ 公共施設（図書館、体育館等）の利便性	1	2	3	4	5	6
⑪ 道路や上下水道等の整備	1	2	3	4	5	6
⑫ 職員削減や公共施設の統廃合などの行財政の効率化	1	2	3	4	5	6
⑬ 防災の体制・対策	1	2	3	4	5	6
⑭ 地域の活気・にぎわい	1	2	3	4	5	6

項目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
⑮ コミュニティ（集落）の絆・つながり	1	2	3	4	5	6
⑯ 住民主体の取組み（住民主体のイベント、自治会・NPOの活動等）	1	2	3	4	5	6
⑰ 地域の意見の行政への反映（地域懇談会、住民相談窓口、市町村議会等）	1	2	3	4	5	6
⑱ 地域のまちづくり活動への支援	1	2	3	4	5	6
⑲ 公共料金の負担（使用料・手数料等）	1	2	3	4	5	6
⑳ 行政からの補助金・助成金による支援	1	2	3	4	5	6
㉑ 地域の伝統文化の保存・継承への支援	1	2	3	4	5	6

◆今後の施策等について、あなたのお考えを、おたずねします。

問3 問2の①～㉑の中から、あなたが住んでいる市町村が、今後力を入れていくべきと思う施策を選び、番号をご記入ください。（複数回答可）

記入例) ①、②、③

◆これまでの回答を踏まえ、あなたは、あなたがお住まいの市町村の合併について、全体的にどのように評価されているか、おたずねします。

問4 市町村合併の全体的な評価について、あなたの考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 評価している | 2. ある程度評価している |
| 3. あまり評価しない | 4. 評価しない |
| 5. まだ評価できる時期ではない | |



【その理由】

問5 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】

◆最後に、あなたご自身について、おたずねします。

問6 性別（番号を○で囲んでください。）

1. 男 2. 女

問7 年代（番号を○で囲んでください。）

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代
4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代以上

問8 現在お住まいの市町村に住み始めた時期は、市町村合併の前ですか、後ですか。
問1に記載の合併年月日をご覧ください、該当する方の番号を○で囲んでください。

1. 合併前 2. 合併後



ご協力ありがとうございました。この回答票を返信用封筒に入れて、7月7日（月曜）までに投函くださるようお願いいたします。

市町村合併に関するアンケート 回答票
 ～ 合併されていない市町村の住民の皆様用 ～

◆最初に、あなたがお住まいの地域について、おたずねします。

問1 お住まいの地域（市町村の番号を○で囲んでください。）

郡市	市町村名			
市部	1. 人吉市	2. 荒尾市	3. 水俣市	4. 宇土市
玉名郡	5. 玉東町	6. 南関町	7. 長洲町	
菊池郡	8. 大津町	9. 菊陽町		
阿蘇郡	10. 南小国町	11. 小国町	12. 産山村	13. 高森町
	14. 西原村			
上益城郡	15. 御船町	16. 嘉島町	17. 益城町	18. 甲佐町
葦北郡	19. 津奈木町			
球磨郡	20. 錦町	21. 多良木町	22. 湯前町	23. 水上村
	24. 相良村	25. 五木村	26. 山江村	27. 球磨村
天草郡	28. 苓北町			

◆あなたが住んでいる市町村の行政サービスや生活環境が、平成の市町村合併が行われた後の最近の10年間でどのように変化したと感じているか、おたずねします。

問2 次の①～③の各項目について、この10年間でどのように変化したか、あなたの考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

項 目	良と くて なも った た	良少 くし な った た	変 わ ら な い	悪少 くし な った た	悪と くて なも った た	わ か ら な い
① 窓口サービス（利便性・相談等への対応）	1	2	3	4	5	6
② 保健師などの専門職員による行政サービス	1	2	3	4	5	6
③ 行政からの情報提供	1	2	3	4	5	6

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
④ 子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービス	1	2	3	4	5	6
⑤ 小中学校等の教育環境	1	2	3	4	5	6
⑥ 巡回バス等の公共交通の便	1	2	3	4	5	6
⑦ 産業振興・雇用対策	1	2	3	4	5	6
⑧ 観光振興	1	2	3	4	5	6
⑨ 地域のイメージや知名度	1	2	3	4	5	6
⑩ 公共施設（図書館、体育館等）の利便性	1	2	3	4	5	6
⑪ 道路や上下水道等の整備	1	2	3	4	5	6
⑫ 職員削減や公共施設の統廃合などの行財政の効率化	1	2	3	4	5	6
⑬ 防災の体制・対策	1	2	3	4	5	6
⑭ 地域の活気・にぎわい	1	2	3	4	5	6
⑮ コミュニティ（集落）の絆・つながり	1	2	3	4	5	6
⑯ 住民主体の取組み（住民主体のイベント、自治会・NPOの活動等）	1	2	3	4	5	6
⑰ 地域の意見の行政への反映（地域懇談会、住民相談窓口、市町村議会等）	1	2	3	4	5	6
⑱ 地域のまちづくり活動への支援	1	2	3	4	5	6
⑲ 公共料金の負担（使用料・手数料等）	1	2	3	4	5	6
⑳ 行政からの補助金・助成金による支援	1	2	3	4	5	6
㉑ 地域の伝統文化の保存・継承への支援	1	2	3	4	5	6

◆今後の施策等について、あなたのお考えを、おたずねします。

問3 問2の①～⑫の中から、あなたが住んでいる市町村が、今後力を入れていくべき
と思う施策を選び、番号をご記入ください。(複数回答可)

記入例) ①、②、③

◆これまでの回答を踏まえ、あなたは、あなたがお住まいの市町村の行政
運営について、全体的にどのように評価されているか、おたずねします。

問4 この10年間、お住まいの市町村が、合併しないで単独の市町村として行政運営
や行政サービスの提供等を行ってきたことについて、あなたの考えに一番近いもの
を次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記
入ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 評価している | 2. ある程度評価している |
| 3. あまり評価しない | 4. 評価しない |
| 5. まだ評価できる時期ではない | |



【その理由】

問5 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】

◆最後に、あなたご自身について、おたずねします。

問6 性別（番号を○で囲んでください。）

1. 男 2. 女

問7 年代（番号を○で囲んでください。）

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代
4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代以上

問8 現在お住まいの市町村に住んでどのくらいになりますか。
（番号を○で囲んでください。）

1. 10年未満 2. 10年以上



ご協力ありがとうございました。この回答票を返信用封筒に入れて、7月7日（月曜）までに投函くださるようお願いいたします。

市町村合併に関するアンケート 回答票

～ 合併市町村の地域団体の皆様用 ～

◆最初に、貴団体について、おたずねします。

問1 貴団体の所在地（旧市町村の番号を○で囲んでください。）

現市町村名	合併年月日	旧市町村名
熊本市	H20.10.6 (富合町) H22.3.23 (植木町・城南町)	1. 熊本市 2. 植木町 3. 富合町 4. 城南町
八代市	H17.8.1	5. 八代市 6. 坂本村 7. 千丁町 8. 鏡町 9. 東陽村 10. 泉村
玉名市	H17.10.3	11. 玉名市 12. 岱明町 13. 横島町 14. 天水町
天草市	H18.3.27	15. 本渡市 16. 牛深市 17. 有明町 18. 御所浦町 19. 倉岳町 20. 栖本町 21. 新和町 22. 五和町 23. 天草町 24. 河浦町
山鹿市	H17.1.15	25. 山鹿市 26. 鹿北町 27. 菊鹿町 28. 鹿本町 29. 鹿央町
菊池市	H17.3.22	30. 菊池市 31. 七城町 32. 旭志村 33. 泗水町
上天草市	H16.3.31	34. 大矢野町 35. 松島町 36. 姫戸町 37. 龍ヶ岳町
宇城市	H17.1.15	38. 三角町 39. 不知火町 40. 松橋町 41. 小川町 42. 豊野町
阿蘇市	H17.2.11	43. 一の宮町 44. 阿蘇町 45. 波野村
合志市	H18.2.27	46. 合志町 47. 西合志町
美里町	H16.11.1	48. 中央町 49. 砥用町
和水町	H18.3.1	50. 菊水町 51. 三加和町
南阿蘇村	H17.2.13	52. 白水村 53. 久木野村 54. 長陽村
山都町	H17.2.11	55. 蘇陽町 56. 矢部町 57. 清和村
氷川町	H17.10.1	58. 竜北町 59. 宮原町
芦北町	H17.1.1	60. 田浦町 61. 芦北町
あさぎり町	H15.4.1	62. 上村 63. 免田町 64. 岡原村 65. 須恵村 66. 深田村

問2 貴団体の名称（下欄にご記入ください。）

--

問3 貴団体の代表者名（下欄にご記入ください。）

--

問4 本回答票の記入者の氏名・連絡先（下欄にご記入ください。）

記入者の氏名： 連絡先（電話番号）：

◆貴団体が所在する市町村の行政サービスや生活環境が、合併前と比べてどのように変化したと感じているか、おたずねします。

問5 次の①～⑧の各項目について、市町村合併の前後でどのように変化したか、貴団体の考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
① 窓口サービス（利便性・相談等への対応）	1	2	3	4	5	6
② 保健師などの専門職員による行政サービス	1	2	3	4	5	6
③ 行政からの情報提供	1	2	3	4	5	6
④ 子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービス	1	2	3	4	5	6
⑤ 小中学校等の教育環境	1	2	3	4	5	6
⑥ 巡回バス等の公共交通の便	1	2	3	4	5	6
⑦ 産業振興・雇用対策	1	2	3	4	5	6
⑧ 観光振興	1	2	3	4	5	6

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
⑨ 地域のイメージや知名度	1	2	3	4	5	6
⑩ 公共施設（図書館、体育館等）の利便性	1	2	3	4	5	6
⑪ 道路や上下水道等の整備	1	2	3	4	5	6
⑫ 職員削減や公共施設の統廃合などの行財政の効率化	1	2	3	4	5	6
⑬ 防災の体制・対策	1	2	3	4	5	6
⑭ 地域の活気・にぎわい	1	2	3	4	5	6
⑮ コミュニティ（集落）の絆・つながり	1	2	3	4	5	6
⑯ 住民主体の取組み（住民主体のイベント、自治会・NPOの活動等）	1	2	3	4	5	6
⑰ 地域の意見の行政への反映（地域懇談会、住民相談窓口、市町村議会等）	1	2	3	4	5	6
⑱ 地域のまちづくり活動への支援	1	2	3	4	5	6
⑲ 公共料金の負担（使用料・手数料等）	1	2	3	4	5	6
⑳ 行政からの補助金・助成金による支援	1	2	3	4	5	6
㉑ 地域の伝統文化の保存・継承への支援	1	2	3	4	5	6

◆今後の施策等について、貴団体のお考えを、おたずねします。

問6 問5の①～㉑の中から、貴団体が所在する市町村が、今後力を入れていくべきと思う施策を選び、番号をご記入ください。（複数回答可）

記入例) ①、②、③

◆これまでの回答を踏まえ、貴団体が所在する市町村の合併について、全体的にどのように評価されているか、おたずねします。

問7 市町村合併の全体的な評価について、貴団体の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 評価している | 2. ある程度評価している |
| 3. あまり評価しない | 4. 評価しない |
| 5. まだ評価できる時期ではない | |



【その理由】

問8 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】



ご協力ありがとうございました。この回答票を返信用封筒に入れて、7月7日（月曜）までに投函くださるようお願いいたします。

市町村合併に関するアンケート 回答票
 ～ 合併されていない市町村の地域団体の皆様用 ～

◆最初に、貴団体について、おたずねします。

問1 貴団体の所在地（市町村の番号を○で囲んでください。）

郡市	市町村名
市部	1. 人吉市 2. 荒尾市 3. 水俣市 4. 宇土市
玉名郡	5. 玉東町 6. 南関町 7. 長洲町
菊池郡	8. 大津町 9. 菊陽町
阿蘇郡	10. 南小国町 11. 小国町 12. 産山村 13. 高森町 14. 西原村
上益城郡	15. 御船町 16. 嘉島町 17. 益城町 18. 甲佐町
葦北郡	19. 津奈木町
球磨郡	20. 錦町 21. 多良木町 22. 湯前町 23. 水上村 24. 相良村 25. 五木村 26. 山江村 27. 球磨村
天草郡	28. 苓北町

問2 貴団体の名称（下欄にご記入ください。）

問3 貴団体の代表者名（下欄にご記入ください。）

問4 本回答票の記入者の氏名・連絡先（下欄にご記入ください。）

記入者の氏名 ：

連絡先（電話番号）：

◆貴団体が所在する市町村の行政サービスや生活環境が、平成の市町村合併が行われた後の最近の10年間でどのように変化したと感じているか、おたずねします。

問5 次の①～⑬の各項目について、この10年間でどのように変化したか、貴団体の考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
① 窓口サービス（利便性・相談等への対応）	1	2	3	4	5	6
② 保健師などの専門職員による行政サービス	1	2	3	4	5	6
③ 行政からの情報提供	1	2	3	4	5	6
④ 子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービス	1	2	3	4	5	6
⑤ 小中学校等の教育環境	1	2	3	4	5	6
⑥ 巡回バス等の公共交通の便	1	2	3	4	5	6
⑦ 産業振興・雇用対策	1	2	3	4	5	6
⑧ 観光振興	1	2	3	4	5	6
⑨ 地域のイメージや知名度	1	2	3	4	5	6
⑩ 公共施設（図書館、体育館等）の利便性	1	2	3	4	5	6
⑪ 道路や上下水道等の整備	1	2	3	4	5	6
⑫ 職員削減や公共施設の統廃合などの行財政の効率化	1	2	3	4	5	6
⑬ 防災の体制・対策	1	2	3	4	5	6

項目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
⑭ 地域の活気・にぎわい	1	2	3	4	5	6
⑮ コミュニティ（集落）の絆・つながり	1	2	3	4	5	6
⑯ 住民主体の取組み（住民主体のイベント、自治会・NPOの活動等）	1	2	3	4	5	6
⑰ 地域の意見の行政への反映（地域懇談会、住民相談窓口、市町村議会等）	1	2	3	4	5	6
⑱ 地域のまちづくり活動への支援	1	2	3	4	5	6
⑲ 公共料金の負担（使用料・手数料等）	1	2	3	4	5	6
⑳ 行政からの補助金・助成金による支援	1	2	3	4	5	6
㉑ 地域の伝統文化の保存・継承への支援	1	2	3	4	5	6

◆今後の施策等について、貴団体のお考えを、おたずねします。

問6 問5の①～⑳の中から、貴団体が所在する市町村が、今後力を入れていくべきと思う施策を選び、番号をご記入ください。（複数回答可）

記入例) ①、②、③

◆これまでの回答を踏まえ、貴団体が所在する市町村の行政運営について、全体的にどのように評価されているか、おたずねします。

問7 この10年間、お住まいの市町村が、合併しないで単独の市町村として行政運営や行政サービスの提供等を行ってきたことについて、貴団体の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 評価している | 2. ある程度評価している |
| 3. あまり評価しない | 4. 評価しない |
| 5. まだ評価できる時期ではない | |



【その理由】

問8 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】



ご協力ありがとうございました。この回答票を返信用封筒に入れて、7月7日(月曜)までに投函くださるようお願いいたします。

市町村合併に関するアンケート 回答票①
 ～ 農業協同組合の皆様用（合併市町村関係） ～

◆最初に、貴団体について、おたずねします。

問1 貴団体の管轄区域内にある合併市町村（旧市町村の番号を○で囲んでください。）

現市町村名	合併年月日	旧市町村名
熊本市	H20.10.6 (富合町) H22.3.23 (植木町・城南町)	1. 熊本市 2. 植木町 3. 富合町 4. 城南町
八代市	H17.8.1	5. 八代市 6. 坂本村 7. 千丁町 8. 鏡町 9. 東陽村 10. 泉村
玉名市	H17.10.3	11. 玉名市 12. 岱明町 13. 横島町 14. 天水町
天草市	H18.3.27	15. 本渡市 16. 牛深市 17. 有明町 18. 御所浦町 19. 倉岳町 20. 栖本町 21. 新和町 22. 五和町 23. 天草町 24. 河浦町
山鹿市	H17.1.15	25. 山鹿市 26. 鹿北町 27. 菊鹿町 28. 鹿本町 29. 鹿央町
菊池市	H17.3.22	30. 菊池市 31. 七城町 32. 旭志村 33. 泗水町
上天草市	H16.3.31	34. 大矢野町 35. 松島町 36. 姫戸町 37. 龍ヶ岳町
宇城市	H17.1.15	38. 三角町 39. 不知火町 40. 松橋町 41. 小川町 42. 豊野町
阿蘇市	H17.2.11	43. 一の宮町 44. 阿蘇町 45. 波野村
合志市	H18.2.27	46. 合志町 47. 西合志町
美里町	H16.11.1	48. 中央町 49. 砥用町
和水町	H18.3.1	50. 菊水町 51. 三加和町
南阿蘇村	H17.2.13	52. 白水村 53. 久木野村 54. 長陽村
山都町	H17.2.11	55. 蘇陽町 56. 矢部町 57. 清和村
氷川町	H17.10.1	58. 竜北町 59. 宮原町
芦北町	H17.1.1	60. 田浦町 61. 芦北町
あさぎり町	H15.4.1	62. 上村 63. 免田町 64. 岡原村 65. 須恵村 66. 深田村

問2 貴団体の名称（下欄にご記入ください。）

--

問3 貴団体の代表者名（下欄にご記入ください。）

--

問4 本回答票の記入者の氏名・連絡先（下欄にご記入ください。）

記入者の氏名： 連絡先（電話番号）：

◆貴団体の管轄区域内にある「合併市町村」の行政サービスや生活環境が、合併前と比べてどのように変化したと感じているか、おたずねします。

問5 管轄区域内の合併市町村における、次の①～⑧の各項目について、市町村合併の前後でどのように変化したか、貴団体の考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
① 窓口サービス（利便性・相談等への対応）	1	2	3	4	5	6
② 保健師などの専門職員による行政サービス	1	2	3	4	5	6
③ 行政からの情報提供	1	2	3	4	5	6
④ 子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービス	1	2	3	4	5	6
⑤ 小中学校等の教育環境	1	2	3	4	5	6
⑥ 巡回バス等の公共交通の便	1	2	3	4	5	6
⑦ 産業振興・雇用対策	1	2	3	4	5	6
⑧ 観光振興	1	2	3	4	5	6

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
⑨ 地域のイメージや知名度	1	2	3	4	5	6
⑩ 公共施設（図書館、体育館等）の利便性	1	2	3	4	5	6
⑪ 道路や上下水道等の整備	1	2	3	4	5	6
⑫ 職員削減や公共施設の統廃合などの行財政の効率化	1	2	3	4	5	6
⑬ 防災の体制・対策	1	2	3	4	5	6
⑭ 地域の活気・にぎわい	1	2	3	4	5	6
⑮ コミュニティ（集落）の絆・つながり	1	2	3	4	5	6
⑯ 住民主体の取組み（住民主体のイベント、自治会・NPOの活動等）	1	2	3	4	5	6
⑰ 地域の意見の行政への反映（地域懇談会、住民相談窓口、市町村議会等）	1	2	3	4	5	6
⑱ 地域のまちづくり活動への支援	1	2	3	4	5	6
⑲ 公共料金の負担（使用料・手数料等）	1	2	3	4	5	6
⑳ 行政からの補助金・助成金による支援	1	2	3	4	5	6
㉑ 地域の伝統文化の保存・継承への支援	1	2	3	4	5	6

◆今後の施策等について、貴団体のお考えを、おたずねします。

問6 問5の①～㉑の中から、貴団体の管轄区域内にある合併市町村が、今後力を入れていくべきと思う施策を選び、番号をご記入ください。（複数回答可）

記入例) ①、②、③

◆これまでの回答を踏まえ、貴団体の管轄区域内にある合併市町村の合併について、全体的にどのように評価されているか、おたずねします。

問7 市町村合併の全体的な評価について、貴団体の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。また、その理由をご記入ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 評価している | 2. ある程度評価している |
| 3. あまり評価しない | 4. 評価しない |
| 5. まだ評価できる時期ではない | |



【その理由】

問8 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】



ご協力ありがとうございました。この回答票を返信用封筒に入れて、7月7日（月曜）までに投函くださるようお願いいたします。

市町村合併に関するアンケート 回答票②
 ～ 農業協同組合の皆様用（非合併市町村関係） ～

◆最初に、貴団体について、おたずねします。

問1 貴団体の管轄区域内にある非合併市町村（市町村の番号を○で囲んでください。）

郡市	市町村名
市部	1. 人吉市 2. 荒尾市 3. 水俣市 4. 宇土市
玉名郡	5. 玉東町 6. 南関町 7. 長洲町
菊池郡	8. 大津町 9. 菊陽町
阿蘇郡	10. 南小国町 11. 小国町 12. 産山村 13. 高森町 14. 西原村
上益城郡	15. 御船町 16. 嘉島町 17. 益城町 18. 甲佐町
葦北郡	19. 津奈木町
球磨郡	20. 錦町 21. 多良木町 22. 湯前町 23. 水上村 24. 相良村 25. 五木村 26. 山江村 27. 球磨村
天草郡	28. 苓北町

問2 貴団体の名称（下欄にご記入ください。）

問3 貴団体の代表者名（下欄にご記入ください。）

問4 本回答票の記入者名・連絡先（下欄にご記入ください。）

記入者名：
 連絡先（電話番号）：

◆貴団体の管轄区域内にある「非合併市町村」の行政サービスや生活環境が、平成の市町村合併が行われた後の最近の10年間でどのように変化したと感じているか、おたずねします。

問5 管轄区域内の非合併市町村における、次の①～⑬の各項目について、この10年間でどのように変化したか、貴団体の考えに一番近いものを次の1～6の中から1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
① 窓口サービス（利便性・相談等への対応）	1	2	3	4	5	6
② 保健師などの専門職員による行政サービス	1	2	3	4	5	6
③ 行政からの情報提供	1	2	3	4	5	6
④ 子育て支援、高齢者福祉等の福祉サービス	1	2	3	4	5	6
⑤ 小中学校等の教育環境	1	2	3	4	5	6
⑥ 巡回バス等の公共交通の便	1	2	3	4	5	6
⑦ 産業振興・雇用対策	1	2	3	4	5	6
⑧ 観光振興	1	2	3	4	5	6
⑨ 地域のイメージや知名度	1	2	3	4	5	6
⑩ 公共施設（図書館、体育館等）の利便性	1	2	3	4	5	6
⑪ 道路や上下水道等の整備	1	2	3	4	5	6
⑫ 職員削減や公共施設の統廃合などの行財政の効率化	1	2	3	4	5	6
⑬ 防災の体制・対策	1	2	3	4	5	6

項 目	良と くて なも った	良少 くし な った	変 わ ら な い	悪少 くし な った	悪と くて なも った	わ か ら な い
⑭ 地域の活気・にぎわい	1	2	3	4	5	6
⑮ コミュニティ（集落）の絆・つながり	1	2	3	4	5	6
⑯ 住民主体の取組み（住民主体のイベント、自治会・NPOの活動等）	1	2	3	4	5	6
⑰ 地域の意見の行政への反映（地域懇談会、住民相談窓口、市町村議会等）	1	2	3	4	5	6
⑱ 地域のまちづくり活動への支援	1	2	3	4	5	6
⑲ 公共料金の負担（使用料・手数料等）	1	2	3	4	5	6
⑳ 行政からの補助金・助成金による支援	1	2	3	4	5	6
㉑ 地域の伝統文化の保存・継承への支援	1	2	3	4	5	6

◆今後の施策等について、貴団体のお考えを、おたずねします。

問6 問5の①～⑳の中から、貴団体の管轄区域内にある非合併市町村が、今後力を入れていくべきと思う施策を選び、番号をご記入ください。（複数回答可）

記入例) ①、②、③

◆これまでの回答を踏まえ、貴団体の管轄区域内にある非合併市町村の行政運営について、全体的にどのように評価されているか、おたずねします。

問7 この10年間、貴団体の管轄区域内にある非合併市町村が、合併しないで単独の市町村として行政運営や行政サービスの提供等を行ってきたことについて、貴団体の考えに一番近いものを次の1～5の中から1つだけ選び、○を付けてください。
また、その理由をご記入ください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 評価している | 2. ある程度評価している |
| 3. あまり評価しない | 4. 評価しない |
| 5. まだ評価できる時期ではない | |



【その理由】

問8 今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策へのご意見のほか、国や県、市町村に望むこと、住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えることがあれば、ご記入ください。

【今後の市町村行政の運営に関する課題や対応策への意見／国や県、市町村に望むこと】

【住民や地域団体が自ら取り組むべきと考えること】



ご協力ありがとうございました。この回答票を返信用封筒に入れて、7月7日(月曜)までに投函くださるようお願いいたします。

Ⅲ－２
住民アンケート対象者数の算定基礎資料

住民アンケート対象者数の算定 (3,000名分) ※旧熊本市100、(旧城南町・旧富合町・旧榎木町) 100、合併市町村2,000、非合併市町村800

	市町村 (有権者数合計)	①有権者数			②対象者数			③調整値	対象者数合計 ②の合計×③	④に占める 割合	中心部と周辺部 の対象者数	合併市町村合計	都ごとの合計	合併の種類			
		合計	男	女	合計	男	女										
合併市町村	熊本市 (580,495人)	(旧熊本市)	532,894	243,332	289,562	100	46	54	100	0.02%	100	200		政令市移行型 200 合併を経て政令指定 市となった団体			
		(旧城南町)	16,471	7,664	8,807	35	16	19	35	0.21%	100						
	(旧富合町)	6,864	3,155	3,709	15	7	8	15	0.22%								
	(旧榎木町)	24,266	11,359	12,907	51	24	27	-1	50	0.21%							
	八代市 (107,323人)	(旧八代市)	81,225	36,718	44,507	294	133	161	5	299	0.37%	299	394				
		(旧榎木村)	3,960	1,735	2,225	14	6	8		14	0.35%						
		(旧千丁町)	5,753	2,622	3,131	21	10	11		21	0.37%						
		(旧鏡町)	12,407	5,617	6,790	45	20	25		45	0.36%	95					
		(旧東陽村)	2,084	977	1,107	8	4	4		8	0.38%						
		(旧泉村)	1,894	901	993	7	3	4		7	0.37%						
	玉名市 (56,513人)	(旧玉名市)	35,247	16,146	19,101	128	59	69		128	0.36%	128	203				
		(旧佐明町)	11,519	5,368	6,151	41	19	22		41	0.36%						
		(旧種島町)	4,357	2,027	2,330	15	7	8		15	0.34%	75					
	山鹿市 (45,672人)	(旧天永町)	5,390	2,534	2,856	19	9	10		19	0.35%		164		地方中核都市 形成型 1,178 中心市となる市とその 周辺市町村を合併した 団体		
		(旧山鹿市)	25,485	11,636	13,849	92	42	50		92	0.36%	92					
		(旧鹿北町)	3,779	1,768	2,011	13	6	7		13	0.34%						
		(旧菊池町)	5,590	2,566	3,024	20	9	11		20	0.36%						
		(旧鹿本町)	6,802	3,088	3,714	24	11	13		24	0.35%	72					
	菊池市 (40,814人)	(旧鹿本町)	4,016	1,866	2,150	15	7	8		15	0.37%		150				
		(旧菊池町)	20,767	9,584	11,183	76	35	41		76	0.37%	76					
		(旧七尾町)	4,452	2,072	2,380	17	8	9		17	0.38%						
		(旧旭志村)	4,006	1,927	2,079	15	7	8		15	0.37%	74					
	天草市 (74,187人)	(旧天草市)	11,589	5,424	6,165	42	20	22		42	0.36%		267				
		(旧本渡市)	31,056	14,168	16,888	112	51	61		112	0.36%	112					
		(旧牛深市)	12,588	5,625	6,963	45	20	25		45	0.36%						
		(旧有明町)	4,673	2,048	2,625	17	7	10		17	0.36%						
		(旧御所浦町)	2,748	1,294	1,454	10	5	5		10	0.36%						
		(旧倉谷町)	2,648	1,208	1,440	9	4	5		9	0.34%						
		(旧橋本町)	2,074	919	1,155	7	3	4		7	0.34%						
		(旧新和町)	2,915	1,352	1,563	11	5	6		11	0.38%						
		(旧五和町)	7,849	3,460	4,389	29	13	16		29	0.37%						
		(旧天草町)	3,125	1,402	1,723	11	5	6		11	0.35%						
	上天草市 (25,077人)	(旧河浦町)	4,511	1,988	2,523	16	7	9		16	0.35%		92				
		(旧大矢野町)	12,526	5,744	6,782	46	21	25		46	0.37%	46					
		(旧松島町)	6,508	2,943	3,565	24	11	13		24	0.37%						
	宇城市 (50,551人)	(旧松島町)	2,388	1,070	1,318	9	4	5		9	0.38%		183		市制移行型 515 町村の合併に伴う3万 人特例等により市と なった団体		
		(旧龍ヶ岳町)	3,655	1,638	2,017	13	6	7		13	0.36%						
		(旧三角町)	7,406	3,337	4,069	27	12	15		27	0.36%	55					
		(旧不知火町)	7,674	3,471	4,203	28	13	15		28	0.36%						
		(旧松島町)	20,725	9,673	11,052	75	35	40		75	0.36%	75					
		(旧小川町)	10,842	4,946	5,896	39	18	21		39	0.36%	53					
	阿蘇市 (23,686人)	(旧豊野町)	3,904	1,787	2,117	14	6	8		14	0.36%		86				
		(旧一の宮町)	8,091	3,638	4,453	29	13	16		29	0.36%	29					
		(旧阿蘇町)	14,300	6,575	7,725	52	24	28		52	0.36%	52					
	合志市 (42,767人)	(旧合志町)	18,883	8,940	9,943	68	32	36		68	0.36%	68	154				
(旧西合志町)		23,884	11,096	12,788	86	40	46		86	0.36%	86						
美里町 (9,927人)	(旧中央町)	4,089	1,859	2,230	15	7	8		15	0.37%	15	37	下益城郡	37			
	(旧経用町)	5,838	2,665	3,173	22	10	12		22	0.38%	22						
和木町 (9,557人)	(旧和木町)	5,310	2,436	2,874	19	9	10		19	0.36%	19	34	玉名郡	34			
	(旧三加指町)	4,247	1,936	2,311	15	7	8		15	0.35%	15						
南阿蘇村 (9,986人)	(旧白水村)	3,522	1,633	1,889	13	6	7		13	0.37%	13	36	阿蘇郡	36			
	(旧久木野村)	2,238	1,066	1,172	8	4	4		8	0.36%	8						
	(旧長陽村)	4,226	2,047	2,179	15	7	8		15	0.35%	15						
山都町 (14,802人)	(旧藤井町)	3,357	1,587	1,770	12	6	6		12	0.36%	12	53	上益城郡	12			
	(旧矢野町)	9,087	4,213	4,874	33	15	18		33	0.36%	33						
	(旧清和町)	2,358	1,164	1,194	8	4	4		8	0.34%	8						
水川町 (10,592人)	(旧釜北町)	6,566	3,009	3,557	24	11	13		24	0.37%	24	38	八代郡	38			
	(旧宮原町)	4,026	1,782	2,244	14	6	8		14	0.35%	14						
戸北町 (16,402人)	(旧田浦町)	3,979	1,857	2,122	15	7	8		15	0.38%	15	60	戸北郡	60			
	(旧戸北町)	12,423	5,596	6,827	45	20	25		45	0.36%	45						
あさぎり町 (13,507人)	(旧上村)	4,162	1,916	2,246	15	7	8		15	0.36%	15	49	球磨郡	49			
	(旧免田町)	4,666	2,086	2,580	17	8	9		17	0.36%	17						
	(旧岡原村)	2,162	970	1,192	8	4	4		8	0.37%	8						
	(旧須重村)	1,041	473	568	4	2	2		4	0.38%	4						
非合併市町村	(旧深田村)	1,476	653	823	5	2	3		5	0.34%	5	2,000		非合併市町村 800			
	人吉市	29,257	13,090	16,167	70	31	39		70	0.24%	70						
	荒尾市	45,492	20,849	24,643	108	49	59	1	109	0.24%	109						
	水俣市	22,546	10,089	12,457	54	24	30		54	0.24%	54						
	宇土市	30,125	14,094	16,031	72	34	38		72	0.24%	72						
	玉東町	4,538	2,083	2,455	11	5	6		11	0.24%	11						
	南阿蘇町	8,850	4,129	4,721	21	10	11		21	0.24%	21						
	長洲町	13,720	6,559	7,161	33	16	17		33	0.24%	33						
	大津町	24,331	11,767	12,564	58	28	30		58	0.24%	58						
	菊陽町	28,928	14,047	14,881	70	34	36		70	0.24%	70						
	南小国町	3,789	1,748	2,041	9	4	5		9	0.24%	9						
	小国町	6,655	3,084	3,571	16	7	9		16	0.24%	16						
	産山村	1,362	683	679	4	2	2		4	0.29%	4						
	高森町	5,717	2,682	3,035	13	6	7		13	0.23%	13						
	西原村	5,473	2,592	2,881	13	6	7		13	0.24%	13						
	御船町	14,770	6,863	7,907	35	16	19		35	0.24%	35						
	真島町	6,959	3,215	3,744	17	8	9		17	0.24%	17						
	益城町	26,245	12,227	14,018	63	29	34		63	0.24%	63						
	甲佐町	9,434	4,313	5,121	22	10	12		22	0.23%	22						
	津奈木町	4,192	1,920	2,272	10	5	5		10	0.24%	10						
	麟町	8,717	3,953	4,764	20	9	11		20	0.23%	20						
	多良木町	8,781	4,040	4,741	21	10	11		21	0.24%	21						
	湯前町	3,658	1,648	2,010	9	4	5		9	0.25%	9						
	水上村	2,014	901	1,113	5	2	3		5	0.25%	5						
	相良村	4,066	1,876	2,190	9	4	5		9	0.22%	9						
	五木村	1,062	487	575	2	1	1	1	3	0.29%	3						
	山江村	2,904	1,331	1,573	7	3	4		7	0.24%	7						
	球磨村	3,614	1,677	1,937	9	4	5		9	0.25%	9						
	帯広町	6,992	3,230	3,762	17	8	9		17	0.24%	17						
	合計	1,466,049	672,930	793,119	2,994	1,376	1,618	6	3,000	-	3,000				3,000		3,000

Ⅲ－３

- ・ 合併市町村の住民からの回答集計表

住民アンケート 合併市町村住民1,242人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問1:居住地

	1~4	5~10	11~14	15~24	25~29	30~33	34~37	38~42	43~45	46~47	48~49	50~51	52~54	55~57	58~59	60~61	62~66	1~66
地域	熊本市	八代市	玉名市	天草市	山鹿市	菊池市	上天草市	宇城市	阿蘇市	合志市	美里町	和水町	南阿蘇村	山都町	水川町	芦北町	あきぎ町	回答件数
回答者数	124	216	102	137	90	81	44	98	43	81	26	24	26	36	23	29	25	1205

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21	
	道路サービス	消防サービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	環境・上下水道等	行政改善	防災	地域の活力	農産物のつくり	住民主体の取組	景観取組	まちづくり実践	公共料金	補助金	伝統文化支援																					
回答件数	1218	1213	1205	1206	1204	1213	1207	1198	1210	1203	1212	1201	1212	1216	1214	1209	1201	1205	1206	1212	1204																					
集計	とても良くなった	71	35	44	63	35	48	4	19	44	29	45	14	32	24	19	19	15	18	7	12	11																				
	少し良くなった	216	185	236	244	152	222	52	192	267	187	303	159	237	142	119	141	105	155	29	105	108																				
	変わらない	563	494	623	448	416	405	528	529	575	647	553	421	583	556	735	575	514	511	548	388	514																				
	少し悪くなった	141	78	74	91	112	131	186	130	111	102	106	149	77	242	153	96	139	122	286	179	98																				
	とても悪くなった	34	13	21	30	35	95	71	41	39	33	39	62	16	123	29	23	49	37	97	93	39																				
	わからない	193	410	207	342	454	312	356	285	174	205	168	350	267	129	159	355	379	362	239	435	434																				
割合	とても良くなった	5.8%	2.9%	3.7%	4.4%	2.9%	4.0%	0.3%	1.6%	3.6%	2.4%	3.7%	1.2%	2.6%	2.0%	1.6%	1.8%	1.2%	1.5%	0.6%	1.0%	0.9%																				
	少し良くなった	17.7%	15.3%	19.6%	20.2%	12.6%	18.3%	4.3%	16.1%	22.1%	15.5%	25.0%	13.2%	19.6%	11.7%	9.8%	11.7%	8.7%	12.9%	2.4%	8.7%	9.0%																				
	変わらない	46.2%	40.7%	51.7%	37.1%	34.6%	33.4%	43.7%	44.2%	47.5%	53.8%	45.6%	35.1%	48.1%	45.7%	60.5%	47.6%	42.8%	42.4%	45.4%	32.0%	42.7%																				
	少し悪くなった	11.6%	6.3%	6.1%	7.5%	9.3%	10.8%	15.4%	10.9%	9.2%	8.5%	8.7%	12.4%	6.4%	19.9%	12.6%	7.9%	11.6%	10.1%	23.7%	14.6%	8.1%																				
	とても悪くなった	2.8%	1.1%	1.7%	2.5%	2.9%	7.8%	5.9%	3.4%	3.2%	2.7%	3.2%	5.2%	1.3%	10.1%	2.4%	1.9%	4.1%	3.1%	8.0%	7.7%	3.2%																				
	わからない	15.8%	33.8%	17.2%	28.3%	37.7%	25.7%	30.3%	23.8%	14.4%	17.0%	13.7%	33.0%	22.0%	10.6%	13.1%	29.4%	31.6%	30.0%	19.8%	35.9%	36.0%																				

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
集計	144	109	95	443	211	210	367	177	106	84	202	178	216	351	133	37	113	144	195	181	123	3815
割合	3.8%	2.8%	2.5%	11.6%	5.5%	5.5%	9.6%	4.6%	2.8%	2.2%	5.3%	4.7%	5.7%	9.2%	3.5%	1.0%	3.0%	3.8%	5.1%	4.7%	3.2%	

問4:市町村合併の評価

集計	評価		問6 性別		問7 年代		問8 時期	
	回答件数	割合	回答件数	割合	回答件数	割合	回答件数	割合
集計	1160		1229		1229		1060	
	評価している	59	男性 511		20代 97		合併前 1060	
	ある程度評価している	385	女性 718		30代 141		合併後 159	
	あまり評価しない	397	割合 男性 41.5%		40代 141		割合 合併前 87.0%	
	評価しない	155	女性 58.4%		50代 210		割合 合併後 13.0%	
	どちらでも評価できない	164			60代 283			
割合	評価している	5.1%			70代以上 357			
	ある程度評価している	33.2%			20代 7.8%			
	あまり評価しない	34.2%			30代 11.5%			
	評価しない	13.4%			40代 11.5%			
	どちらでも評価できない	14.1%			50代 17.1%			
					60代 23.0%			
					70代以上 29.0%			

住民アンケート 合併市町村住民1,242人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含む)

問1:居住地

	1~4	5~10	11~14	15~24	25~29	30~33	34~37	38~42	43~45	46~47	48~49	50~51	52~54	55~57	58~59	60~61	62~66	1~66	
地域	熊本市	八代市	玉名市	天草市	山鹿市	菊池市	上天草市	宇城市	阿蘇市	合志市	美里町	和水町	南阿蘇村	山都町	水川町	芦北町	あきぎ町	回答件数	無回答
回答者数	124	216	102	137	90	81	44	98	43	81	26	24	26	36	23	29	25	1205	37

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21	
	道路サービス	消防サービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	環境・上下水道等	行政改善	防災	地域の活力	農産物のつくり	住民主体の取組	景観取組	まちづくり実践	公共料金	補助金	伝統文化支援																					
回答件数	1218	1213	1205	1206	1204	1213	1207	1198	1210	1203	1212	1201	1212	1216	1214	1209	1201	1205	1206	1212	1204																					
集計	とても良くなった	71	35	44	63	35	48	4	19	44	29	45	14	32	24	19	19	15	18	7	12	11																				
	少し良くなった	216	185	236	244	152	222	52	192	267	187	303	159	237	142	119	141	105	155	29	105	108																				
	変わらない	563	494	623	448	416	405	528	529	575	647	553	421	583	556	735	575	514	511	548	388	514																				
	少し悪くなった	141	78	74	91	112	131	186	130	111	102	106	149	77	242	153	96	139	122	286	179	98																				
	とても悪くなった	34	13	21	30	35	95	71	41	39	33	39	62	16	123	29	23	49	37	97	93	39																				
	わからない	193	410	207	342	454	312	356	285	174	205	168	350	267	129	159	355	379	362	239	435	434																				
	無回答	24	29	37	34	38	29	35	46	32	39	30	41	30	26	28	33	41	37	35	30	38																				
割合	とても良くなった	5.7%	2.8%	3.5%	4.3%	2.8%	3.9%	0.3%	1.5%	3.5%	2.3%	3.6%	1.1%	2.6%	1.5%	1.5%	1.2%	1.4%	0.6%	1.0%	0.9%																					
	少し良くなった	17.4%	14.9%	19.0%	19.8%	12.2%	17.9%	4.2%	15.5%	21.5%	15.1%	24.4%	12.8%	19.1%	11.4%	9.6%	11.4%	8.5%	12.5%	2.3%	8.5%	8.7%																				
	変わらない	45.3%	39.8%	50.2%	38.1%	33.5%	32.6%	42.0%	42.0%	46.3%	52.1%	44.5%	33.9%	46.9%	44.8%	59.2%	48.3%	41.4%	41.1%	44.1%	31.2%	41.4%																				
	少し悪くなった	11.4%	6.1%	6.0%	7.3%	9.0%	10.5%	15.0%	10.5%	8.9%	8.2%	8.8%	12.0%	6.2%	19.5%	12.3%	7.7%	11.2%	9.8%	23.0%	14.4%	7.9%																				
	とても悪くなった	2.7%	1.0%	1.7%	2.4%	2.8%	7.6%	5.7%	3.3%	3.1%	2.7%	3.1%	5.0%	1.3%	9.9%	2.3%	1.9%	3.9%	3.0%	7.8%	7.5%	3.1%																				
	わからない	15.5%	33.0%	16.7%	27.5%	36.6%	25.1%	29.5%	22.9%	14.0%	16.5%	13.4%	31.9%	21.5%	10.4%	12.8%	28.6%	30.5%	29.1%	19.2%	35.0%	34.9%																				
	無回答	1.9%	2.3%	3.0%	2.7%	3.1%	2.3%	2.8%	3.7%	2.6%	3.1%	2.4%	3.3%	2.4%	2.1%	2.3%	2.7%	3.3%	3.0%	2.9%	2.4%	3.1%																				

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
集計	144	109	95	443	211	210	367	177	106	84	202	178	216	351	133	37	113	144	195	181	123	3815
割合	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

問4:市町村合併の評価

集計	評価		問6 性別		問7 年代		問8 時期	
	回答件数	割合	回答件数	割合	回答件数	割合	回答件数	割合
集計	1160		1229		1229		1060	
	評価している	59	男性 511		20代 97		合併前 1060	
	ある程度評価している	385	女性 718		30代 141		合併後 159	
	あまり評価しない	397	割合 男性 41.1%		40代 141		無回答 23	
	評価しない	155	女性 57.8%		50代 210		割合 合併前 85.3%	
	どちらでも評価できない	164	無回答 1.0%		60代 283		割合 合併後 12.8%	
割合	評価している	4.8%			70代以上 357			
	ある程度評価している	31.0%			20代 7.8%			
	あまり評価しない	32.0%			30代 11.4%			
	評価しない	12.5%			40代 11.4%			
	どちらでも評価できない	13.2%			50代 16.9%			
	無回答	6.6%			60代 22.8%			
					70代以上 28.7%			
					無回答 1.0%			

住民アンケート 合併市町村住民40歳代以下379人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の活気	集まる場所が	住民生活の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援
回答件数		377	377	378	374	377	376	377	374	377	377	374	378	377	377	376	378	375	374	377	375	375
集計	とても良くなった	15	6	4	14	9	11	2	9	17	11	7	3	10	10	6	3	2	4	0	4	4
	少し良くなった	49	40	80	68	55	60	20	74	99	73	70	38	67	61	29	43	24	47	6	36	32
	変わらない	167	152	180	134	135	138	153	148	164	181	174	134	167	170	228	165	152	145	158	124	154
	少し悪くなった	44	19	14	19	30	33	48	29	21	30	24	24	19	47	26	17	31	21	72	33	21
	とても悪くなった	9	4	4	12	13	20	14	11	13	7	12	18	3	26	9	4	11	11	34	27	11
	わからない	93	156	94	127	135	114	140	103	63	75	87	159	111	63	78	144	155	148	107	151	153
割合	とても良くなった	4.0%	1.6%	1.1%	3.7%	2.4%	2.9%	0.6%	2.4%	4.5%	2.9%	1.9%	0.8%	2.7%	2.7%	1.6%	0.8%	0.5%	1.1%	0.0%	1.1%	1.1%
	少し良くなった	13.0%	10.6%	21.3%	18.2%	14.6%	16.0%	5.3%	19.8%	26.3%	19.4%	18.7%	10.1%	17.8%	16.2%	7.7%	11.4%	6.4%	12.6%	1.6%	9.6%	8.5%
	変わらない	44.3%	40.3%	47.9%	35.8%	35.8%	36.7%	40.6%	39.6%	43.5%	48.0%	46.5%	35.6%	44.3%	45.1%	60.6%	43.9%	40.5%	38.8%	41.9%	33.1%	41.1%
	少し悪くなった	11.7%	5.0%	3.7%	5.1%	8.0%	8.8%	12.7%	7.8%	5.6%	8.0%	6.4%	6.4%	5.0%	12.5%	6.9%	4.5%	8.3%	5.6%	19.1%	8.8%	5.6%
	とても悪くなった	2.4%	1.1%	1.1%	3.2%	3.4%	5.3%	3.7%	2.9%	3.4%	1.9%	3.2%	4.8%	0.8%	6.9%	2.4%	1.1%	2.9%	2.9%	9.0%	7.2%	2.9%
	わからない	24.7%	41.4%	25.0%	34.0%	35.8%	30.3%	37.1%	27.5%	16.7%	19.9%	23.3%	42.3%	29.4%	16.7%	20.7%	39.3%	41.3%	39.0%	28.4%	40.3%	40.8%

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の活気	集まる場所が	住民生活の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計		47	23	27	173	96	59	101	57	46	40	55	46	64	118	32	13	28	38	73	73	40	1249
割合		3.8%	1.8%	2.2%	13.9%	7.7%	4.7%	8.1%	4.6%	3.7%	3.2%	4.4%	3.7%	5.1%	9.4%	2.6%	1.0%	2.2%	3.0%	5.8%	5.8%	3.2%	

問4:市町村合併の評価

		評価	回答件数
集計	評価している	25	384
	ある程度評価している	141	
	あまり評価しない	101	
	評価しない	39	
	わからない	58	
	回答数不明	58	
割合	評価している	6.9%	
	ある程度評価している	38.7%	
	あまり評価しない	27.7%	
	評価しない	10.7%	
	わからない	15.9%	
	回答数不明	15.9%	

問6 性別		回答件数	379
集計	男性	152	
	女性	227	
割合	男性	40.1%	
	女性	59.9%	

問7 年代		回答件数	379
集計	20代	97	
	30代	141	
	40代	141	
	50代		
	60代		
	70代以上		
	割合	20代	25.6%
	30代	37.2%	
	40代	37.2%	
	50代		
	60代		
	70代以上		

問8 時期		回答件数	377
集計	合併前	277	
	合併後	100	
割合	合併前	73.5%	
	合併後	26.5%	

住民アンケート 合併市町村住民50歳代以上850人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の活気	集まる場所が	住民生活の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援
回答件数		829	825	818	823	818	828	819	812	823	818	828	814	823	827	827	822	816	820	818	825	818
集計	とても良くなった	56	29	39	39	26	37	2	10	27	18	37	11	22	14	12	16	13	14	6	8	7
	少し良くなった	165	143	154	174	96	159	31	117	168	111	227	120	168	80	88	96	79	107	22	69	76
	変わらない	391	335	436	308	278	266	369	374	403	462	377	281	409	382	502	406	357	358	387	259	358
	少し悪くなった	95	57	60	72	81	97	137	101	89	72	81	124	57	190	126	78	108	101	210	146	74
	とても悪くなった	25	9	17	18	22	74	57	30	26	25	27	43	13	96	20	19	37	25	62	65	28
	わからない	97	252	112	212	315	194	223	180	110	128	77	235	154	65	79	207	222	215	131	278	275
割合	とても良くなった	6.8%	3.5%	4.8%	4.7%	3.2%	4.6%	0.2%	1.2%	3.3%	2.2%	4.5%	1.4%	2.7%	1.7%	1.5%	1.9%	1.6%	1.7%	0.7%	1.0%	0.9%
	少し良くなった	19.9%	17.3%	18.8%	21.1%	11.7%	19.1%	3.8%	14.4%	20.4%	13.6%	27.5%	14.7%	20.4%	9.7%	10.6%	11.7%	9.7%	13.0%	2.7%	8.4%	9.3%
	変わらない	47.2%	40.6%	53.3%	37.4%	34.0%	32.2%	45.1%	46.1%	49.0%	56.6%	45.6%	34.5%	49.7%	46.2%	60.7%	49.4%	43.8%	43.7%	47.3%	31.4%	43.8%
	少し悪くなった	11.6%	6.9%	7.3%	8.7%	9.9%	11.7%	16.7%	12.4%	10.8%	8.8%	9.8%	15.2%	6.9%	23.0%	15.2%	9.5%	13.2%	12.3%	25.7%	17.7%	9.0%
	とても悪くなった	3.0%	1.1%	2.1%	2.2%	2.7%	9.0%	7.0%	3.7%	3.2%	3.1%	3.3%	5.3%	1.6%	11.6%	2.4%	2.3%	4.5%	3.0%	7.6%	7.9%	3.4%
	わからない	11.7%	30.5%	13.7%	25.6%	38.5%	23.5%	27.2%	22.2%	13.4%	15.7%	9.3%	28.9%	18.7%	7.9%	9.6%	25.2%	27.2%	26.2%	16.0%	33.7%	33.6%

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の活気	集まる場所が	住民生活の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計		95	79	88	267	114	150	263	119	59	44	147	130	151	232	101	24	83	104	120	105	82	2537
割合		7.6%	6.3%	5.4%	21.4%	9.1%	12.0%	21.1%	9.5%	4.7%	3.5%	11.8%	10.4%	12.1%	18.6%	8.1%	1.9%	6.6%	8.3%	9.6%	8.4%	6.6%	

問4:市町村合併の評価

		評価	回答件数
集計	評価している	33	784
	ある程度評価している	240	
	あまり評価しない	294	
	評価しない	114	
	わからない	103	
	回答数不明	103	
割合	評価している	9.1%	
	ある程度評価している	65.9%	
	あまり評価しない	80.8%	
	評価しない	31.3%	
	わからない	28.3%	
	回答数不明	28.3%	

問6 性別		回答件数	849
集計	男性	359	
	女性	490	
割合	男性	42.3%	
	女性	57.7%	

問7 年代		回答件数	860
集計	20代		
	30代		
	40代		
	50代	210	
	60代	283	
	70代以上	357	
	割合	20代	
	30代		
	40代		
	50代	24.7%	
	60代	33.3%	
	70代以上	42.0%	

問8 時期		回答件数	832
集計	合併前	782	
	合併後	50	
割合	合併前	94.0%	
	合併後	6.0%	

住民アンケート 合併市町村の中心部住民578人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	社会福祉の利便性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の清潔	暮らしのゆとり	住居生活の支障	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉文化支援
回答件数		567	584	559	581	582	565	564	557	584	581	564	581	568	585	588	565	562	585	566	587	584
集計	とても良くなった	37	17	16	19	12	26	1	8	22	10	16	6	11	13	6	5	7	7	1	7	8
	少し良くなった	119	87	110	116	68	105	27	93	112	78	141	73	111	70	56	72	53	74	11	49	58
	変わらない	271	238	298	213	206	196	258	256	295	325	271	216	285	272	347	282	272	264	262	201	255
	少し悪くなった	38	19	21	31	48	49	79	51	39	37	38	57	24	99	59	28	35	35	128	71	35
	とても悪くなった	6	4	8	13	18	35	26	17	12	10	16	26	4	46	11	7	16	14	46	38	14
わからない	96	199	106	169	210	154	173	132	84	101	82	183	131	65	89	171	179	171	118	201	194	
割合	とても良くなった	6.5%	3.0%	2.9%	3.4%	2.1%	4.6%	0.2%	1.4%	3.9%	1.8%	2.8%	1.1%	1.9%	2.3%	1.1%	0.9%	1.2%	1.2%	0.2%	1.2%	1.4%
	少し良くなった	21.0%	15.4%	19.7%	20.7%	12.1%	18.6%	4.8%	16.7%	19.9%	13.9%	25.0%	13.0%	19.6%	12.4%	9.9%	12.7%	9.4%	13.1%	1.9%	8.6%	10.3%
	変わらない	47.8%	42.2%	53.3%	38.0%	36.7%	34.7%	45.7%	46.0%	52.3%	57.9%	48.0%	38.5%	50.4%	48.1%	61.1%	49.9%	48.4%	46.7%	46.3%	35.4%	45.2%
	少し悪くなった	6.7%	3.4%	3.8%	5.5%	8.5%	8.7%	14.0%	9.2%	6.9%	6.6%	6.7%	10.2%	4.2%	17.5%	10.4%	5.0%	6.2%	6.2%	22.6%	12.5%	6.2%
	とても悪くなった	1.1%	0.7%	1.4%	2.3%	3.2%	6.2%	4.6%	3.1%	2.1%	1.8%	2.8%	4.6%	0.7%	8.1%	1.9%	1.2%	2.8%	2.5%	8.1%	6.7%	2.5%
わからない	16.9%	35.3%	19.0%	30.1%	37.4%	27.3%	30.7%	23.7%	14.9%	18.0%	14.6%	32.6%	23.1%	11.5%	15.7%	30.3%	31.9%	30.3%	20.8%	35.4%	34.4%	

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	社会福祉の利便性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の清潔	暮らしのゆとり	住居生活の支障	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉文化支援	
集計		60	47	41	214	113	82	183	94	56	42	79	95	104	174	49	14	48	62	97	90	60	1804
割合		3.3%	2.6%	2.3%	11.9%	6.3%	4.5%	10.1%	5.2%	3.1%	2.3%	4.4%	5.3%	5.8%	9.6%	2.7%	0.8%	2.7%	3.4%	5.4%	5.0%	3.3%	

問4:市町村合併の評価

評価		回答件数
集計	評価している	29
	ある程度評価している	167
	あまり評価しない	193
	評価しない	63
	よく評価できず判断できない	86
割合	評価している	5.4%
	ある程度評価している	31.0%
	あまり評価しない	35.9%
	評価しない	11.7%
	よく評価できず判断できない	16.0%

問6 性別		回答件数
集計	男性	232
	女性	340
割合	男性	40.6%
	女性	59.4%

問7 年代		回答件数
集計	20代	36
	30代	67
	40代	79
	50代	106
	60代	133
	70代以上	151
割合	20代	6.3%
	30代	11.7%
	40代	13.8%
	50代	18.5%
	60代	23.3%
	70代以上	26.4%

問8 時期		回答件数
集計	合併前	491
	合併後	79
割合	合併前	85.1%
	合併後	13.9%

住民アンケート 合併市町村の周辺部住民449人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	社会福祉の利便性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の清潔	暮らしのゆとり	住居生活の支障	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉文化支援
回答件数		437	437	435	437	433	438	434	431	438	432	438	432	435	438	435	434	431	435	428	435	431
集計	とても良くなった	22	12	16	17	13	9	1	3	9	12	17	4	12	6	8	9	2	5	4	2	0
	少し良くなった	56	61	76	80	49	47	14	69	100	69	106	62	86	39	35	40	32	48	5	32	33
	変わらない	199	167	225	168	140	154	171	178	203	217	198	131	198	188	274	199	154	163	192	128	176
	少し悪くなった	78	45	39	43	54	61	84	60	52	48	45	82	42	109	63	52	83	70	112	78	47
	とても悪くなった	22	6	11	11	12	47	38	18	22	19	21	31	9	60	13	12	24	19	41	43	21
わからない	60	146	68	118	165	120	126	103	50	67	40	142	88	36	42	122	136	130	75	152	154	
割合	とても良くなった	5.0%	2.7%	3.7%	3.9%	3.0%	2.1%	0.2%	0.7%	2.1%	2.8%	3.9%	0.9%	2.8%	1.4%	1.8%	2.1%	0.5%	1.1%	0.9%	0.5%	0.0%
	少し良くなった	12.8%	14.0%	17.5%	18.3%	11.3%	10.7%	3.2%	16.0%	22.9%	16.0%	24.3%	14.4%	19.8%	8.9%	8.0%	9.2%	7.4%	11.0%	1.2%	7.4%	7.7%
	変わらない	45.5%	38.2%	51.7%	39.4%	32.3%	35.2%	39.4%	41.3%	46.6%	50.2%	45.4%	30.3%	45.5%	42.9%	63.0%	45.9%	35.7%	37.6%	44.8%	29.4%	40.8%
	少し悪くなった	17.8%	10.3%	9.0%	9.8%	12.5%	13.9%	19.4%	13.9%	11.9%	11.1%	10.3%	14.4%	9.7%	24.9%	14.5%	12.0%	19.3%	16.1%	26.1%	17.9%	10.9%
	とても悪くなった	5.0%	1.4%	2.5%	2.5%	2.8%	10.7%	8.6%	4.2%	5.0%	4.4%	4.8%	7.2%	2.1%	13.7%	3.0%	2.8%	5.6%	4.4%	9.6%	9.9%	4.9%
わからない	13.7%	33.4%	15.6%	27.0%	38.1%	27.4%	29.0%	23.9%	11.5%	15.5%	11.2%	32.9%	20.2%	8.2%	9.7%	28.1%	31.6%	29.9%	17.5%	34.9%	35.7%	

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	社会福祉の利便性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の清潔	暮らしのゆとり	住居生活の支障	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉文化支援	
集計		57	42	38	148	58	83	125	57	30	27	82	52	76	124	56	18	41	62	69	64	53	1352
割合		3.2%	2.3%	2.1%	8.2%	3.2%	4.6%	6.9%	3.2%	1.7%	1.5%	4.5%	2.9%	4.2%	6.9%	3.1%	1.0%	2.3%	3.4%	3.3%	3.5%	2.9%	

問4:市町村合併の評価

評価		回答件数
集計	評価している	12
	ある程度評価している	138
	あまり評価しない	153
	評価しない	64
	よく評価できず判断できない	54
割合	評価している	2.2%
	ある程度評価している	25.7%
	あまり評価しない	28.4%
	評価しない	11.8%
	よく評価できず判断できない	10.0%

問6 性別		回答件数
集計	男性	186
	女性	261
割合	男性	41.6%
	女性	58.4%

問7 年代		回答件数
集計	20代	39
	30代	53
	40代	38
	50代	73
	60代	104
	70代以上	140
割合	20代	8.7%
	30代	11.9%
	40代	8.5%
	50代	16.3%
	60代	23.3%
	70代以上	31.3%

問8 時期		回答件数
集計	合併前	393
	合併後	49
割合	合併前	88.9%
	合併後	11.1%

住民アンケート 政令市移行型124人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	自治体独自の利便性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の元気	健康のつながり	住民参加の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉充実
回答件数		122	122	121	122	121	122	122	120	121	122	121	121	122	122	122	121	121	122	120	120	119
集計	とても良くなった	6	2	0	0	0	1	0	2	8	4	6	0	2	4	0	1	1	0	0	0	0
	少し良くなった	24	7	22	13	9	20	3	13	34	23	31	14	23	17	11	14	11	15	0	8	5
	変わらない	54	41	58	39	37	46	49	52	53	58	50	38	50	59	76	50	50	49	55	33	44
	少し悪くなった	8	8	7	8	7	6	9	4	6	9	7	7	4	16	4	8	9	8	30	11	4
	とても悪くなった	5	1	4	6	2	2	2	3	3	4	5	4	2	4	5	3	3	3	10	10	4
	わからない	25	63	30	56	66	47	59	46	17	24	22	58	41	22	26	45	47	47	25	58	62
割合	とても良くなった	4.9%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.7%	6.6%	3.3%	5.0%	0.0%	1.6%	3.3%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	少し良くなった	19.7%	5.7%	18.2%	10.7%	7.4%	16.4%	2.5%	10.8%	28.1%	19.0%	25.6%	11.6%	18.9%	13.9%	9.0%	11.6%	9.1%	12.3%	0.0%	6.7%	4.2%
	変わらない	44.3%	33.6%	47.9%	32.0%	30.6%	37.7%	40.2%	43.3%	43.8%	47.5%	41.3%	31.4%	41.0%	48.4%	62.3%	41.3%	41.3%	40.2%	45.8%	27.5%	37.0%
	少し悪くなった	6.6%	6.6%	5.8%	6.6%	5.8%	4.9%	7.4%	3.3%	5.0%	7.4%	5.8%	5.8%	3.3%	13.1%	3.3%	6.6%	7.4%	6.6%	25.0%	9.2%	3.4%
	とても悪くなった	4.1%	0.8%	3.3%	4.9%	1.7%	1.6%	1.6%	2.5%	2.5%	3.3%	4.1%	3.3%	1.6%	3.3%	4.1%	2.5%	2.5%	2.5%	8.3%	8.3%	3.4%
	わからない	20.5%	51.6%	24.8%	45.9%	54.5%	38.5%	48.4%	38.3%	14.0%	19.7%	18.2%	47.9%	33.6%	18.0%	21.3%	37.2%	38.8%	38.5%	20.8%	48.3%	52.1%

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	自治体独自の利便性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の元気	健康のつながり	住民参加の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉充実	
集計		17	15	11	46	23	17	22	12	5	13	28	18	22	16	9	3	9	9	14	18	8	335
割合		5.1%	4.5%	3.3%	13.7%	6.9%	5.1%	6.6%	3.6%	1.5%	3.9%	8.4%	5.4%	6.6%	4.8%	2.7%	0.9%	2.7%	2.7%	4.2%	5.4%	2.4%	

問4:市町村合併の評価

評価		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数	
回答件数		120																						
集計	評価している	7																						
	ある程度評価している	42																						
	あまり評価しない	24																						
	評価しない	11																						
	まだ評価できず不明確	38																						
	評価していない	5.8%																						
割合	ある程度評価している	35.0%																						
	あまり評価しない	20.0%																						
	評価しない	9.2%																						
	まだ評価できず不明確	30.0%																						
	性別		124																					
	集計	男性	54																					
女性		70																						
割合	男性	43.5%																						
	女性	56.5%																						
年代		124																						
集計	20代	8																						
	30代	17																						
	40代	20																						
	50代	15																						
	60代	29																						
	70代以上	35																						
	割合	20代	6.5%																					
30代		13.7%																						
40代		16.1%																						
50代		12.1%																						
60代		23.4%																						
70代以上		28.2%																						
時期		124																						
集計	合併前	107																						
	合併後	17																						
割合	合併前	86.3%																						
	合併後	13.7%																						

住民アンケート 地方中核都市形成型626人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	自治体独自の利便性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の元気	健康のつながり	住民参加の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉充実
回答件数		610	607	603	605	603	611	602	600	607	605	610	605	608	609	609	608	604	609	606	611	609
集計	とても良くなった	34	18	16	16	14	20	0	2	12	10	15	7	14	7	6	8	3	5	4	3	3
	少し良くなった	102	87	96	118	62	103	22	92	104	70	143	81	114	56	52	68	48	72	9	48	65
	変わらない	295	243	332	236	222	204	259	267	332	352	295	205	290	290	384	292	253	257	281	205	259
	少し悪くなった	67	35	37	52	55	72	103	73	56	52	56	74	45	126	74	48	69	67	144	86	44
	とても悪くなった	12	5	7	13	19	53	41	25	17	18	23	34	6	70	12	9	25	18	50	46	27
	わからない	100	219	115	170	231	159	177	141	86	103	78	204	139	60	81	183	206	180	118	223	211
割合	とても良くなった	5.6%	3.0%	2.7%	2.6%	2.3%	3.3%	0.0%	0.3%	2.0%	1.7%	2.5%	1.2%	2.3%	1.1%	1.0%	1.3%	0.5%	0.8%	0.7%	0.5%	0.5%
	少し良くなった	16.7%	14.3%	15.9%	19.5%	10.3%	16.9%	3.7%	15.3%	17.1%	11.6%	23.4%	13.4%	18.8%	9.2%	8.5%	11.2%	7.9%	11.8%	1.5%	7.9%	10.7%
	変わらない	48.4%	40.0%	55.1%	39.0%	36.8%	33.4%	43.0%	44.5%	54.7%	58.2%	48.4%	33.9%	47.7%	47.6%	63.1%	48.0%	41.9%	42.2%	46.4%	33.6%	42.5%
	少し悪くなった	11.0%	5.8%	6.1%	8.6%	9.1%	11.8%	17.1%	12.2%	9.2%	8.6%	9.2%	12.2%	7.4%	20.7%	12.2%	7.9%	11.4%	11.0%	23.8%	14.1%	7.2%
	とても悪くなった	2.0%	0.8%	1.2%	2.1%	3.2%	8.7%	6.8%	4.2%	2.8%	3.0%	3.8%	5.6%	1.0%	11.5%	2.0%	1.5%	4.1%	3.0%	8.3%	7.5%	4.4%
	わからない	16.4%	36.1%	19.1%	28.1%	38.3%	26.0%	29.4%	23.5%	14.2%	17.0%	12.8%	33.7%	22.9%	9.9%	13.3%	30.1%	34.1%	31.2%	19.5%	36.5%	34.6%

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	自治体独自の利便性	道路・上下水道等	行政効率	防災	地域の元気	健康のつながり	住民参加の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉充実	
集計		72	53	45	221	105	111	187	102	53	40	90	83	111	200	66	20	50	84	94	94	76	1957
割合		21.5%	15.8%	13.4%	66.0%	31.3%	33.1%	55.8%	30.4%	15.8%	11.9%	28.9%	24.8%	33.1%	59.7%	19.7%	6.0%	14.9%	25.1%	28.1%	28.1%	22.7%	

問4:市町村合併の評価

評価		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数	
回答件数		576																						
集計	評価している	20																						
	ある程度評価している	179																						
	あまり評価しない	215																						
	評価しない	84																						
	まだ評価できず不明確	78																						
	評価していない	3.5%																						
割合	ある程度評価している	31.1%																						
	あまり評価しない	37.3%																						
	評価しない	14.6%																						
	まだ評価できず不明確	13.5%																						
	性別		619																					
	集計	男性	258																					
女性		361																						
割合	男性	41.7%																						
	女性	58.3%																						
年代		619																						
集計	20代	52																						
	30代	66																						
	40代	75																						
	50代	111																						
	60代	137																						
	70代以上	178																						
	割合	20代	8.4%																					
30代		10.7%																						
40代		12.1%																						
50代		17.9%																						
60代		22.1%																						
70代以上		28.6%																						
時期		612																						
集計	合併前	532																						
	合併後	80																						
割合	合併前	86.9%																						
	合併後	13.1%																						

住民アンケート 市制移行型266人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行政改善	防災	地域の風気	景観のつかり	住民生活の豊かさ	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉文化振興
回答件数		264	262	263	261	261	262	265	261	263	261	261	260	263	264	264	261	261	260	260	261	259
集計	とても良くなった	15	4	13	16	12	14	2	4	10	8	12	3	6	9	5	3	5	2	0	1	1
	少し良くなった	56	46	65	60	42	51	12	47	72	65	69	31	57	46	34	33	23	34	11	21	18
	変わらない	102	105	119	85	80	83	121	112	108	123	103	93	119	102	145	126	111	110	103	83	111
	少し悪くなった	39	16	14	18	17	23	37	28	24	14	26	41	16	51	37	19	32	26	65	53	30
	とても悪くなった	10	5	7	8	6	22	15	7	6	5	5	8	4	22	6	7	13	7	20	17	2
わからない	42	86	45	74	104	69	78	63	45	46	46	84	61	34	37	71	79	78	59	87	97	
割合	とても良くなった	5.7%	1.5%	4.9%	6.1%	4.6%	5.3%	0.8%	1.5%	3.8%	3.1%	4.6%	1.2%	2.3%	3.4%	1.9%	1.9%	1.1%	1.9%	0.8%	0.0%	0.4%
	少し良くなった	21.2%	17.6%	24.7%	23.0%	16.1%	19.5%	4.5%	18.0%	27.4%	24.9%	26.4%	11.9%	21.7%	17.4%	12.9%	12.6%	8.8%	13.1%	4.2%	8.0%	6.9%
	変わらない	38.6%	40.1%	45.2%	32.6%	30.7%	31.7%	45.7%	42.9%	40.3%	47.1%	39.6%	35.8%	45.2%	38.6%	54.9%	48.3%	42.5%	42.3%	39.6%	31.8%	42.9%
	少し悪くなった	14.8%	6.1%	5.3%	6.9%	6.5%	8.8%	14.0%	10.7%	9.1%	5.4%	10.0%	15.8%	6.1%	19.3%	14.0%	7.3%	12.3%	10.0%	25.0%	20.3%	11.6%
	とても悪くなった	3.8%	1.9%	2.7%	3.1%	2.3%	8.4%	5.7%	2.7%	2.3%	1.8%	1.9%	3.1%	1.5%	8.3%	2.3%	2.7%	5.0%	2.7%	7.7%	6.5%	0.8%
わからない	15.9%	32.8%	17.1%	28.4%	39.8%	26.3%	29.4%	24.1%	17.1%	17.6%	17.6%	32.3%	23.2%	12.9%	14.0%	27.2%	30.3%	30.0%	22.7%	33.3%	37.5%	

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行政改善	防災	地域の風気	景観のつかり	住民生活の豊かさ	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉文化振興	
集計		30	18	16	105	45	48	69	34	26	17	51	40	55	68	37	7	29	31	50	38	21	835
割合		3.6%	2.2%	1.9%	12.6%	5.4%	5.7%	8.3%	4.1%	3.1%	2.0%	6.1%	4.8%	6.6%	8.1%	4.4%	0.8%	3.5%	3.7%	6.0%	4.6%	2.5%	

問4:市町村合併の評価

評価		問6 性別		問7 年代		問8 時期	
回答件数		回答件数		回答件数		回答件数	
248		262		262		260	
集計	評価している	17	男性	20代	21	集計	合併前
	ある程度評価している	94	女性	30代	33	222	合併後
	あまり評価しない	82	男性	40代	27	39	85.4%
	評価しない	27	女性	50代	39	39	14.6%
	分からない	28		60代	63		
割合	評価している	6.9%	割合	70代以上	79		
	ある程度評価している	37.9%		20代	8.0%		
	あまり評価しない	33.1%		30代	12.6%		
	評価しない	10.9%		40代	10.3%		
	分からない	11.3%		50代	14.9%		
				60代	24.0%		
				70代以上	30.2%		

住民アンケート 行財政盤強化型189人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行政改善	防災	地域の風気	景観のつかり	住民生活の豊かさ	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉文化振興
回答件数		185	186	182	185	184	184	184	181	184	181	184	181	183	184	183	183	180	179	184	183	181
集計	とても良くなった	12	9	11	16	5	11	1	8	10	5	6	2	7	3	5	1	5	5	0	6	6
	少し良くなった	27	35	43	42	34	41	12	36	52	24	54	30	39	20	18	25	22	28	7	24	16
	変わらない	93	90	98	78	66	60	86	83	70	98	90	75	105	85	111	89	85	80	91	61	89
	少し悪くなった	26	16	13	11	31	27	33	21	22	26	12	22	9	43	33	19	25	17	42	25	17
	とても悪くなった	7	2	3	3	5	13	11	5	12	5	5	14	3	23	5	3	6	8	14	16	4
わからない	20	34	14	35	43	32	41	28	18	23	17	38	20	10	11	46	37	41	30	51	49	
割合	とても良くなった	6.5%	4.8%	6.0%	8.6%	2.7%	6.0%	0.5%	4.4%	5.4%	2.8%	3.3%	1.1%	3.8%	1.6%	2.7%	0.5%	2.8%	2.8%	0.0%	3.3%	3.3%
	少し良くなった	14.6%	18.8%	23.6%	22.7%	18.5%	22.3%	6.5%	19.9%	28.3%	13.3%	29.3%	16.6%	21.3%	10.9%	9.8%	13.7%	12.2%	15.6%	3.8%	13.1%	8.8%
	変わらない	50.3%	48.4%	53.8%	42.2%	35.9%	32.6%	46.7%	45.9%	38.0%	54.1%	48.9%	41.4%	57.4%	46.2%	60.7%	48.0%	47.2%	44.7%	49.5%	33.3%	49.2%
	少し悪くなった	14.1%	8.6%	7.1%	5.9%	16.8%	14.7%	17.9%	11.6%	12.0%	14.4%	6.5%	12.2%	4.9%	23.4%	18.0%	10.4%	13.9%	9.5%	22.6%	13.7%	9.4%
	とても悪くなった	3.8%	1.1%	1.6%	1.6%	2.7%	7.1%	6.0%	2.8%	6.5%	2.8%	2.7%	7.7%	1.6%	12.5%	2.7%	1.6%	3.3%	4.5%	7.6%	8.7%	2.2%
わからない	10.8%	18.3%	7.7%	18.9%	23.4%	17.4%	22.3%	15.5%	9.8%	12.7%	9.2%	21.0%	10.9%	5.4%	6.0%	25.1%	20.6%	22.9%	16.3%	27.9%	27.1%	

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行政改善	防災	地域の風気	景観のつかり	住民生活の豊かさ	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	福祉文化振興	
集計		20	18	19	65	34	26	80	25	18	12	26	34	23	55	18	6	23	18	30	28	15	593
割合		2.4%	2.2%	2.3%	7.8%	4.1%	3.1%	9.6%	3.0%	2.2%	1.4%	3.1%	4.1%	2.8%	6.6%	2.2%	0.7%	2.8%	2.2%	3.6%	3.4%	1.8%	

問4:市町村合併の評価

評価		問6 性別		問7 年代		問8 時期	
回答件数		回答件数		回答件数		回答件数	
180		189		189		188	
集計	評価している	10	男性	20代	13	集計	合併前
	ある程度評価している	58	女性	30代	23	167	合併後
	あまり評価しない	67	割合	40代	17	21	88.8%
	評価しない	26		50代	40		
	分からない	19		60代	45		
割合	評価している	5.6%		70代以上	51		
	ある程度評価している	32.2%		20代	6.9%		
	あまり評価しない	37.2%		30代	12.2%		
	評価しない	14.4%		40代	9.0%		
	分からない	10.6%		50代	21.2%		
				60代	23.8%		
				70代以上	27.0%		

Ⅲ－３

- ・ 非合併市町村の住民からの回答集計表

住民アンケート 非合併市町村住民40歳代以下125人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	道路・上下水道等	行財政効率	防災	地域の活力	農産物のつくり	住民生活の豊かさ	意見反映	まちづくり	公共料金	補助金	組織文化風土	
回答件数	122	121	122	122	124	124	124	124	124	123	124	123	124	124	124	124	124	124	124	123	124	
集計	とても良くなった	5	6	3	9	7	7	0	6	3	5	2	6	3	1	2	3	2	0	2	2	
	少し良くなった	23	17	28	28	23	20	12	30	28	20	35	6	30	32	14	9	13	14	1	16	13
	変わらない	53	48	50	45	41	41	59	51	59	63	49	51	45	51	70	67	53	56	58	43	58
	少し悪くなった	1	0	0	4	8	9	10	6	6	6	5	5	3	12	8	3	3	5	25	13	4
	とても悪くなった	4	1	3	1	3	8	6	4	3	4	5	3	0	10	1	1	3	3	9	3	2
わからない	36	49	38	37	42	39	37	27	22	27	25	56	39	16	30	42	49	44	31	46	45	
割合	とても良くなった	4.1%	5.0%	2.5%	7.4%	5.6%	5.6%	0.0%	4.8%	2.4%	4.0%	1.6%	4.9%	2.4%	0.8%	1.6%	2.4%	1.6%	0.0%	1.6%	1.6%	
	少し良くなった	18.9%	14.0%	23.0%	21.3%	18.5%	16.1%	9.7%	24.2%	22.6%	16.3%	28.2%	4.9%	24.4%	25.8%	11.3%	7.3%	10.5%	11.3%	0.8%	13.0%	10.5%
	変わらない	43.4%	39.7%	41.0%	36.9%	33.1%	33.1%	47.6%	41.1%	47.6%	51.2%	39.5%	41.5%	36.6%	41.1%	56.5%	54.0%	42.7%	45.2%	46.8%	35.0%	46.8%
	少し悪くなった	0.8%	0.0%	0.0%	3.3%	6.5%	7.3%	8.1%	4.8%	4.8%	4.9%	4.0%	4.1%	2.4%	9.7%	6.5%	2.4%	2.4%	4.0%	20.2%	10.6%	3.2%
	とても悪くなった	3.3%	0.8%	2.5%	0.8%	2.4%	6.5%	4.8%	3.2%	2.4%	3.3%	4.0%	2.4%	0.0%	8.1%	0.8%	0.8%	2.4%	2.4%	7.3%	2.4%	1.6%
わからない	29.5%	40.5%	31.1%	30.3%	33.9%	31.5%	29.8%	21.8%	17.7%	22.0%	20.2%	45.5%	31.7%	12.9%	24.2%	33.9%	39.6%	35.5%	25.0%	37.4%	36.3%	

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					総数
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	道路・上下水道等	行財政効率	防災	地域の活力	農産物のつくり	住民生活の豊かさ	意見反映	まちづくり	公共料金	補助金	組織文化風土	
集計	14	7	11	71	40	25	44	28	17	16	17	14	14	30	14	4	5	8	19	19	11	428
割合	3.3%	1.6%	2.6%	16.6%	9.3%	5.8%	10.3%	6.5%	4.0%	3.7%	4.0%	3.3%	3.3%	7.0%	3.3%	0.9%	1.2%	1.9%	4.4%	4.4%	2.6%	

問4:市町村合併の評価

評価		問6 性別	問7 年代	問8 時期
集計	回答件数	125	125	126
	評価している	41	20代 19	合併前 45
	ある程度評価している	84	30代 59	合併後 80
	あまり評価しない	32.8%	40代 47	割合 合併前 36.0%
	評価しない	67.2%	50代	合併後 64.0%
割合	評価している	20.2%	60代	
	ある程度評価している	28.9%	70代以上	
	あまり評価しない	21.1%	20代 15.2%	
	評価しない	9.6%	30代 47.2%	
	ほとんど評価していない	20.2%	40代 37.6%	

住民アンケート 非合併市町村住民50歳代以上274人の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問2:市町村合併前後の行政サービス等の変化

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	道路・上下水道等	行財政効率	防災	地域の活力	農産物のつくり	住民生活の豊かさ	意見反映	まちづくり	公共料金	補助金	組織文化風土	
回答件数	288	284	265	285	258	264	288	288	266	267	267	265	287	283	267	263	265	268	285	266	288	
集計	とても良くなった	25	26	21	30	11	22	1	8	8	15	26	6	9	8	6	8	8	5	3	4	7
	少し良くなった	81	68	70	90	49	72	18	57	63	57	86	26	81	40	35	44	36	41	16	34	33
	変わらない	116	98	113	72	66	73	119	118	121	129	108	125	113	107	132	121	126	129	130	106	120
	少し悪くなった	6	5	15	14	17	29	38	23	23	18	11	19	8	64	50	20	20	18	50	31	24
	とても悪くなった	3	1	3	2	4	17	15	5	8	2	12	8	2	23	11	6	5	5	20	9	2
わからない	37	66	43	57	111	51	77	57	42	46	24	81	54	21	33	64	70	68	46	82	80	
割合	とても良くなった	9.3%	9.8%	7.9%	11.3%	4.3%	8.3%	0.4%	2.3%	3.0%	5.6%	9.7%	2.3%	3.4%	3.0%	2.2%	3.0%	3.0%	1.8%	1.1%	1.5%	2.6%
	少し良くなった	30.2%	25.8%	26.4%	34.0%	19.0%	27.3%	6.7%	21.4%	23.8%	21.3%	32.2%	9.8%	30.3%	15.2%	13.1%	16.7%	13.6%	15.4%	6.0%	12.8%	12.4%
	変わらない	43.3%	37.1%	42.6%	27.2%	25.6%	27.7%	44.4%	44.4%	45.7%	48.3%	40.4%	47.2%	42.3%	40.7%	49.4%	46.0%	47.5%	48.5%	49.1%	39.8%	45.1%
	少し悪くなった	2.2%	1.9%	5.7%	5.3%	6.6%	11.0%	14.2%	8.6%	8.7%	6.7%	4.1%	7.2%	3.0%	24.3%	18.7%	7.6%	7.5%	6.8%	18.9%	11.7%	9.0%
	とても悪くなった	1.1%	0.4%	1.1%	0.8%	1.6%	6.4%	5.6%	1.9%	3.0%	0.7%	4.5%	3.0%	0.7%	8.7%	4.1%	2.3%	1.9%	1.9%	7.5%	3.4%	0.8%
わからない	13.8%	25.0%	16.2%	21.5%	43.0%	19.3%	28.7%	21.4%	15.8%	17.2%	9.0%	30.6%	20.2%	8.0%	12.4%	24.3%	26.4%	25.6%	17.4%	30.8%	30.1%	

問3:市町村が今後力を入れるべき施策

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					総数
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利用性	道路・上下水道等	行財政効率	防災	地域の活力	農産物のつくり	住民生活の豊かさ	意見反映	まちづくり	公共料金	補助金	組織文化風土	
集計	16	22	19	86	34	38	107	38	29	18	48	36	41	59	32	9	14	15	26	21	12	720
割合	3.7%	5.1%	4.4%	20.1%	7.9%	8.9%	25.0%	8.9%	6.8%	4.2%	11.2%	8.4%	9.6%	13.8%	7.5%	2.1%	3.3%	3.5%	6.1%	4.9%	2.8%	

問4:市町村合併の評価

評価		問6 性別	問7 年代	問8 時期
集計	回答件数	272	274	272
	評価している	118	20代	合併前 23
	ある程度評価している	154	30代	合併後 249
	あまり評価しない	43.4%	40代	割合 合併前 8.5%
	評価しない	56.6%	50代	合併後 91.5%
割合	評価している	13.7%	60代	
	ある程度評価している	39.4%	70代以上	
	あまり評価しない	26.5%	20代	
	評価しない	6.6%	30代	
	ほとんど評価していない	13.7%	40代	

Ⅲ－３

- ・ 地域団体からの回答集計表

地域団体アンケート 合併市町村108地域団体の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問5: 管轄区域内の合併市町村において、市町村合併の前後での行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援
回答件数		101	102	101	102	102	102	101	100	101	102	102	102	101	101	101	101	100	101	98	101	101
集計	とても良くなった	11	6	9	6	7	8	2	5	6	5	5	2	5	0	2	3	1	4	0	5	2
	少し良くなった	27	30	37	34	26	31	18	28	48	18	38	43	36	18	14	28	28	34	6	23	17
	変わらない	47	42	45	42	51	37	56	46	36	62	44	32	50	49	64	50	41	42	56	37	60
	少し悪くなった	13	8	7	8	7	15	15	10	8	12	9	14	4	24	14	12	22	17	31	31	13
	とても悪くなった	1	1	1	1	2	2	4	4	1	1	3	3	1	9	2	3	5	3	2	4	3
	わからない	2	15	2	11	9	9	6	7	2	4	3	8	5	1	5	5	3	1	3	1	6
割合	とても良くなった	10.9%	5.9%	8.9%	5.9%	6.9%	7.6%	2.0%	5.0%	5.9%	4.9%	4.9%	2.0%	5.0%	0.0%	2.0%	3.0%	1.0%	4.0%	0.0%	5.0%	2.0%
	少し良くなった	26.7%	29.4%	36.6%	33.3%	25.5%	30.4%	17.8%	28.0%	47.5%	17.6%	37.3%	42.2%	35.6%	17.8%	13.9%	27.7%	28.0%	33.7%	6.1%	22.8%	16.8%
	変わらない	46.5%	41.2%	44.6%	41.2%	50.0%	36.3%	55.4%	46.0%	35.6%	60.8%	43.1%	31.4%	49.5%	48.5%	63.4%	49.5%	41.0%	41.6%	57.1%	36.6%	59.4%
	少し悪くなった	12.9%	7.8%	6.9%	7.8%	6.9%	14.7%	14.9%	10.0%	7.9%	11.8%	8.8%	13.7%	4.0%	23.8%	13.9%	11.9%	22.0%	16.8%	31.6%	30.7%	12.9%
	とても悪くなった	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	2.0%	2.0%	4.0%	4.0%	1.0%	1.0%	2.9%	2.9%	1.0%	8.9%	2.0%	3.0%	5.0%	3.0%	2.0%	4.0%	3.0%
	わからない	2.0%	14.7%	2.0%	10.8%	8.8%	8.8%	5.9%	7.0%	2.0%	3.9%	2.9%	7.8%	5.0%	1.0%	5.0%	5.0%	3.0%	1.0%	3.1%	1.0%	5.9%

問6: 市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計		7	5	11	30	26	9	73	39	20	11	17	15	20	54	15	19	18	38	3	24	21	475
割合		1.6%	1.1%	2.3%	6.3%	5.6%	1.9%	15.4%	8.2%	4.2%	2.3%	3.6%	3.2%	4.2%	11.4%	3.2%	4.0%	3.8%	8.0%	0.6%	5.1%	4.4%	

問7: 市町村合併の評価

		評価	
回答件数		103	
集計	評価している	8	
	ある程度評価している	48	
	あまり評価しない	24	
	評価しない	2	
	おなじみである程度ではない	21	
割合	評価している	7.8%	
	ある程度評価している	46.6%	
	あまり評価しない	23.3%	
	評価しない	1.9%	
	おなじみである程度ではない	20.4%	

地域団体アンケート 合併市町村108地域団体の集計基礎データ(各設問の無回答数を含む)

問5: 管轄区域内の合併市町村において、市町村合併の前後での行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援
回答件数		101	102	101	102	102	102	101	100	101	102	102	102	101	101	101	101	100	101	98	101	101
集計	とても良くなった	11	6	9	6	7	8	2	5	6	5	5	2	5	0	2	3	1	4	0	5	2
	少し良くなった	27	30	37	34	26	31	18	28	48	18	38	43	36	18	14	28	28	34	6	23	17
	変わらない	47	42	45	42	51	37	56	46	36	62	44	32	50	49	64	50	41	42	56	37	60
	少し悪くなった	13	8	7	8	7	15	15	10	8	12	9	14	4	24	14	12	22	17	31	31	13
	とても悪くなった	1	1	1	1	2	2	4	4	1	1	3	3	1	9	2	3	5	3	2	4	3
	わからない	2	15	2	11	9	9	6	7	2	4	3	8	5	1	5	5	3	1	3	1	6
割合	とても良くなった	10.6%	5.8%	8.7%	5.8%	6.7%	7.7%	1.9%	4.8%	5.8%	4.8%	4.8%	1.9%	4.8%	0.0%	1.9%	2.9%	1.0%	3.8%	0.0%	4.8%	1.9%
	少し良くなった	26.0%	28.6%	35.6%	32.7%	25.0%	29.8%	17.3%	26.9%	46.2%	17.3%	36.5%	41.3%	34.6%	17.3%	13.5%	26.9%	26.9%	32.7%	5.8%	22.1%	16.3%
	変わらない	45.2%	40.4%	43.3%	40.4%	49.0%	35.6%	53.8%	44.2%	34.6%	58.6%	42.3%	30.8%	48.1%	47.1%	61.5%	48.1%	39.4%	40.4%	53.8%	35.6%	57.7%
	少し悪くなった	12.5%	7.7%	6.7%	7.7%	6.7%	14.4%	14.4%	9.6%	7.7%	11.5%	8.7%	13.5%	3.6%	23.1%	13.5%	11.5%	21.2%	16.3%	29.8%	29.8%	12.5%
	とても悪くなった	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.9%	1.9%	3.8%	3.8%	1.0%	1.0%	2.9%	2.9%	1.0%	8.7%	1.9%	2.9%	4.8%	2.9%	1.9%	3.8%	2.9%
	わからない	1.9%	14.4%	1.9%	10.6%	8.7%	8.7%	5.8%	6.7%	1.9%	3.8%	2.9%	7.7%	4.8%	1.0%	4.8%	4.8%	2.9%	1.0%	2.9%	1.0%	5.8%
無回答	2.9%	1.9%	2.9%	1.9%	1.9%	1.9%	2.9%	3.8%	2.9%	1.9%	1.9%	1.9%	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%	3.8%	2.9%	5.8%	2.9%	2.9%	

問6: 市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計		7	5	11	30	26	9	73	39	20	11	17	15	20	54	15	19	18	38	3	24	21	475
割合		1.5%	1.1%	2.3%	6.3%	5.5%	1.9%	15.4%	8.2%	4.2%	2.3%	3.6%	3.2%	4.2%	11.4%	3.2%	4.0%	3.8%	8.0%	0.6%	5.1%	4.4%	

問7: 市町村合併の評価

		評価	
回答件数		103	
集計	評価している	8	
	ある程度評価している	48	
	あまり評価しない	24	
	評価しない	2	
	おなじみである程度ではない	21	
割合	評価している	7.7%	
	ある程度評価している	46.2%	
	あまり評価しない	23.1%	
	評価しない	1.9%	
	おなじみである程度ではない	20.2%	
無回答	1.0%		

地域団体アンケート 合併市町村中心部の31地域団体の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問5: 管轄区域内の合併市町村において、市町村合併の前までの行政サービス等の変化

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																				
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援
回答件数	29	31	28	30	30	30	29	29	30	30	30	30	29	29	30	30	29	30	29	30	30
集計	とても良くなった	4	3	4	2	2	0	2	3	2	0	1	2	0	1	0	1	2	0	2	2
	少し良くなった	8	8	9	9	8	10	5	10	13	1	10	13	12	6	5	9	9	13	2	7
	変わらない	16	8	14	11	12	14	20	13	12	22	16	14	14	16	15	15	14	9	19	11
	少し悪くなった	1	1	2	2	4	1	2	2	1	3	1	1	0	5	5	3	2	5	6	9
	とても悪くなった	0	1	0	1	0	1	2	2	0	0	1	0	0	1	1	1	3	1	0	1
	わからない	0	10	0	5	4	2	0	0	1	2	2	1	1	1	3	2	0	0	2	0
割合	とても良くなった	13.8%	9.7%	13.8%	6.7%	6.7%	0.0%	6.9%	10.0%	6.7%	0.0%	3.3%	6.9%	0.0%	3.3%	0.0%	3.4%	6.7%	0.0%	6.7%	
	少し良くなった	27.6%	25.8%	31.0%	30.0%	26.7%	33.3%	17.2%	34.5%	43.3%	3.3%	33.3%	43.3%	41.4%	20.7%	16.7%	30.0%	31.0%	43.3%	8.9%	
	変わらない	55.2%	25.8%	48.3%	36.7%	40.0%	46.7%	69.0%	44.8%	40.0%	73.3%	53.3%	46.7%	48.3%	55.2%	50.0%	50.0%	48.3%	30.0%	65.5%	
	少し悪くなった	3.4%	3.2%	6.8%	6.7%	13.3%	3.3%	6.9%	6.9%	3.3%	10.0%	3.3%	3.3%	0.0%	17.2%	16.7%	10.0%	6.9%	16.7%	20.7%	
	とても悪くなった	0.0%	3.2%	0.0%	3.3%	0.0%	3.3%	6.9%	6.9%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	3.4%	3.3%	3.3%	10.3%	3.3%	0.0%	
	わからない	0.0%	32.3%	0.0%	16.7%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%	3.3%	6.7%	6.7%	3.3%	3.4%	3.4%	10.0%	6.7%	0.0%	6.9%	0.0%	

問6: 市町村が今後力を入れるべき施策

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					総数
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計	3	1	1	4	7	1	24	13	5	4	2	7	4	17	6	6	4	15	1	7	6	
割合	9.7%	3.2%	3.2%	12.9%	22.6%	3.2%	77.4%	41.9%	16.1%	12.9%	6.5%	22.6%	12.9%	54.8%	19.4%	19.4%	12.9%	48.4%	3.2%	22.6%	19.4%	

問7: 市町村合併の評価

評価	
回答件数	31
集計	評価している
	ある程度評価している
	あまり評価しない
	評価しない
	※評価できない
割合	評価している
	ある程度評価している
	あまり評価しない
	評価しない
	※評価できない

地域団体アンケート 合併市町村中心部の48地域団体の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問5: 管轄区域内の合併市町村において、市町村合併の前までの行政サービス等の変化

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																				
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援
回答件数	47	46	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	46	46	48	46	45	46	46
集計	とても良くなった	3	1	2	1	3	2	0	1	0	2	4	1	2	0	0	1	0	2	0	1
	少し良くなった	10	12	17	18	12	12	7	9	20	11	10	20	11	5	3	12	9	12	2	8
	変わらない	20	24	21	19	26	16	23	24	18	24	22	7	27	17	34	20	14	20	19	16
	少し悪くなった	11	7	5	6	3	12	12	7	8	8	12	3	18	7	9	19	10	22	17	9
	とても悪くなった	1	0	1	0	1	1	2	2	1	1	2	3	1	7	1	2	2	2	3	3
	わからない	2	2	1	3	2	4	3	4	1	1	1	4	3	0	1	2	2	0	0	1
割合	とても良くなった	6.4%	2.2%	4.3%	2.1%	6.4%	4.3%	0.0%	2.1%	0.0%	4.3%	8.5%	2.1%	4.3%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	2.2%	
	少し良くなった	21.3%	26.1%	36.2%	38.3%	25.5%	25.5%	14.9%	19.1%	42.6%	23.4%	21.3%	42.6%	23.4%	10.6%	6.5%	26.1%	19.6%	26.1%	4.4%	
	変わらない	42.6%	52.2%	44.7%	40.4%	55.3%	34.0%	48.9%	51.1%	38.3%	51.1%	46.8%	14.9%	57.4%	36.2%	73.9%	43.5%	30.4%	43.5%	42.2%	
	少し悪くなった	23.4%	15.2%	10.6%	12.8%	6.4%	25.5%	25.5%	14.9%	14.9%	17.0%	17.0%	25.5%	6.4%	38.3%	15.2%	19.6%	41.3%	21.7%	48.9%	
	とても悪くなった	2.1%	0.0%	2.1%	0.0%	2.1%	2.1%	4.3%	4.3%	2.1%	2.1%	4.3%	6.4%	2.1%	14.9%	2.2%	4.3%	4.3%	4.4%	6.5%	
	わからない	4.3%	4.3%	2.1%	6.4%	4.3%	8.5%	6.4%	8.5%	2.1%	2.1%	2.1%	8.5%	6.4%	0.0%	2.2%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	2.2%

問6: 市町村が今後力を入れるべき施策

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					総数
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計	3	4	9	18	13	6	35	20	9	5	9	4	12	28	6	10	10	14	2	13	13	
割合	1.2%	1.6%	3.7%	7.4%	5.3%	2.5%	14.4%	8.2%	3.7%	2.1%	3.7%	1.6%	4.9%	11.5%	2.5%	4.1%	4.1%	5.8%	0.8%	5.3%	5.3%	

問7: 市町村合併の評価

評価	
回答件数	47
集計	評価している
	ある程度評価している
	あまり評価しない
	評価しない
	※評価できない
割合	評価している
	ある程度評価している
	あまり評価しない
	評価しない
	※評価できない

地域団体アンケート 合併市町村の自治会や地域審議会等68地域団体の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問5: 管轄区域内の市町村において、最近10年での行政サービス等の変化

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
回答件数	67	68	67	67	67	67	67	68	66	67	67	67	67	67	66	66	66	65	66	66	66	
集計	とても良くなった	9	6	7	5	7	6	0	2	3	4	4	2	5	0	2	1	3	0	3	2	
	少し良くなった	16	24	25	26	17	21	7	15	30	13	24	30	26	10	11	20	25	4	12	13	
	変わらない	27	25	27	25	37	24	40	33	25	40	27	15	30	32	42	29	21	25	35	25	39
	少し悪くなった	12	8	6	8	4	10	13	8	6	9	9	11	3	19	9	10	19	10	23	22	9
	とても悪くなった	1	1	1	1	1	2	3	3	1	1	3	3	1	6	1	2	4	3	2	3	1
わからない	2	4	1	2	1	4	4	5	1	0	0	6	2	0	1	2	1	0	1	1	2	
割合	とても良くなった	13.4%	8.8%	10.4%	7.5%	10.4%	9.0%	0.0%	3.0%	4.5%	6.0%	6.0%	3.0%	7.5%	0.0%	3.0%	1.5%	4.5%	0.0%	4.5%	3.0%	
	少し良くなった	23.9%	35.3%	37.3%	38.8%	25.4%	31.3%	10.4%	22.7%	45.5%	19.4%	35.6%	44.8%	38.8%	14.9%	16.7%	31.8%	30.3%	37.9%	6.2%	18.2%	19.7%
	変わらない	40.3%	36.8%	40.3%	37.3%	55.2%	35.6%	59.7%	50.0%	37.9%	59.7%	40.3%	22.4%	44.8%	47.8%	63.6%	43.9%	31.8%	37.9%	53.8%	37.9%	59.1%
	少し悪くなった	17.9%	11.8%	9.0%	11.9%	6.0%	14.9%	19.4%	12.1%	9.1%	13.4%	13.4%	16.4%	4.5%	28.4%	13.6%	15.2%	28.8%	15.2%	35.4%	33.3%	13.6%
	とても悪くなった	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	3.0%	4.5%	4.5%	1.5%	1.5%	4.5%	4.5%	1.5%	9.0%	1.5%	3.0%	6.1%	4.5%	3.1%	4.5%	1.5%
わからない	3.0%	5.9%	1.5%	3.0%	1.5%	6.0%	6.0%	7.6%	1.5%	0.0%	0.0%	9.0%	3.0%	0.0%	1.5%	3.0%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%	3.0%	

問6: 市町村が今後力を入れるべき施策

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					総数
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計	6	5	8	26	21	7	50	24	12	9	14	12	17	34	12	18	14	29	3	17	16	354
割合	1.7%	1.4%	2.3%	7.3%	5.9%	2.0%	14.1%	6.8%	3.4%	2.5%	4.0%	3.4%	4.8%	9.6%	3.4%	5.1%	4.0%	8.2%	0.8%	4.8%	4.5%	

問7: 非合併市町村の行政運営への評価

評価		
回答件数	88	
集計	評価している	3
	ある程度評価している	31
	あまり評価しない	18
	評価しない	2
	評価できていない	14
割合	評価している	4.4%
	ある程度評価している	45.6%
	あまり評価しない	26.5%
	評価しない	2.9%
	評価できていない	20.6%

地域団体アンケート 合併市町村の商工会等36地域団体の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問5: 管轄区域内の市町村において、最近10年での行政サービス等の変化

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
回答件数	34	35	34	35	35	35	34	34	35	35	35	36	35	35	36	36	34	35	33	35	35	
集計	とても良くなった	2	1	2	1	0	2	2	3	3	1	1	0	0	0	1	0	1	0	2	0	
	少し良くなった	11	6	12	8	9	10	11	13	18	5	14	13	10	8	3	8	9	2	11	4	
	変わらない	20	17	18	17	14	13	16	13	11	22	17	18	21	18	23	21	20	17	21	12	21
	少し悪くなった	1	0	1	0	3	5	2	2	2	3	0	3	1	5	5	2	3	7	8	9	4
	とても悪くなった	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3	1	1	1	0	0	1	2
わからない	0	11	1	9	8	5	2	2	1	4	3	2	3	1	4	3	2	1	2	0	4	
割合	とても良くなった	5.9%	2.9%	5.9%	2.9%	0.0%	5.7%	5.9%	8.8%	8.6%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	2.9%	0.0%	5.7%	0.0%	
	少し良くなった	32.4%	17.1%	35.3%	22.9%	25.7%	28.6%	32.4%	38.2%	51.4%	14.3%	40.0%	36.1%	28.6%	22.9%	8.3%	22.2%	23.5%	25.7%	6.1%	31.4%	11.4%
	変わらない	58.8%	48.6%	52.9%	48.6%	40.0%	37.1%	47.1%	38.2%	31.4%	62.9%	48.6%	50.0%	60.0%	51.4%	63.9%	58.3%	58.8%	48.6%	63.6%	34.3%	60.0%
	少し悪くなった	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	8.6%	14.3%	5.9%	5.9%	5.7%	8.6%	0.0%	8.3%	2.9%	14.3%	13.9%	5.6%	8.8%	20.0%	24.2%	25.7%	11.4%
	とても悪くなった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.6%	2.8%	2.8%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	5.7%
わからない	0.0%	31.4%	2.9%	25.7%	22.9%	14.3%	5.9%	5.9%	2.9%	11.4%	8.6%	5.6%	8.6%	2.9%	11.1%	8.3%	5.9%	2.9%	6.1%	0.0%	11.4%	

問6: 市町村が今後力を入れるべき施策

	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21																					総数
	窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計	26	25	26	27	28	26	30	27	26	25	26	26	27	28	25	25	28	28	25	27	25	556
割合	4.7%	4.5%	4.7%	4.9%	5.0%	4.7%	5.4%	4.9%	4.7%	4.5%	4.7%	4.7%	4.9%	5.0%	4.5%	4.5%	5.0%	5.0%	4.5%	4.9%	4.5%	

問7: 非合併市町村の行政運営への評価

評価		
回答件数	35	
集計	評価している	5
	ある程度評価している	17
	あまり評価しない	6
	評価しない	0
	評価できていない	7
割合	評価している	14.3%
	ある程度評価している	48.6%
	あまり評価しない	17.1%
	評価しない	0.0%
	評価できていない	20.0%

地域団体アンケート 非合併市町村84地域団体の集計基礎データ(各設問の無回答数を含まない)

問5: 管轄区域内の市町村において、最近10年での行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
回答件数		77	78	80	79	77	78	77	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	
集計	とても良くなった	12	9	16	13	15	7	3	4	7	9	10	8	8	4	4	5	5	9	2	5	2	
	少し良くなった	34	43	38	43	27	22	15	25	34	12	45	25	36	18	27	31	34	26	3	26	27	
	変わらない	27	18	22	17	28	36	46	42	33	52	20	38	32	33	36	39	31	40	53	35	44	
	少し悪くなった	2	1	3	2	3	7	9	7	4	3	1	2	0	21	11	3	4	1	17	10	3	
	とても悪くなった	0	0	1	0	0	3	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	1	2	0	
	わからない	2	7	0	4	4	3	2	0	1	3	2	6	3	2	1	1	4	2	3	1	3	
割合	とても良くなった	15.6%	11.5%	20.0%	16.5%	19.5%	9.0%	3.9%	5.1%	8.9%	11.4%	12.7%	10.1%	10.1%	5.1%	5.1%	6.3%	6.3%	11.4%	2.5%	6.3%	2.5%	
	少し良くなった	44.2%	55.1%	47.5%	54.4%	35.1%	28.2%	19.5%	31.6%	43.0%	15.2%	57.0%	31.6%	45.6%	22.8%	34.2%	39.2%	43.0%	32.9%	3.8%	32.9%	34.2%	
	変わらない	35.1%	23.1%	27.5%	21.5%	36.4%	46.2%	59.7%	53.2%	41.8%	65.8%	25.3%	48.1%	40.5%	41.8%	45.6%	49.4%	39.2%	50.6%	67.1%	44.3%	55.7%	
	少し悪くなった	2.6%	1.3%	3.8%	2.6%	3.9%	9.0%	11.7%	8.9%	5.1%	3.8%	1.3%	2.5%	0.0%	0.0%	26.6%	13.9%	3.8%	5.1%	1.3%	21.5%	12.7%	3.6%
	とても悪くなった	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	3.8%	2.6%	1.3%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	1.3%	2.5%	0.0%	
	わからない	2.6%	9.0%	0.0%	5.1%	5.2%	3.8%	2.6%	0.0%	1.3%	3.8%	2.5%	7.6%	3.8%	2.5%	1.3%	1.3%	5.1%	2.5%	3.8%	1.3%	3.8%	

問6: 市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計		6	6	10	27	17	14	52	31	11	7	9	11	15	34	13	8	7	15	9	15	12	329
割合		1.8%	1.8%	3.0%	8.2%	5.2%	4.3%	15.8%	9.4%	3.3%	2.1%	2.7%	3.3%	4.6%	10.3%	4.0%	2.4%	2.1%	4.6%	2.7%	4.6%	3.6%	

問7: 非合併市町村の行政運営への評価

		評価
回答件数		83
集計	評価している	17
	ある程度評価している	46
	あまり評価しない	10
	評価しない	2
	評価できず不明ではない	8
	無回答	9
割合	評価している	20.5%
	ある程度評価している	55.4%
	あまり評価しない	12.0%
	評価しない	2.4%
	評価できず不明ではない	9.6%
	無回答	9.6%

地域団体アンケート 非合併市町村84地域団体の集計基礎データ(各設問の無回答数を含む)

問5: 管轄区域内の市町村において、最近10年での行政サービス等の変化

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
回答件数		77	78	80	79	77	78	77	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	79	
集計	とても良くなった	12	9	16	13	15	7	3	4	7	9	10	8	8	4	4	5	5	9	2	5	2	
	少し良くなった	34	43	38	43	27	22	15	25	34	12	45	25	36	18	27	31	34	26	3	26	27	
	変わらない	27	18	22	17	28	36	46	42	33	52	20	38	32	33	36	39	31	40	53	35	44	
	少し悪くなった	2	1	3	2	3	7	9	7	4	3	1	2	0	21	11	3	4	1	17	10	3	
	とても悪くなった	0	0	1	0	0	3	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	2	0
	わからない	2	7	0	4	4	3	2	0	1	3	2	6	3	2	1	1	4	2	3	1	3	
割合	とても良くなった	13.0%	9.8%	17.4%	14.1%	16.3%	7.6%	3.3%	4.3%	7.6%	9.8%	10.9%	8.7%	8.7%	4.3%	4.3%	5.4%	5.4%	9.8%	2.2%	5.4%	2.2%	
	少し良くなった	37.0%	46.7%	41.3%	46.7%	29.3%	23.9%	16.3%	27.2%	37.0%	13.0%	48.9%	27.2%	39.1%	19.6%	29.3%	33.7%	37.0%	28.3%	3.3%	28.3%	29.3%	
	変わらない	29.3%	19.6%	23.9%	18.5%	30.4%	39.1%	50.0%	45.7%	35.9%	56.5%	21.7%	41.3%	34.8%	35.9%	39.1%	42.4%	33.7%	43.5%	57.6%	38.0%	47.0%	
	少し悪くなった	2.2%	1.1%	3.3%	2.2%	3.3%	7.6%	9.8%	7.6%	4.3%	3.3%	1.1%	2.2%	0.0%	22.8%	12.0%	3.3%	4.3%	1.1%	18.5%	10.9%	3.3%	
	とても悪くなった	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	3.3%	2.2%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	0.0%	
	わからない	2.2%	7.6%	0.0%	4.3%	4.3%	3.3%	2.2%	0.0%	1.1%	3.3%	2.2%	6.5%	3.3%	2.2%	1.1%	1.1%	4.3%	2.2%	3.3%	1.1%	3.3%	
無回答	16.3%	15.2%	13.0%	14.1%	16.3%	15.2%	16.3%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	14.1%	

問6: 市町村が今後力を入れるべき施策

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	総数
		窓口サービス	専門職によるサービス	情報提供	福祉	教育	公共交通	産業	観光	知名度	公共施設の利便性	道路・上下水道等	行財政改革	防災	地域の活気	集落のつながり	住民主体の取組	意見反映	まちづくり支援	公共料金	補助金	伝統文化支援	
集計		6	6	10	27	17	14	52	31	11	7	9	11	15	34	13	8	7	15	9	15	12	329
割合		1.8%	1.8%	3.0%	8.2%	5.2%	4.3%	15.8%	9.4%	3.3%	2.1%	2.7%	3.3%	4.6%	10.3%	4.0%	2.4%	2.1%	4.6%	2.7%	4.6%	3.6%	

問7: 非合併市町村の行政運営への評価

		評価
回答件数		83
集計	評価している	17
	ある程度評価している	46
	あまり評価しない	10
	評価しない	2
	評価できず不明ではない	8
	無回答	9
割合	評価している	18.5%
	ある程度評価している	50.0%
	あまり評価しない	10.9%
	評価しない	2.2%
	評価できず不明ではない	8.7%
	無回答	9.8%

Ⅲ－４ 回帰分析データ

合併住民の合併に対する評価を従属変数とする回帰分析(n=354)

ロジスティック回帰分析、ステップワイズ法(HAD Version 12.21)

モデル適合

χ ² 乗値	142.810								
df	11								
p値	.000								
-2対数尤度	344.270		反復回数	6					
Nullモデル	487.081		収束	.0000					
適合指標	近似R ²	Cox-Snell	χ ² 値	df	p値	AIC	AICC	BIC	
	.543	.332	74.845	11	.000	368.270	369.185	414.702	

回帰係数

変数名	従属変数 = 評価				df	Z値	p値
	係数	標準誤差	95%下限	95%上限			
評価=0	10.589	1.412	7.821	13.356	---	7.499	.000 **
女性ダミー	-0.155	0.282	-0.708	0.398	---	-0.549	.583
六十代	-0.300	0.416	-1.116	0.516	---	-0.721	.471
五十代	-0.614	0.414	-1.425	0.197	---	-1.483	.138
四十代	-0.040	0.450	-0.921	0.841	---	-0.089	.929
三十代	-0.319	0.523	-1.343	0.706	---	-0.610	.542
二十代	-0.002	0.551	-1.083	1.078	---	-0.004	.996
地域の活気	0.311	0.185	-0.051	0.674	---	1.685	.092 +
行財政改革	1.055	0.218	0.628	1.482	---	4.844	.000 **
知名度	0.728	0.230	0.277	1.178	---	3.165	.002 **
教育	0.548	0.218	0.122	0.975	---	2.521	.012 *
まちづくり支援	0.662	0.307	0.061	1.262	---	2.159	.031 *

近似標準化係数

変数名	従属変数 = 評価				VIF
	評価	95%下限	95%上限		
女性ダミー	-.029	-.132	.074	1.078	
六十代	-.046	-.172	.080	1.515	
五十代	-.095	-.220	.031	1.523	
四十代	-.005	-.119	.108	1.377	
三十代	-.035	-.149	.079	1.344	
二十代	.000	-.107	.107	1.258	
地域の活気	.106 +	-.017	.229	1.985	
行財政改革	.322 **	.192	.452	1.337	
知名度	.229 **	.087	.371	1.704	
教育	.167 *	.037	.297	1.333	
まちづくり支援	.177 *	.016	.337	1.731	
R ²	.543 **				

オッズ比

変数名	従属変数 = 評価	
	評価	VIF
女性ダミー	.857	1.078
六十代	.741	1.515
五十代	.541	1.523
四十代	.961	1.377
三十代	.727	1.344
二十代	.998	1.258
地域の活気	1.365 +	1.985
行財政改革	2.872 **	1.337
知名度	2.070 **	1.704
教育	1.730 *	1.333
まちづくり支援	1.938 *	1.731
R ²	.543 **	

** p < .01, * p < .05, + p < .10

グループ判別

モデル	予測			正解率
	0	1		
データ	0	159	36	81.5%
	1	51	108	67.9%
全体正解率				75.4%

非合併住民の合併に対する評価を従属変数とする回帰分析 (n=98)

ロジスティック回帰分析、ステップワイズ法 (HAD Version 12.21)

モデル適合

χ ² 乗値	14.352		
df	7		
p値	.045		
-2対数尤度	118.180	反復回数	6
Nullモデル	132.532	収束	.0000

適合指標	近似R ²	Cox-Snell	χ ² 値	df	p値	AIC	AICC	BIC
	.195	.136	12.554	7	.084	134.180	135.798	154.860

回帰係数

変数名	従属変数 = 評価				df	Z値	p値
	係数	標準誤差	95%下限	95%上限			
評価=0	2.021	1.426	-0.774	4.816	---	1.417	.157
女性タミ一	0.565	0.508	-0.431	1.561	---	1.111	.266
六十代	0.099	0.673	-1.221	1.419	---	0.147	.883
五十代	0.487	0.683	-0.852	1.825	---	0.713	.476
四十代	-0.296	0.784	-1.833	1.241	---	-0.378	.706
三十代	0.901	0.826	-0.718	2.521	---	1.091	.275
二十代	1.096	1.242	-1.338	3.530	---	0.883	.377
意見反映	1.108	0.340	0.441	1.775	---	3.254	.001 **

近似標準化係数

変数名	従属変数 = 評価				VIF
	評価	95%下限	95%上限		
女性タミ一	.140	-.107	.386	1.235	
六十代	.022	-.270	.314	1.947	
五十代	.102	-.179	.383	1.765	
四十代	-.046	-.286	.194	1.426	
三十代	.156	-.124	.436	1.500	
二十代	.107	-.131	.346	1.199	
意見反映	.399 **	.159	.640	1.020	
R ²	.195 *				

オッズ比

変数名	従属変数 = 評価	
	評価	VIF
女性タミ一	1.759	1.235
六十代	1.104	1.947
五十代	1.627	1.765
四十代	.744	1.426
三十代	2.463	1.500
二十代	2.993	1.199
意見反映	3.027 **	1.020
R ²	.195 *	

** p < .01, * p < .05, + p < .10

グループ判別

モデル	予測			正解率
	0	1		
データ	0	20	20	50.0%
	1	13	45	77.6%
全体正解率				66.3%

Ⅳ ヒアリングの全体概要

調査対象団体の区分		合併・非合併 の別	実施 団体数	調査期間
行政 27 団体	市町村	合併市町村	17 団体	H26.8.5~8.29
		非合併市町村	10 団体	H26.10.15~11.7
地域団体 37 団体	商工会等	合併市町村	15 団体	H26.8.5~9.12
	JA		2 団体	
	自治会等		13 団体	
	地域審議会		5 団体	
	地域自治区		1 団体	
	合併特例区		1 団体	
実施団体合計			64 団体	

V ヒアリング結果

1 合併市町村の主な意見

(1) 合併の効果について

【行政体制】

- ・合併に伴い議員や職員の削減が進み、行財政の効率化が進んだ。
- ・職員が増えたことで、休日等の窓口開庁が可能になった。
- ・文化財保全を目的に学芸員の採用が可能となった。
- ・旧町時代は看護師しかいなかったが、少子化対策の一環で、医師などの医療系の専門職員を旧町地域に配置できた。
- ・保健福祉センターの設置や管理栄養士、保健師の配置ができた。
- ・土木技術職員や建築技術職員の配置により、合理的な設計や積算ができるようになった。

【住民サービス】

- ・財政基盤が強化されたことで、子ども医療費助成の対象拡大等に取り組むことができた。
- ・乗合タクシー等の公共交通機関の確保に力を入れている。
- ・合併後、保健師、栄養士、保育士などの専門職を様々な分野で活用できるようになり、きめ細かな福祉サービスの提供の面で力を発揮している。

【まちづくり・地域の活気】

- ・合併特例債等を活用し、道路等のインフラ整備が進んだ。
- ・旧市町村毎の祭り等への支援は継続しているものが多い。
- ・旧市町村毎の夏祭りを一本化し、規模を大きくした。
- ・活用できる観光資源が増え、地域イメージが向上した。

(2) 合併の課題について

【行政体制】

- ・職員削減による業務の集約化に伴い、支所機能が縮小している。
- ・本庁でも支所でも顔なじみの職員が減って、庁舎に来にくくなったという住民の声を聞く。
- ・農業関係の職員は合併後本庁に集約されており、住民から不満の声がある。
- ・公共施設の統廃合は、あまり進んでおらず、これからの課題である。

【住民サービス】

- ・新庁舎の完成までは、本庁と支所で機能が分散されているので、各窓口で手続きが必要になる。
- ・合併前は徴収していなかったグラウンドの利用料を徴収するようになった。
- ・旧市町村毎に異なる保育料を統一した際に、一部住民の負担が増えた。

【まちづくり・地域の活気】

- ・地域によっては、支所職員の減少が周辺地域の衰退に影響しているように思う。

2 非合併市町村の主な意見

(1) この10年の行政運営の成果について

【行政体制】

- ・職員削減やアウトソーシング、事業の見直しにより、行財政の効率化に取り組んだ。
- ・保健センターや地域包括支援センターの拡充とともに、保健師の設置にも力を入れてきた。

【住民サービス】

- ・人口の増加、若い子育て世代の転入等に対応するため、子育て支援の施策に力を入れてきた。具体的には、保育所の整備、放課後児童クラブの増設、子ども医療費の助成拡充などに努めてきた。

【まちづくり・地域の活気】

- ・道路、交通網の整備、区画整理及び産業用地の整備等の生活と産業のインフラ整備を進めた。
- ・UターンやIターンによる定住促進のため、住宅費用の助成なども行っている。
- ・観光資源の掘り起こしやパワースポット、グリーンツーリズムなどに取り組んでいる。

(2) この10年の行政運営の課題について

【行政体制】

- ・地方分権改革等により業務が増えるなか、これ以上の職員削減は難しい。
- ・増加の一途を辿る業務量に対応するため、職員には限度一杯までの負荷がかかっており余裕がない。
- ・専門職員は、非常勤や任期付雇用に頼っており、思うように配置できない。
- ・増加する一方の業務に対応するため、現在の人員でギリギリ頑張っているが、個々の職員の負担が大きく増加し、手が回らないため、非常勤職員の活用で何とかしのいでいるのが実情である。

【住民サービス】

- ・住民説明会等を開きながら、財政状況に対する理解と補助金等の削減に関する了解を得るような取組みをしている。
- ・財政状況が厳しく、補助金等の削減を行った。

【まちづくり・地域の活気】

- ・中心部の人口のみ増加するなど、人口の地域格差が進んでいる。
- ・公共施設の老朽化が進んでいるが、財政難もあり、財源の確保が課題。

3 商工会・商工会議所の主な意見

(1) 合併の効果について

【行政体制】

- ・旧町の本庁が支所になり、職員数の削減が進んだ。
- ・中心部に所在しているので、窓口サービスにあまり変化は感じない。

【住民サービス】

- ・企業誘致や6次産業化、ブランド化を推進する専任組織ができた。
- ・合併後、ホームページや広報誌等による情報提供は良くなった。市を通して実施される国の支援策等の利用も増えてきている。

【まちづくり・地域の活気】

- ・道路、図書館や学校の施設（冷房器具）の整備が進んだ。
- ・合併で地域のイメージが統一され、地域資源の活用が容易になった。
- ・中心部の会員が多く、周辺部が寂れたとか支所が不便といった話は聞かない。
- ・産業振興支援に積極的になった。観光資源が増え、回遊型観光を目指せるようになった。
- ・観光振興に広域で取り組み、観光客の滞在時間が増加。祭りやイベントの規模が大きくなり、来客数が増加した。

(2) 合併の課題について

【行政体制】

- ・行政組織が拡大し分業化され、相談時に複数の課に行く必要が生じた。
- ・今後の公共施設のあり方について具体策がない。
- ・合併特例債など合併特例がなくなった後、財政的に厳しい状況が予測され、福祉予算の増大等や地域社会の変化に対応ができるか心配な面もある。

【まちづくり・地域の活気】

- ・商店街の活気が落ちているが、これは人口減少や大型店の出店など合併以外の要因が大きい。
- ・職員が減り商店街の飲食店の売り上げが減った。
- ・合併後は入札参加機会が増えたが、競争が激しくなりプラスにはなっていない。
- ・交付税縮減に伴い、団体補助金が削減されることを懸念している。
- ・合併後の地域経済に変化はない。

【その他】

- ・各種補助金が統一され、減額された。
- ・商工会も合併したが、旧町に支所があるので、特に大きな変化は感じない。
- ・商工会議所では旧市部を管轄しており、合併前後の変化はあまり感じない。

4 JAの主な意見

(1) 合併の効果について

【行政体制】

- ・合併によって複数あった市町村の補助金等の窓口が一本化され、便利になった。

【住民サービス】

- ・巡回バス、相乗りタクシーが整備された。
- ・補助金による支援が手厚くなった。
- ・事業資金となるような補助金の情報を提供してくれるようになった。

【まちづくり・地域の活気】

- ・道路、上下水道の整備が進んだ。
- ・まつりに全地域を挙げて取り組めるようになり、イベント規模が拡大した。

(2) 合併の課題について

【行政体制】

- ・顔見知りの職員がいなくなり、役所がやや遠くなった。

【まちづくり・地域の活気】

- ・高齢化が進んでおり、農業後継者の確保が問題になっている。

【その他】

- ・情報誌による地域の情報発信を強化してほしい。合併によって、旧市町村の情報量が目減りしている。

5 自治会等の主な意見

(1) 合併の効果について

【行政体制】

- ・旧市町村のままでは職員削減は困難だったと思う。合併したから職員削減が進んだ。
- ・単独では財政運営が困難になったと思う。また議員定数も削減できた。
- ・防災体制の組織づくり（防災委員会など）や防災計画づくりも進んでいる。
- ・知らない職員が増えたが、対応は親切で不自由さは感じない。住民の要望は区長を通して行政に伝えられ、迅速に対応。
- ・小さな組織は家族的な雰囲気があるが、人間関係で物事が決まるという面もある。

【住民サービス】

- ・合併前にはなかった消費生活センターが利用できるようになった。
- ・保健師の活用では合併効果を感じている。子ども医療費の無料化が進んだ。
- ・旧町時代には実現することができなかった施策や整備にスケールメリットが発揮されている。
- ・小中学校にエアコンが整備され、教育環境が改善された。
- ・乗り合いバス・タクシーの運行や本数の増加など公共交通が進んだ。
- ・国保料や水道料金については、中心部と合併したことで、周辺部の負担が軽くなった恩恵がある。
- ・従来は区長のみには伝えられていた行政からの情報が、協議会経由で共有が図られるようになった。
- ・広報誌等による情報提供が良くなった。

【まちづくり・地域の活気】

- ・道路や上下水道の整備が進んだ。
- ・まちづくり協議会の設立によって、それまで交流のなかった各種団体につながりができ、活動が活性化した。
- ・複数の行政区を統括する協議会型組織が設立されたことでまちづくりが活性化したり、これまで自分たちではできなかった分野を他の団体に助けてもらうことができ、活動の幅が広がった。
- ・旧市町村の区域を越えて、住民の交流が図られるようになった。子どもたちの成長や教育には良いと思う。子どもが少ないと、学校のクラスや部活動が成り立たず、環境が良くない。
- ・名称が変わったことで、地域の知名度が上がり、産業振興に役立っている。

(2) 合併の課題について

【行政体制】

- ・顔見知りの職員がいなくなり、相談しにくくなった。規模が大きくなりすぎ、

小さいことに手が回っていない。

- 役場が支所になり、職員が大幅に減少した。合併前は要望したらすぐに実現できたことも合併後は何倍も時間がかかる。
- 杓子定規の対応が増えた。顔見知りの職員がほとんどいなくなり、役所の敷居が高くなった。
- 合併前は職員がやっていた仕事について、合併後は地域で行う必要があり大変。
- 地元の事情を知っている職員が減り、清掃活動などの共同作業がやりにくくなった。
- 本庁への移動に苦労している。

【まちづくり・地域の活気】

- 職員が減り商店街の飲食店の売り上げが減った。
- 乗合タクシーは導入されているが、不便である。利用を遠慮する人も多い。
- 合併で広域化して移動距離が長くなり、老人会等の役員の成り手がいない。
- 行政区の統合の結果、集落のつながりが希薄化し、更に、行政区の統合に合わせて任意団体（老人会・婦人会等）も統合され、見知らぬ人が増えたことで活動が停滞した。
- 地域のシンボルであった中学校がなくなったのは寂しい。通学時の事故の心配が絶えない。

【その他】

- 未だに旧町間の対立や意識の差があると思う。
- 合併はメリットばかりでなく痛みも伴う。年月が必要だと思う。
- 合併の評価はまだわからない。

6 地域審議会・地域自治区・合併特例区の主な意見

(1) 合併の効果について

【行政体制】

- ・支所には地域に精通した職員を残すよう配慮しており、不便さは感じない。

【住民サービス】

- ・広報誌やホームページでの情報提供が良くなった。情報量や内容が充実した。
- ・全域にわたって保健師のサービスを受けられるようになった。

【まちづくり・地域の活気】

- ・合併後、特例債等を活用して道路や上下水道の整備が進んだ。
- ・まちづくり協議会等ができ、住民主体の取組みが活発になった。
- ・合併特例区があったことで、合併による変化を緩和することができた。

(2) 合併の課題について

【行政体制】

- ・支所へ要望しても、解決までに時間がかかるようになった。
- ・役所が支所になり、職員が減少したことで、役場周辺の飲食店が少なくなった。

【まちづくり・地域の活気】

- ・周辺部の高齢化により老人会の役員のなり手がいない。

【その他】

- ・合併特例期間終了後、住民の声を行政に届ける役割を検討する必要がある。
- ・地域審議会の開催回数が年1回で少ない。
- ・合併特例区の存在は大きい。特例区のおかげでソフトランディングができた。特例区終了後が心配である。